
石綿健康被害救済制度における
平成 18～令和元年度被認定者に関する
ばく露状況調査報告書



独立行政法人 **環境再生保全機構**

令和 3 年 3 月

目 次

1. 調査概要

1－1. 調査目的	1
1－2. 調査内容及び方法	1
1－3. 石綿による健康被害に係る専門家からなる委員会の委員名簿	4

2. 調査結果

2－1. 令和元年度	5
(1) 被認定者、調査対象者及びアンケート回答者	5
(2) 年齢別集計	8
(3) ばく露分類別集計	11
(4) 職業分類別集計	13
(5) 産業分類別集計	18
(6) 住所別集計	22
(7) 環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計	32
2－2. 累計（平成 18 年度～令和元年度）	34
(1) 被認定者、調査対象者及びアンケート回答者	34
(2) 年齢別集計	44
(3) ばく露分類別集計	55
(4) 職業分類別集計	60
(5) 産業分類別集計	67
(6) 建設業における特定の職歴がある者についての集計	73
(7) 住所別集計	75
(8) 尼崎市の詳細集計（ばく露(エ)分類）	120
(9) 環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計	126
(10) 生年別集計	129
(11) 制度発足年度を除く 13 年間で、前半 8 年間、後半 5 年間の年齢別集計及び ばく露分類別集計	138

3. まとめ

3－1. 令和元年度	141
3－2. 累計（平成 18 年度～令和元年度）	144

アンケート票

認定申請者用アンケート	149
弔慰金請求者用アンケート	150
石綿のばく露に関する申告書（判定様式第 9 号）	151

1. 調査概要

1-1. 調査目的

本調査は、石綿による健康被害の救済に関する法律（以下「救済法」という。）の衆参両議院における附帯決議において「政府は石綿による健康被害の実態について十分に調査・把握し、本制度の施行に反映させるよう努めること」と定められていることから、救済法に基づき石綿を吸入することにより指定疾病にかかった旨の認定を受けた者及び当該指定疾病に起因して死亡した者と認められた者（以下「被認定者」という。）の職歴や居住歴を把握して、全国的な石綿ばく露の実態を把握し、制度運用に役立てるための調査である。

1-2. 調査内容及び方法

（1）調査内容

独立行政法人環境再生保全機構（以下「機構」という。）は救済法第3条に基づく救済給付を行うための認定を行っており、認定の申請・請求時に職歴や居住歴等に関する任意のアンケートを実施している（アンケート票は巻末に掲載）。アンケートに記載されている職歴や居住歴等に関する情報を分類・集計するとともに、全国及び被認定者の多い地域での居住歴の分布状況を把握した。

本調査の実施に当たっては、石綿による健康被害に係る専門家からなる委員会（1-3参照）を設け、その助言を受けたものである。

（2）被認定者について

被認定者は、給付の種類によって以下の3つに分類される。

① 医療費の支給に係る認定を受けた者

療養中に認定の申請を行い、日本国内において石綿を吸入することにより指定疾病にかかった旨の認定を機構から受けた者（以下「医療費被認定者」という。）。

② 未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の給付に係る認定を受けた者

日本国内で石綿を吸入することにより指定疾病にかかり、認定の申請を行う前に指定疾病に起因して救済法又は改正政令施行後に亡くなられた者のご遺族で、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の請求を行い、認定を受けた者（以下「未申請弔慰金被認定者」という。）。

③ 施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の給付に係る認定を受けた者

日本国内で石綿を吸入することにより指定疾病にかかり、指定疾病に起因して救済法又は改正政令施行前に亡くなられた者のご遺族で、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料の請求を行い、認定を受けた者（以下「施行前弔慰金被認定者」という。）。

上記②及び③の場合、認定を受けたのは指定疾病に起因して亡くなられた者のご遺族であるが、本調査は石綿ばく露の実態を把握するものであるため、本報告書において「弔慰金被認定者」と記すとき、それは指定疾病に起因して死亡した者を指すものとする。

(3) 実施方法

① 被認定者リストの作成

救済法の施行から令和元年度末まで（平成 18 年 3 月 27 日から令和 2 年 3 月 31 日まで）の被認定者について、認定年度、アンケート回答の有無、性別、年齢（医療費被認定者は申請時、弔慰金被認定者は死亡時）、支給種別（医療費・施行前弔慰金・未申請弔慰金）、疾病別（中皮腫・肺がん・著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺（以下「石綿肺」という。）・著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚（以下「びまん性胸膜肥厚」という。）、中皮腫の疾病部位（胸膜・その他）、労災保険法等のその他の法令による石綿健康被害に関する給付に係る認定の有無、等の情報を含んだ被認定者リストを作成した。

被認定者リストでアンケート回答がなかった者にはアンケート票を再送し、それに回答があった場合は被認定者リストに反映した。

② 年齢別集計

被認定者についての年齢別集計を支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）に行った。医療費被認定者は申請時の年齢を、弔慰金被認定者は死亡時の年齢を用いて集計した。

③ ばく露分類別集計

アンケートの回答内容から被認定者の石綿ばく露状況について 4 つの種類に分類し、集計した。分類は「平成 21 年度被認定者に関する医学的所見等の解析及びばく露状況調査事業」を踏まえ、下記（ア）～（エ）とした。

（ア）「直接石綿を取り扱っていた職歴がある者、及び直接ではないが職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者。」（職業ばく露）

石綿を含んだ製品の製造加工等の作業に従事した者や、建築・建設関係作業や造船所内作業など石綿を使用した者、石綿が使用された現場での作業に従事した者を分類した。

（イ）「家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性のある者。」（家庭内ばく露）

家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者や、石綿製品の作業が自宅であり本人が従事したか定かでない者を分類した。

（ウ）「石綿取扱い施設に立ち入り等により、石綿ばく露の可能性が考えられる者。居住室内や事務室等に吹付け石綿が使用されており、屋内環境で石綿ばく露の可能性が考えられる者。」（施設立ち入り等ばく露）

荷物の運搬等で石綿取扱い施設に出入りがあった者や、吹付け石綿のある建物に立ち入った経験がある者等を分類した。

（エ）「（ア）～（ウ）のいずれにも該当しないため、石綿ばく露の可能性が特定できない者（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）。」（環境ばく露・不明）

(ア)～(ウ)のいずれにも該当しなかった者を分類した。この中には、石綿工場近くに居住地や職場等があった者も含まれている。

(ア)～(エ)の複数に該当する場合は、(ア)(イ)(ウ)の順で優先して1つに分類し、(ア)～(ウ)いずれにも該当しない場合は(エ)に分類した。

④ 職業分類別集計

アンケート票の職種についての回答内容から、従事した職業別に分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

疾病（中皮腫・肺がん・石綿肺・びまん性胸膜肥厚）の潜伏期間を考慮し、医療費被認定者については申請時の10年以前、弔慰金被認定者については死亡時の10年以前の職歴のみを集計対象とした。

転職等により被認定者が異なる職業に複数従事した場合には、それら全てを集計した。同一の職業に複数回従事した場合には、重複を除き1回として集計した。

⑤ 産業分類別集計

アンケート票の所属事業場（企業）についての回答内容から、産業別に分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

疾病（中皮腫・肺がん・石綿肺・びまん性胸膜肥厚）の潜伏期間を考慮し、医療費被認定者については申請時の10年以前、弔慰金被認定者については死亡時の10年以前に所属した事業場（企業）のみを集計対象とした。

被認定者の転職等により、所属事業場（企業）が複数あった場合、それが異なる産業に分類される場合には、産業ごとに1件ずつ計上した。

⑥ 建設業における特定の職歴がある者についての集計

建設業に従事歴のある者で、はつり工・解体工、左官、築炉工等の特定の職歴がある者について、平成18年度から令和元年度までの累計（以下「累計」という。）を行った。

⑦ 住所別集計

アンケート票の住所（居住地）についての回答内容から、昭和20年～平成元年（1945年～1989年）の期間に最も長期間居住した市区町村及び政令指定都市を支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計した。

また、ばく露分類で(エ)に分類された者についても同様の集計を行った。

⑧ 環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計

昭和20年～平成元年（1945年～1989年）の期間に環境省「石綿の健康リスク調査」の第1期（平成18～21年度）関連地域に居住歴がある者について、ばく露分類別に集計を行った。関連地域とは、神奈川県横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、福岡県北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の7地域とした。

⑨ 尼崎市の詳細集計（ばく露(エ)分類）

累計において、ばく露分類で（エ）に分類し対象期間である昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）間に尼崎市に居住歴がある者について、行政地区、時点（昭和 30 年、40 年、50 年、60 年）によるクロス集計を行った。

行政地区は中央地区、小田地区、大庄地区、立花地区、武庫地区、園田地区の 6 地区とし、記述不十分等により分類できない場合は地区不明とした。

なお、集計は最長居住歴と対象期間居住歴を用いて行った。

⑩ 生年別集計

累計において、疾病が胸膜中皮腫の被認定者について、医療費被認定者は申請時年齢を、未申請弔慰金被認定者は死亡時年齢を用いて生年別に集計した。

また、ばく露分類で（ア）に分類された者、（エ）に分類された者についての同様の集計を行った。

※ ③～⑩の分類・集計において、未申請弔慰金アンケート回答者は医療費アンケート回答者とまとめて集計等を行った。これは「医療費及び未申請弔慰金の認定等決定においては、環境大臣の医学的判定を必ず経ることとされており、その全ての対象者が一定の医学的判定基準を満たすものとして一様に考えることができる。」との考え方による。

なお、肺がんを除く中皮腫、びまん性胸膜肥厚及び石綿肺に係る施行前弔慰金対象者については、死亡診断書若しくは死亡検案書又は請求に係る疾病に起因して死亡したことを証明することができる診療録の写しに、死亡の原因として指定疾病の記載があれば、法の施行前に死亡した者が石綿を吸入することにより指定疾病にかかり、これに起因して死亡したものと判断しており、医学的判定を経ることなく、弔慰金等の支給を受ける権利の認定を行っている。そのため、医療費及び未申請弔慰金のアンケート回答者とはまとめて集計を行っていない。

1-3. 石綿による健康被害に係る専門家からなる委員会の委員名簿

区 分	氏 名	所 属
委員長	森永 謙二	独立行政法人環境再生保全機構 石綿健康被害救済部 顧問医師
委員	三浦 溥太郎	横須賀市立うわまち病院 呼吸器科 顧問
委員	神山 宣彦	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 フェロー研究員
委員	高田 礼子	聖マリアンナ医科大学 予防医学教室 教授
委員	篠原 也寸志	前 独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 作業環境研究グループ 研究員
委員	滝口 直樹	武蔵野大学 環境学研究科 客員准教授

2. 調査結果

2-1. 令和元年度

(1) 被認定者、調査対象者及びアンケート回答者

集計方法

令和元年度の被認定者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）、性別、認定時の疾病別（中皮腫・肺がん・石綿肺・びまん性胸膜肥厚）、アンケート回答の有無別に集計した。また、医療費及び未申請弔慰金の中皮腫については、発症部位別（胸膜・その他）に集計を行った。

結果

① 被認定者

令和元年度の被認定者の総数は 969 人であった（表 I-1-1）。支給種別にみると、医療費被認定者 785 人、未申請弔慰金被認定者 172 人、施行前弔慰金被認定者 12 人であった。

疾病別では、中皮腫 765 人、肺がん 178 人、石綿肺 3 人、びまん性胸膜肥厚 23 人であった。さらに支給種別の疾病内訳をみると、医療費被認定者 785 人のうち中皮腫 629 人、肺がん 135 人、石綿肺 1 人、びまん性胸膜肥厚 20 人であり、未申請弔慰金被認定者 172 人のうち中皮腫 127 人、肺がん 41 人、石綿肺 1 人、びまん性胸膜肥厚 3 人であり、施行前弔慰金被認定者 12 人のうち中皮腫 9 人、肺がん 2 人、石綿肺 1 名、びまん性胸膜肥厚は 0 人であった。

性別では、男 789 人、女 180 人であった。男の疾病内訳は、中皮腫 590 人、肺がん 173 人、石綿肺 3 人、びまん性胸膜肥厚 23 人であり、女の疾病内訳は、中皮腫 175 人、肺がん 5 人、石綿肺及びびまん性胸膜肥厚は 0 人であった。

② 調査対象者

他法令による給付に係る認定があったことを、被認定者、ご家族又は他法令による給付の実施機関からの連絡等により令和 2 年 9 月 17 日時点で機構が把握していた場合、以降の集計対象から除外した。

他法令による給付に係る認定を受けたことを確認した者を除く被認定者（以下「調査対象者」という。）の総数は 842 人であった（表 I-1-2）。支給種別にみると医療費調査対象者 670 人、未申請弔慰金調査対象者 160 人、施行前弔慰金調査対象者 12 人であった。

調査対象者の疾病別では、中皮腫 672 人、肺がん 145 人、石綿肺 2 人、びまん性胸膜肥厚 23 人であった。さらに支給種別の疾病内訳をみると、医療費調査対象者 670 人のうち中皮腫 540 人、肺がん 110 人、石綿肺 0 人、びまん性胸膜肥厚 20 人であり、未申請弔慰金調査対象者 160 人のうち中皮腫 123 人、肺がん 33 人、石綿肺 1 人、びまん性胸膜肥厚 3 人であり、施行前弔慰金調査対象者 12 人のうち中皮腫 9 人、肺がん 2 人、石綿肺 1 人、びまん性胸膜肥厚は 0 人であった。

③ アンケート回答者

調査対象者の総数 842 人に対して、アンケート回答者は 694 人、回答率は 82.4%であった（表 I-1-2）。支給種別にみると、医療費調査対象者 670 人のうちアンケート回答者は 551 人（回答率 82.2%）、未申請弔慰金調査対象者 160 人のうちアンケート回答者は 132 人（回答率 82.5%）、施行前弔慰金調査対象者 12 人のうちアンケート回答者は 11 人（回答率 91.7%）であった。

なお、令和元年度被認定者のうち申請又は請求時にアンケート回答がなかった者に対し、同内容の再アンケートを送付した。再アンケートの送付対象者は医療費調査対象者 168 人、未申請弔慰金調査対象者 45 人、施行前弔慰金調査対象者 2 人で、そのうち医療費調査対象者 49 人、未申請弔慰金調査対象者 17 人、施行前弔慰金調査対象者 1 人から回答があった。再アンケートに回答があった者は、アンケート回答者として集計対象に含めた。

④ 中皮腫の発症部位別集計

令和元年度の医療費・未申請弔慰金の中皮腫調査対象者 663 人のうち、その発症部位が胸膜の者 583 人、その他の者 80 人（腹膜、心膜、精巣鞘膜ほか）であり、アンケート回答者 546 人の内訳は、胸膜の者 476 人、その他の者 70 人であった（表 I－1－2）。

⑤ 対象者概念図

令和元年度被認定者※ (969 人)		
調査対象者 (842 人)		他法令でも認定 (127 人)
アンケート回答者 (694 人)	アンケート 未回答者 (148 人)	

※被認定者には、他法令による給付に係る認定があった者も含む。

表 I-1-1. 令和元年度被認定者数及び調査対象者数

疾病		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	合計
中皮腫	被認定者数(人)	486	143	629	98	29	127	584	172	756	6	3	9	590	175	765
	調査対象者数(人)	400	140	540	94	29	123	494	169	663	6	3	9	500	172	672
	調査対象者率(%)	82.3	97.9	85.9	95.9	100.0	96.9	84.6	98.3	87.7	100.0	100.0	100.0	84.7	98.3	87.8
肺がん	被認定者数(人)	130	5	135	41		41	171	5	176	2		2	173	5	178
	調査対象者数(人)	106	4	110	33		33	139	4	143	2		2	141	4	145
	調査対象者率(%)	81.5	80.0	81.5	80.5		80.5	81.3	80.0	81.3	100.0		100.0	81.5	80.0	81.5
石綿肺	被認定者数(人)	1		1	1		1	2	0	2	1		1	3	0	3
	調査対象者数(人)			0	1		1	1	0	1	1		1	2	0	2
	調査対象者率(%)	0.0		0.0	100.0		100.0	50.0		50.0	100.0		100.0	66.7		66.7
胸び膜まん厚性	被認定者数(人)	20		20	3		3	23	0	23			0	23	0	23
	調査対象者数(人)	20		20	3		3	23	0	23			0	23	0	23
	調査対象者率(%)	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0				100.0		100.0
合計	被認定者数(人)	637	148	785	143	29	172	780	177	957	9	3	12	789	180	969
	調査対象者数(人)	526	144	670	131	29	160	657	173	830	9	3	12	666	176	842
	調査対象者率(%)	82.6	97.3	85.4	91.6	100.0	93.0	84.2	97.7	86.7	100.0	100.0	100.0	84.4	97.8	86.9

表 I-1-2. 令和元年度調査対象者数及びアンケート回答者数

疾病	部位		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
中皮腫	胸膜	調査対象者数(人)	367	116	483	76	24	100	443	140	583	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答者数(人)	298	98	396	62	18	80	360	116	476	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答率(%)	81.2	84.5	82.0	81.6	75.0	80.0	81.3	82.9	81.6	-	-	-	-	-	-
	その他	調査対象者数(人)	33	24	57	18	5	23	51	29	80	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答者数(人)	28	22	50	16	4	20	44	26	70	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答率(%)	84.8	91.7	87.7	88.9	80.0	87.0	86.3	89.7	87.5	-	-	-	-	-	-
	計	調査対象者数(人)	400	140	540	94	29	123	494	169	663	6	3	9	500	172	672
		アンケート回答者数(人)	326	120	446	78	22	100	404	142	546	5	3	8	409	145	554
		アンケート回答率(%)	81.5	85.7	82.6	83.0	75.9	81.3	81.8	84.0	82.4	83.3	100.0	88.9	81.8	84.3	82.4
肺がん		調査対象者数(人)	106	4	110	33		33	139	4	143	2		2	141	4	145
		アンケート回答者数(人)	82	3	85	28		28	110	3	113	2		2	112	3	115
		アンケート回答率(%)	77.4	75.0	77.3	84.8		84.8	79.1	75.0	79.0	100.0		100.0	79.4	75.0	79.3
石綿肺		調査対象者数(人)			0	1		1	1	0	1	1		1	2	0	2
		アンケート回答者数(人)			0	1		1	1	0	1	1		1	2	0	2
		アンケート回答率(%)				100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0
胸び膜まん厚性		調査対象者数(人)	20		20	3		3	23	0	23			0	23	0	23
		アンケート回答者数(人)	20		20	3		3	23	0	23			0	23	0	23
		アンケート回答率(%)	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0				100.0		100.0
合計		調査対象者数(人)	526	144	670	131	29	160	657	173	830	9	3	12	666	176	842
		アンケート回答者数(人)	428	123	551	110	22	132	538	145	683	8	3	11	546	148	694
		アンケート回答率(%)	81.4	85.4	82.2	84.0	75.9	82.5	81.9	83.8	82.3	88.9	100.0	91.7	82.0	84.1	82.4

(2) 年齢別集計

集計方法

令和元年度調査対象者についての年齢別集計を支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）に行った。医療費調査対象者は申請時の年齢を、弔慰金調査対象者は死亡時の年齢を用いて集計した。

結果

① 医療費調査対象者の申請時年齢

令和元年度の医療費調査対象者の平均申請時年齢は 72.9 歳（中央値 74.0 歳）であり、疾病別では、中皮腫平均は 72.2 歳（中央値 73.0 歳）、肺がん平均は 75.5 歳（中央値 75.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 76.5 歳（中央値 77.0 歳）であった。なお、石綿肺の調査対象者は 0 人であった（図・表 I－2－1）。

図 I－2－1. 令和元年度調査対象者の申請時年齢分布（医療費）

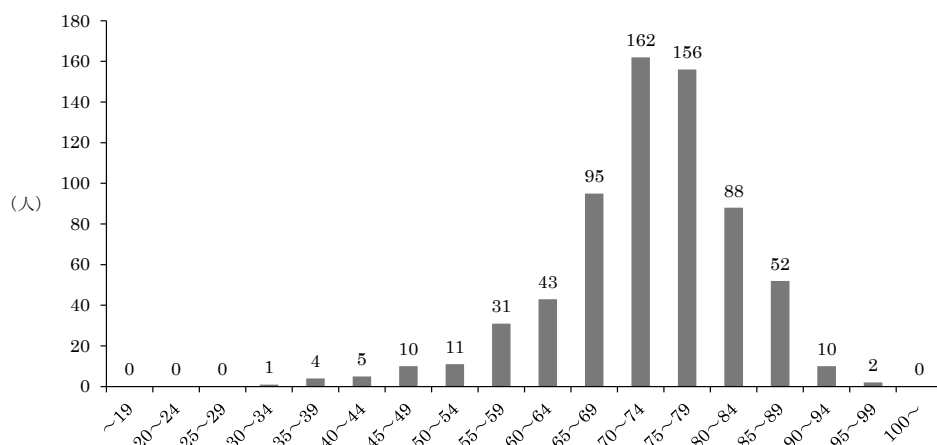


表 I－2－1. 令和元年度調査対象者の申請時年齢別集計（医療費）

(人)

疾病分類 年齢	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
～19							0			0			0			0	0
20～24							0			0			0			0	0
25～29							0			0			0			0	0
30～34					1	1	1			0			0			0	1
35～39	2		2	1	1	2	4			0			0			0	4
40～44	1	3	4		1	1	5			0			0			0	5
45～49	3	3	6	2	2	4	10			0			0			0	10
50～54	3	3	6	2	3	5	11			0			0			0	11
55～59	15	2	17	10	3	13	30	1		1			0			0	31
60～64	22		22	11	4	15	37	5		5			0	1		1	43
65～69	61	5	66	13	1	14	80	15		15			0			0	95
70～74	93	10	103	20	2	22	125	29	2	31			0	6		6	162
75～79	83	4	87	27	3	30	117	30	1	31			0	8		8	156
80～84	52	2	54	14	2	16	70	14	1	15			0	3		3	88
85～89	28	1	29	12	1	13	42	8		8			0	2		2	52
90～94	4		4	3		3	7	3		3			0			0	10
95～99				1		1	1	1		1			0			0	2
100～							0			0			0			0	0
合計	367	33	400	116	24	140	540	106	4	110	0	0	0	20	0	20	670
最小値（歳）	35	42	35	37	33	33	33	59	71	59				61		61	33
最大値（歳）	93	87	93	99	85	99	99	96	84	96				86		86	99
中央値（歳）	73.0	70.0	73.0	74.0	61.0	72.0	73.0	75.5	74.5	75.0				77.0		77.0	74.0
平均値（歳）	73.3	65.2	72.6	72.9	61.3	70.9	72.2	75.5	76.0	75.5				76.5		76.5	72.9

② 未申請弔慰金調査対象者の死亡時年齢

令和元年度の未申請弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 76.7 歳（中央値 78.0 歳）であり、疾病別では、中皮腫平均は 76.7 歳（中央値 78.0 歳）、肺がん平均は 77.0 歳（中央値 78.0 歳）、石綿肺平均は 72.0 歳（中央値 72.0 歳）びまん性胸膜肥厚平均は 74.7 歳（中央値 75.0 歳）であった。（図・表 I－2－2）。

図 I－2－2. 令和元年度調査対象者の死亡時年齢分布（未申請弔慰金）

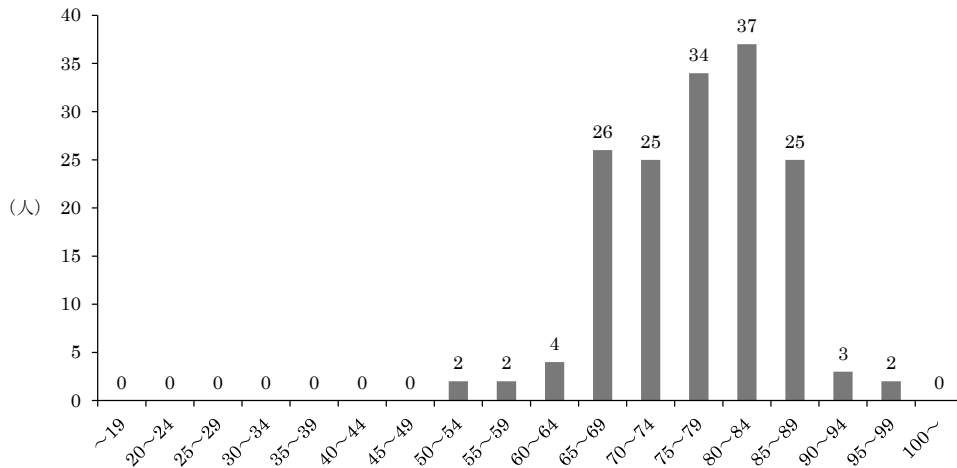


表 I－2－2. 令和元年度調査対象者の死亡時年齢別集計（未申請弔慰金）

疾病分類 年齢	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
～19							0			0			0			0	0
20～24							0			0			0			0	0
25～29							0			0			0			0	0
30～34							0			0			0			0	0
35～39							0			0			0			0	0
40～44							0			0			0			0	0
45～49							0			0			0			0	0
50～54					1	1	1	1		1			0			0	2
55～59	2		2				2			0			0			0	2
60～64	1	2	3				3	1		1			0			0	4
65～69	9	6	15	3	2	5	20	6		6			0			0	26
70～74	15	3	18	3		3	21	2		2	1		1	1		1	25
75～79	15	3	18	6		6	24	8		8			0	2		2	34
80～84	19	3	22	5	1	6	28	9		9			0			0	37
85～89	12	1	13	6	1	7	20	5		5			0			0	25
90～94	2		2	1		1	3			0			0			0	3
95～99	1		1				1	1		1			0			0	2
100～							0			0			0			0	0
合計	76	18	94	24	5	29	123	33	0	33	1	0	1	3	0	3	160
最小値（歳）	58	60	58	67	53	53	53	50		50	72		72	72		72	50
最大値（歳）	96	85	96	91	85	91	96	95		95	72		72	77		77	96
中央値（歳）	78.5	70.0	77.0	79.5	68.0	79.0	78.0	78.0		78.0	72.0		72.0	75.0		75.0	78.0
平均値（歳）	77.3	72.1	76.3	79.6	70.8	78.1	76.7	77.0		77.0	72.0		72.0	74.7		74.7	76.7

③ 施行前弔慰金調査対象者の死亡時年齢

令和元年度の施行前弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 62.6 歳（中央値 64.5 歳）であり、疾病別では、中皮腫平均は 59.6 歳（中央値 57.0 歳）、肺がん平均は 67.5 歳（中央値 67.5 歳）、石綿肺平均は 80.0 歳（中央値 80.0 歳）であった。なお、びまん性胸膜肥厚の調査対象者は 0 人であった（図・表 I-2-3）。

図 I-2-3. 令和元年度調査対象者の死亡時年齢分布（施行前弔慰金）

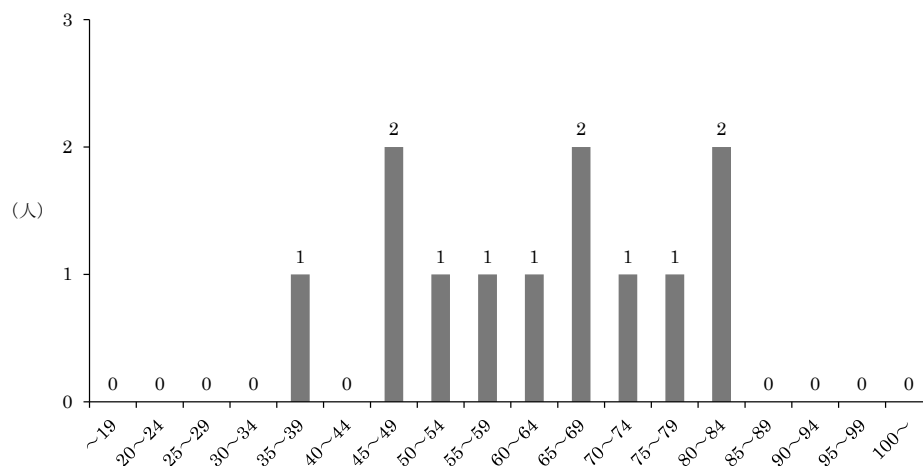


表 I-2-3. 令和元年度調査対象者の死亡時年齢別集計（施行前弔慰金）

疾病分類 年齢	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
～19			0			0			0			0	0
20～24			0			0			0			0	0
25～29			0			0			0			0	0
30～34			0			0			0			0	0
35～39	1		1			0			0			0	1
40～44			0			0			0			0	0
45～49	1	1	2			0			0			0	2
50～54	1		1			0			0			0	1
55～59	1		1			0			0			0	1
60～64	1		1			0			0			0	1
65～69			0	2		2			0			0	2
70～74	1		1			0			0			0	1
75～79		1	1			0			0			0	1
80～84		1	1			0	1		1			0	2
85～89			0			0			0			0	0
90～94			0			0			0			0	0
95～99			0			0			0			0	0
100～			0			0			0			0	0
合計	6	3	9	2	0	2	1	0	1	0	0	0	12
最小値（歳）	37	47	37	67		67	80		80				37
最大値（歳）	74	81	81	68		68	80		80				81
中央値（歳）	54.5	77.0	57.0	67.5		67.5	80.0		80.0				64.5
平均値（歳）	55.2	68.3	59.6	67.5		67.5	80.0		80.0				62.6

(3) ばく露分類別集計

集計方法

令和元年度アンケート回答者について、(ア)～(エ)のばく露分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計した。

ばく露分類の詳細は、2～3 ページ〔(3) 実施方法 ③ばく露分類別集計〕に記載。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者 830 人（医療費 670 人・未申請弔慰金 160 人）のうち、アンケート回答者は 683 人であり、ばく露分類の内訳は、(ア) 478 人（70.0%）、(イ) 14 人（2.0%）、(ウ) 8 人（1.2%）、(エ) 183 人（26.8%）であった（図・表 I－3－1）。

疾病別では、中皮腫 546 人のうち、(ア) 349 人、(イ) 13 人、(ウ) 8 人、(エ) 176 人、肺がん 113 人のうち、(ア) 105 人、(イ) 1 人、(ウ) 0 人、(エ) 7 人、石綿肺 1 人のうち、(ア) 1 人、(イ)、(ウ) 及び (エ) 0 人、びまん性胸膜肥厚 23 人のうち、(ア) 23 人、(イ)、(ウ) 及び (エ) 0 人であった（表 I－3－1）。

図 I－3－1. 令和元年度ばく露分類別集計
（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

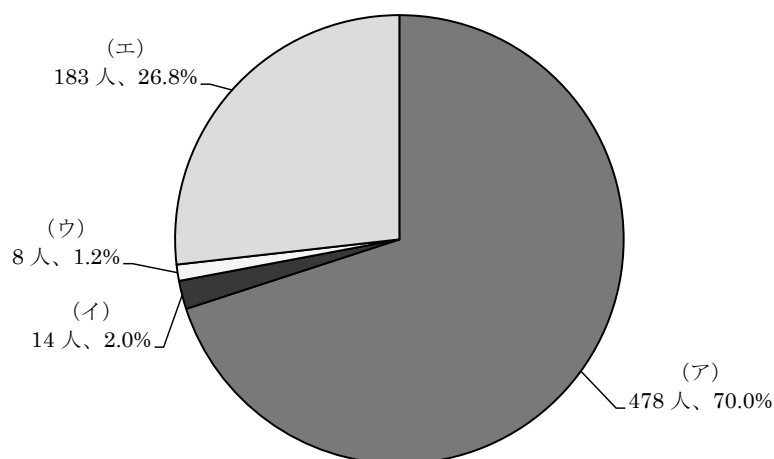


表 I－3－1. 令和元年度ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

認定疾病 分類	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計													
(ア)	291	31	322	25	2	27	349	103	2	105	1		1	23		23	449	29	478
(イ)	1		1	8	4	12	13		1	1			0			0	1	13	14
(ウ)	4	1	5	3		3	8			0			0			0	5	3	8
(エ)	64	12	76	80	20	100	176	7		7			0			0	83	100	183
合計	360	44	404	116	26	142	546	110	3	113	1	0	1	23	0	23	538	145	683

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者 12 人のうち、アンケート回答者は 11 人であり、ばく露分類の内訳は、(ア) 8 人 (72.7%)、(イ) 及び (ウ) 0 人、(エ) 3 人 (27.3%) であった。

疾病別では、中皮腫 8 人のうち、(ア) 5 人、(イ) 及び (ウ) 0 人、(エ) 3 人、肺がん 2 人のうち、(ア) 2 人、石綿肺 1 人のうち、(ア) 1 人だった。びまん性胸膜肥厚の調査対象者は 0 人であった (表 I-3-2)。

表 I-3-2. 令和元年度ばく露分類別集計 (施行前弔慰金、アンケート回答者)

(人)

認定疾病 分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(ア)	5		5	2		2	1		1			0	8	0	8
(イ)			0			0			0			0	0	0	0
(ウ)			0			0			0			0	0	0	0
(エ)		3	3			0			0			0	0	3	3
合計	5	3	8	2	0	2	1	0	1	0	0	0	8	3	11

（４）職業分類別集計

集計方法

令和元年度アンケート回答者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき、中分類までを用いた。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費アンケート回答者については申請時の 10 年以前、弔慰金アンケート回答者については死亡時の 10 年以前の職歴のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる職業に複数従事した場合にはそれら全てを集計したため、重複集計となっている。同一の職業に複数回従事した場合には、集約して 1 回とした。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

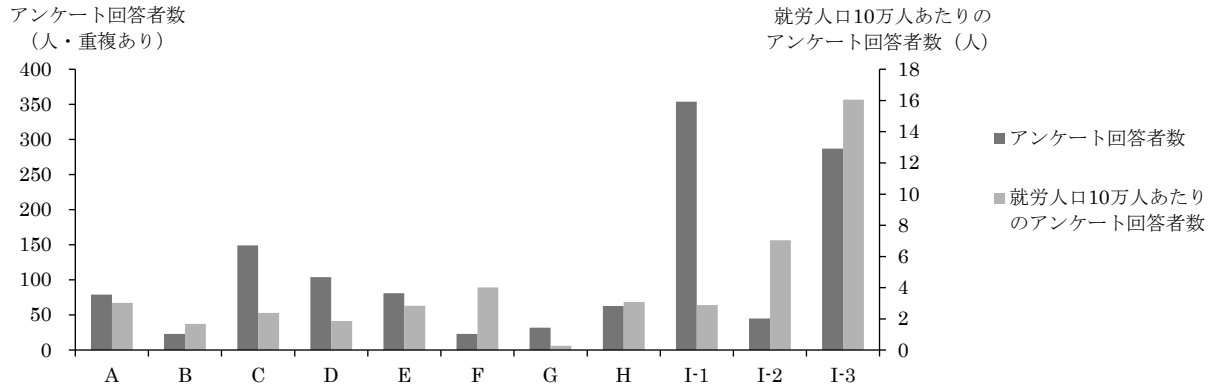
医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）中、職業分類についての回答を得られたのは 645 人であった。職業従事者は延べ 1,243 人であり（表 I－4－1）、1 人あたり平均 1.9 回の職歴があった。

大分類でみると、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」354 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」287 人、「C 事務従事者」149 人であった（図・表 I－4－1）。

職業従事者の多かった「I-1 製造・制作作業」を中分類までみると、「I-155 金属加工作業」76 人、「I-3 採掘・建設・労務作業」では「I-377 建設作業（建設躯体工事作業を除く）」210 人が最も多かった。

疾病別では、中皮腫で認定された職業従事者 989 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」279 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」185 人、「C 事務従事者」138 人であった。肺がんで認定された職業従事者 198 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」77 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」61 人であった。石綿肺で認定された職業従事者 1 人の職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」であった。びまん性胸膜肥厚で認定された職業従事者 55 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」24 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」14 人であった（表 I－4－2）。

図Ⅰ－４－１．令和元年度職業別分類分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の職業分類別の就労人口



表Ⅰ－４－１．令和元年度職業別分類（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口 (人)

職業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 専門的・技術的職業従事者	79	2,604,830	3.0	4,024,170	2.0	6,387,805	1.2
B 管理的職業従事者	23	1,367,955	1.7	2,278,910	1.0	2,360,868	1.0
C 事務従事者	149	6,250,955	2.4	8,840,520	1.7	10,468,308	1.4
D 販売従事者	104	5,566,555	1.9	7,042,305	1.5	8,299,361	1.3
E サービス職業従事者	81	2,849,080	2.8	3,728,585	2.2	4,160,050	1.9
F 保安職業従事者	23	572,630	4.0	736,250	3.1	821,019	2.8
G 農林漁業作業者	32	11,661,330	0.3	7,290,080	0.4	5,380,403	0.6
H 運輸・通信従事者	63	2,038,345	3.1	2,398,365	2.6	2,335,850	2.7
I-1 製造・制作作業者	354	12,261,075	2.9	11,266,775	3.1	11,832,912	3.0
I-2 装置機関運転・建設機械運転・電気作業者	45	638,975	7.0	896,385	5.0	954,278	4.7
I-3 採掘・建設・労務作業者	287	1,788,015	16.1	4,452,670	6.4	5,237,199	5.5
J 分類不能の職業	3	33,635	8.9	60,420	5.0	98,076	3.1
総数	1,243	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成9年12月改定の日本標準職業分類に基づき集計し直した。
就労人口には、一人親方を含む。

表Ⅰ－４－２．令和元年度職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

職業分類		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女			計	男	女	計	男	女	計			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計										
A 専門的・技術的職業従事者																	
A01	科学研究者	3	1	4			4			0			0	1		1	5
A03	機械・電気技術者	9	2	11	1		12			0			0	2		2	14
A05	建築・土木・測量技術者	13		13			13	2		2			0	2		2	17
A06	情報処理技術者	1		1			1			0			0			0	1
A07	その他の技術者	3		3			3			0			0			0	3
A08	医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	2	2	4			4			0			0			0	4
A09	保健師、助産師、看護師				2	1	3			0			0			0	3
A10	医療技術者	1		1			1			0			0			0	1
A11	その他の保健医療従事者	1		1	2		2	3		0			0			0	3
A12	社会福祉専門職業従事者				2	1	3			0			0			0	3
A15	教員	6	4	10	4	2	6	16		0			0	1		1	17
A18	美術家、写真家、デザイナー				1		1			0			0			0	1
A20	その他の専門的職業従事者	3		3	4		4	7		0			0			0	7
	計	42	9	51	16	4	20	71	2	0	2	0	0	6	0	6	79
B 管理的職業従事者																	
B21	管理的公務員						0	2		2			0			0	2
B22	会社・団体等役員	6		6	1		7	1		1			0	1		1	9
B23	会社・団体等管理職員	6	1	7			7			0			0			0	7
B24	その他の管理的職業従事者	4	1	5			5			0			0			0	5
	計	16	2	18	1	0	1	19	3	0	3	0	0	1	0	1	23
C 事務従事者																	
C25	一般事務従事者	24	3	27	47	15	62	89	4		4		0	1		1	94
C26	会計事務従事者	6		6	3	3	6	12			0		0			0	12
C27	生産関連事務従事者				1		1	1			0		0			0	1
C28	営業・販売事務従事者	25	2	27	3		3	30	3		3		0	2		2	35
C29	外勤事務従事者	1		1	1		1	2			0		0			0	2
C30	運輸・通信事務従事者	1		1				1			0		0			0	1
C31	事務用機器操作員	1		1		2	2	3	1		1		0			0	4
	計	58	5	63	55	20	75	138	8	0	8	0	0	3	0	3	149
D 販売従事者																	
D32	商品販売従事者	45	9	54	22	7	29	83	8	1	9		0	2		2	94
D33	販売類似職業従事者	5	1	6	2	1	3	9	1		1		0			0	10
	計	50	10	60	24	8	32	92	9	1	10	0	0	2	0	2	104
E サービス職業従事者																	
E34	家庭生活支援サービス職業従事者	1		1	2		2	3			0		0			0	3
E35	生活衛生サービス従事者	6	1	7	4	2	6	13	1		1		0			0	14
E36	飲食物調理従事者	6	1	7	5	1	6	13	1		1		0			0	14
E37	接客・給仕職業従事者	8	3	11	12	2	14	25	1		1		0			0	26
E38	居住施設・ビル等管理人	4		4				4			0		0			0	4
E39	その他のサービス職業従事者	10		10	8	2	10	20			0		0			0	20
	計	35	5	40	31	7	38	78	3	0	3	0	0	0	0	0	81
F 保安職業従事者																	
F40	自衛官	5		5				5	2		2			0			7
F41	司法警察職員	2		2				2			0			0			2
F42	その他の保安職業従事者	10		10	2		2	12	2		2			0			14
	計	17	0	17	2	0	2	19	4	0	4	0	0	0	0	0	23
G 農林漁業作業者																	
G43	農業作業者	13		13	5	2	7	20	2		2			0	1		23
G44	林業作業者	2		2				2			0			0			2
G45	漁業作業者	4	2	6				6			0			0	1		7
	計	19	2	21	5	2	7	28	2	0	2	0	0	0	2	0	32
H 運輸・通信従事者																	
H46	鉄道運転従事者	1		1				1			0			0			1
H47	自動車運転者	39	2	41	1		1	42	9		9			0	1		52
H48	船舶・航空機運転従事者	1		1				1	1		1			0			2
H49	その他の運輸従事者	4		4	1	1	2	6			0			0			6
H50	通信従事者				1		1	1	1		1			0			2
	計	45	2	47	3	1	4	51	11	0	11	0	0	0	1	0	63

表Ⅰ－４－２．令和元年度職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

職業分類		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男			女			計	男	女	計	男	女	計				
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
Ⅰ-1 製造・制作作業者																		
I-151	金属材料製造作業	6		6			6	1		1			0			0	7	
I-152	化学製品製造作業	6	1	7	2		2	9	3		3		0	2		2	14	
I-153	窯業製品製造作業	6		6	2		2	8	5		5		0	2		2	15	
I-154	土石製品製造作業	2		2	1		1	3	1		1		0			0	4	
I-155	金属加工作業	51	1	52	4		4	56	19		19		0	1		1	76	
I-156	金属溶接・溶断作業	9		9				9	3		3		0			0	12	
I-157	一般機械器具組立・修理作業	19	3	22	2	1	3	25	6		6		0	2		2	33	
I-158	電気機械器具組立・修理作業	26	2	28	6	2	8	36	2		2		0	3		3	41	
I-159	輸送機械組立・修理作業	25	4	29	2		2	31	7		7		0	2		2	40	
I-160	計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業	1	1	2				2			0		0			0	2	
I-161	精穀・製粉・調味食品製造作業							0	1		1		0			0	1	
I-162	食料品製造作業（精穀・製粉・調味食品製造作業を除く）	10		10	4		4	14	1		1		0			0	15	
I-163	飲料・たばこ製造作業	1		1				1			0		0			0	1	
I-164	繊維作業	7	1	8	4		4	12			0		0			0	12	
I-165	衣服・繊維製品製造作業	7		7	8		8	15	2	1	3		0			0	18	
I-166	木・竹・草・つる製品製造作業	10	3	13				13	3		3		0			0	16	
I-167	パルプ・紙・紙製品製造作業	2		2	3	1	4	6	1		1		0			0	7	
I-168	印刷・製本作業	5	1	6	2	1	3	9	2		2		0			0	11	
I-169	ゴム・プラスチック製品製造作業	5		5		1	1	6	1		1		0	1		1	8	
I-170	革・革製品製造作業	1	1	2				2			0		0			0	2	
I-171	装身具等身の回り品製造作業				1		1	1			0		0			0	1	
I-172	その他の製造・制作作業	10	1	11	3	1	4	15	2		2		0	1		1	18	
	計	209	19	228	44	7	51	279	60	1	61	0	0	0	14	0	14	354
Ⅰ-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者																		
I-273	定置機関・機械及び建設機械運転作業	4		4				4	2		2		0	1		1	7	
I-274	電気作業	20	2	22				22	15		15		0	1		1	38	
	計	24	2	26	0	0	0	26	17	0	17	0	0	0	2	0	2	45
Ⅰ-3 採掘・建設・労務作業者																		
I-375	採掘作業	2		2	1		1	3	2		2		0	1		1	6	
I-376	建設躯体工事作業	17	1	18				18	10		10		0	3		3	31	
I-377	建設作業（建設躯体工事作業を除く）	120	8	128	7		7	135	58	1	59	1	1	15		15	210	
I-378	土木作業従事者	8	1	9				9	1		1		0			0	10	
I-379	運搬労務作業	12		12		1	1	13	3	1	4		0	3		3	20	
I-380	その他の労務作業	4	1	5	2		2	7	1		1		0	2		2	10	
	計	163	11	174	10	1	11	185	75	2	77	1	0	1	24	0	24	287
Ⅱ 分類不能の職業																		
J99	分類不能の職業	3		3				3			0		0			0	3	
	計	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
合計		681	67	748	191	50	241	989	194	4	198	1	0	1	55	0	55	1,243

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者 11 人のうち、職業分類についての回答を得られたのは 9 人であった。職業従事者は延べ 15 人であり（表 I-4-3）、1 人あたり平均 1.7 回の職歴があった。

大分類でみると、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」5 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」4 人であった（表 I-4-3）。

中分類では、「I-377 建設作業（建設躯体工事作業を除く）」が 3 人で最も多かった。また、疾病別では、中皮腫で認定された職業従事者 8 人中、最も従事者が多い職業は「I-1 製造・制作作業」3 人であった。肺がんで認定された職業従事者は 4 人、石綿肺で認定された職業従事者は 3 人であった。（表 I-4-4）。

表 I-4-3. 令和元年度職業別分類（施行前弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口

職業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 専門的・技術的職業従事者	0	2,604,830	0.0	4,024,170	0.0	6,387,805	0.0
B 管理的職業従事者	0	1,367,955	0.0	2,278,910	0.0	2,360,868	0.0
C 事務従事者	1	6,250,955	0.0	8,840,520	0.0	10,468,308	0.0
D 販売従事者	2	5,566,555	0.0	7,042,305	0.0	8,299,361	0.0
E サービス職業従事者	0	2,849,080	0.0	3,728,585	0.0	4,160,050	0.0
F 保安職業従事者	1	572,630	0.2	736,250	0.1	821,019	0.1
G 農林漁業作業	1	11,661,330	0.0	7,290,080	0.0	5,380,403	0.0
H 運輸・通信従事者	1	2,038,345	0.0	2,398,365	0.0	2,335,850	0.0
I-1 製造・制作作業	5	12,261,075	0.0	11,266,775	0.0	11,832,912	0.0
I-2 装置機関運転・建設機械運転・電気作業	0	638,975	0.0	896,385	0.0	954,278	0.0
I-3 採掘・建設・労務作業	4	1,788,015	0.2	4,452,670	0.1	5,237,199	0.1
J 分類不能の職業	0	33,635	0.0	60,420	0.0	98,076	0.0
総数	15	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成9年12月改定の日本標準職業分類に基づき集計し直した。就労人口には、一人親方を含む。

表 I-4-4. 令和元年度職業分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者）

職業分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
C 事務従事者													
C25 一般事務従事者		1	1			0			0			0	1
計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
D 販売従事者													
D32 商品販売従事者	2		2			0			0			0	2
計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
F 保安職業従事者													
F42 その他の保安職業従事者			0	1		1			0			0	1
計	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
G 農林漁業作業													
G43 農業作業		1	1			0			0			0	1
計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H 運輸・通信従事者													
H49 その他の運輸従事者			0			0	1		1			0	1
計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
I-1 製造・制作作業													
I-155 金属加工作業	1		1	1		1			0			0	2
I-157 一般機械器具組立・修理作業	1		1	1		1			0			0	2
I-159 輸送機械組立・修理作業	1		1			0			0			0	1
計	3	0	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	5
I-3 採掘・建設・労務作業													
I-377 建設作業（建設躯体工事作業を除く）	1		1	1		1	1		1			0	3
I-379 運搬労務作業			0			0	1		1			0	1
計	1	0	1	1	0	1	2	0	2	0	0	0	4
合計	6	2	8	4	0	4	3	0	3	0	0	0	15

（５）産業分類別集計

集計方法

令和元年度アンケート回答者について、所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。産業分類は、平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき、基本的には大分類で分類した。ただし、E 建設業・F 製造業については中分類まで分類し、集計を行った。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費アンケート回答者については申請時の 10 年以前、弔慰金アンケート回答者については死亡時の 10 年以前に所属した事業所（企業）のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる産業に分類される事業所が 1 人につき複数あった場合、重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）中、産業分類について回答を得られたのは 644 人であった。産業分類別従事者は延べ 1,272 人であり（表 I－5－1）、1 人あたり平均 2.0 個の産業に分類された。

大分類でみると、最も従事者の多い産業は「F 製造業」424 人であり、次いで「E 建設業」331 人であった（図・表 I－5－1）。

「F 製造業」の中分類では、「F25 金属製品製造業」70 人や「F27 電気機械器具製造業」55 人が、「E 建設業」の中分類では、「E07 職別工事業（設備工事業を除く）」219 人が多かった。疾病別では、中皮腫で認定された産業分類別従事者 1,018 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」343 人であり、次いで「E 建設業」221 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 200 人のうち、最も従事者の多い産業は「E 建設業」89 人で、次いで「F 製造業」62 人であった。石綿肺で認定された産業分類別従事者 1 人の産業は「E 建設業」であった。びまん性胸膜肥厚で認定された産業分類別従事者 53 人のうち最も従事者の多い産業は「E 建設業」20 人であり、次いで「F 製造業」19 人であった（表 I－5－2）。

図 I－5－1. 令和元年度産業分類分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の産業分類別就労人口

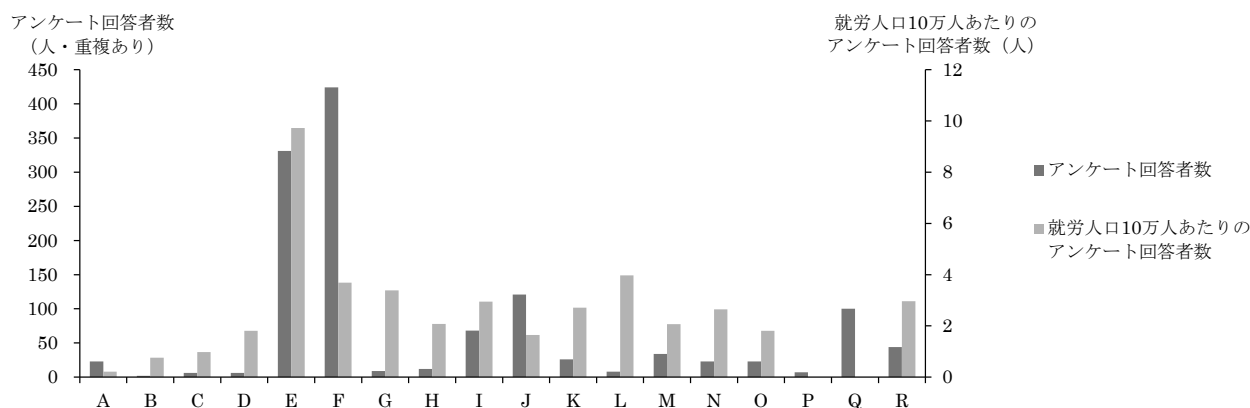


表 I - 5 - 1. 令和元年度産業別分類（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口

(人)

産業分類	アンケート 回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 農業	23	10,857,245	0.2	6,699,310	0.3	4,858,010	0.5
B 林業	2	265,050	0.8	187,190	1.1	143,526	1.4
C 漁業	6	615,655	1.0	482,715	1.2	424,062	1.4
D 鉱業	6	332,240	1.8	137,535	4.4	98,270	6.1
E 建設業	331	3,402,965	9.7	4,751,620	7.0	5,295,011	6.3
F 製造業	424	11,507,205	3.7	13,158,010	3.2	13,837,254	3.1
G 電気・ガス・熱供給・水道業	9	265,575	3.4	321,845	2.8	333,736	2.7
H 情報通信業	12	577,930	2.1	875,785	1.4	1,151,614	1.0
I 運輸業	68	2,306,540	2.9	2,750,575	2.5	2,898,638	2.3
J 卸売・小売業	121	7,355,500	1.6	9,459,535	1.3	10,905,309	1.1
K 金融・保険業	26	959,345	2.7	1,399,275	1.9	1,742,479	1.5
L 不動産業	8	201,340	4.0	374,565	2.1	491,288	1.6
M 飲食店、宿泊業	34	1,644,495	2.1	2,415,380	1.4	3,142,998	1.1
N 医療、福祉	23	868,390	2.6	1,830,365	1.3	2,589,388	0.9
O 教育、学習支援業	23	1,274,875	1.8	1,626,970	1.4	1,958,312	1.2
P 複合サービス事業	7	※		※		※	
Q サービス業（他に分類されないもの）	100	※		※		※	
R 公務（他に分類されないもの）	44	1,483,755	3.0	1,924,645	2.3	2,060,958	2.1
S 分類不能の産業	5	30,065	16.6	60,420	8.3	99,489	5.0
総数	1,272	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成14年3月改定の日本標準産業分類に基づき集計し直した。

就労人口には、一人親方を含む。

※昭和40年、昭和50年及び昭和60年と平成14年3月改定の日本標準産業分類が異なるため、掲出せず。

表Ⅰ－５－２．令和元年度産業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

産業分類		中皮腫						肺がん				石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
A 農業																		
	計	13		13	6	1	7	20	2		2			0	1		1	23
B 林業																		
	計	2		2			0	2			0			0			0	2
C 漁業																		
	計	4	1	5			0	5			0			0	1		1	6
D 鉱業																		
	計	2		2			0	2	3	1	4			0			0	6
E 建設業																		
	E06 総合工事業	18	1	19	1	2	3	22	3		3			0	2		2	27
	E07 職別工事業(設備工事業を除く)	135	7	142	10	2	12	154	50	1	51	1		1	13		13	219
	E08 設備工事業	40	5	45				45	35		35			0	5		5	85
	計	193	13	206	11	4	15	221	88	1	89	1		1	20		20	331
F 製造業																		
	F09 食料品製造業	16	1	17	5		5	22	2		2			0			0	24
	F10 飲料・たばこ・飼料製造業	1		1				1			0			0			0	1
	F11 繊維工業(衣服, その他の繊維製品を除く)	9	1	10	7		7	17	1	1	2			0			0	19
	F12 衣服・その他の繊維製品製造業	8		8	11	1	12	20	1		1			0			0	21
	F13 木材・木製品製造業(家具を除く)	6	1	7	1		1	8	1		1			0			0	9
	F14 家具・装備品製造業	7	2	9				9	1		1			0			0	10
	F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	3		3	3	1	4	7	1		1			0			0	8
	F16 印刷・同関連業	5	1	6	2	2	4	10	2		2			0			0	12
	F17 化学工業	17	4	21	5		5	26	4		4			0	2		2	32
	F19 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	8		8		1	1	9			0			0	2		2	11
	F20 ゴム製品製造業	2		2				2	1		1			0			0	3
	F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	1	1	2				2			0			0			0	2
	F22 窯業・土石製品製造業	11		11	5	1	6	17	9		9			0	4		4	30
	F23 鉄鋼業	5		5				5	3		3			0			0	8
	F24 非鉄金属製造業	7		7				7			0			0			0	7
	F25 金属製品製造業	46	1	47	4	1	5	52	16		16			0	2		2	70
	F26 一般機械器具製造業	25	3	28	2	1	3	31	10		10			0	3		3	44
	F27 電気機械器具製造業	34	3	37	10	1	11	48	3		3			0	4		4	55
	F28 情報通信機械器具製造業				1		1	1			0			0			0	1
	F29 電子部品・デバイス製造業					1	1	1			0			0			0	1
	F30 輸送用機械器具製造業	29	4	33	4		4	37	5		5			0	1		1	43
	F31 精密機械器具製造業	2	1	3				3			0			0	1		1	4
	F32 その他の製造業	5		5	2	1	3	8	1		1			0			0	9
	計	247	23	270	62	11	73	343	61	1	62			0	19		19	424
G 電気・ガス・熱供給・水道業																		
	計	4	1	5	1		1	6	3		3			0			0	9
H 情報通信業																		
	計	7	2	9	2		2	11			0			0	1		1	12
I 運輸業																		
	計	48	2	50	3	2	5	55	10		10			0	3		3	68
J 卸売・小売業																		
	計	63	7	70	30	8	38	108	10	1	11			0	2		2	121
K 金融・保険業																		
	計	7		7	13	5	18	25	1		1			0			0	26
L 不動産業																		
	計	5	1	6	1	1	2	8			0			0			0	8
M 飲食店、宿泊業																		
	計	11	2	13	14	4	18	31	3		3			0			0	34
N 医療、福祉																		
	計	5	3	8	10	5	15	23			0			0			0	23
O 教育、学習支援業																		
	計	7	3	10	9	3	12	22			0			0	1		1	23
P 複合サービス事業																		
	計	3	1	4	3		3	7			0			0			0	7
Q サービス業(他に分類されないもの)																		
	計	51	8	59	20	6	26	85	10		10			0	5		5	100
R 公務(他に分類されないもの)																		
	計	23	2	25	12	2	14	39	5		5			0			0	44
S 分類不能の産業																		
	計	4		4	1		1	5			0			0			0	5
	合計	699	69	768	198	52	250	1,018	196	4	200	1	0	1	53	0	53	1,272

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者 11 人のうち、産業分類について回答を得られたのは 9 人であった。産業分類別従事者は延べ 14 人であり、1 人あたり平均 1.6 個の産業に分類された。

大分類でみると、最も従事者の多い産業は「F 製造業」5 人だった（表 I－5－3）。

また、疾病別では、中皮腫で認定された産業分類別従事者 8 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」で 3 人だった。肺がんで認定された産業分類別従事者は 4 人、石綿肺で認定された産業分類従事者は 2 人だった（表 I－5－4）。

表 I－5－3. 令和元年度産業別分類（施行前弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口 (人)

産業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 農業	1	10,857,245	0.0	6,699,310	0.0	4,858,010	0.0
B 林業	0	265,050	0.0	187,190	0.0	143,526	0.0
C 漁業	0	615,655	0.0	482,715	0.0	424,062	0.0
D 鉱業	0	332,240	0.0	137,535	0.0	98,270	0.0
E 建設業	3	3,402,965	0.1	4,751,620	0.1	5,295,011	0.1
F 製造業	5	11,507,205	0.0	13,158,010	0.0	13,837,254	0.0
G 電気・ガス・熱供給・水道業	0	265,575	0.0	321,845	0.0	333,736	0.0
H 情報通信業	0	577,930	0.0	875,785	0.0	1,151,614	0.0
I 運輸業	1	2,306,540	0.0	2,750,575	0.0	2,898,638	0.0
J 卸売・小売業	2	7,355,500	0.0	9,459,535	0.0	10,905,309	0.0
K 金融・保険業	0	959,345	0.0	1,399,275	0.0	1,742,479	0.0
L 不動産業	0	201,340	0.0	374,565	0.0	491,288	0.0
M 飲食店、宿泊業	0	1,644,495	0.0	2,415,380	0.0	3,142,998	0.0
N 医療、福祉	0	868,390	0.0	1,830,365	0.0	2,589,388	0.0
O 教育、学習支援業	0	1,274,875	0.0	1,626,970	0.0	1,958,312	0.0
P 複合サービス事業	0	※		※		※	
Q サービス業（他に分類されないもの）	1	※		※		※	
R 公務（他に分類されないもの）	1	1,483,755	0.1	1,924,645	0.1	2,060,958	0.0
S 分類不能の産業	0	30,065	0.0	60,420	0.0	99,489	0.0
総数	14	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成14年3月改定の日本標準産業分類に基づき集計し直した。

就労人口には、一人親方を含む。

※昭和40年、昭和50年及び昭和60年と平成14年3月改定の日本標準産業分類が異なるため、掲出せず。

表 I－5－4. 令和元年度産業分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者） (人)

産業分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
A 農業													
計	0	1	1			0	0	0	0	0	0	0	1
E 建設業													
E07 職別工事業(設備工事業を除く)			0	1		1			0			0	1
E08 設備工事業	1		1			0	1		1			0	2
計	1	0	1	1		1	1	0	1	0	0	0	3
F 製造業													
F25 金属製品製造業	1		1	1		1			0			0	2
F26 一般機械器具製造業	1		1	1		1			0			0	2
F30 輸送用機械器具製造業		1	1			0			0			0	1
計	2	1	3	2		2	0	0	0	0	0	0	5
I 運輸業													
計	0	0	0			0	1	0	1	0	0	0	1
J 卸売・小売業													
計	2	0	2			0	0	0	0	0	0	0	2
Q サービス業（他に分類されないもの）													
計	1	0	1			0	0	0	0	0	0	0	1
R 公務（他に分類されないもの）													
計	0	0	0	1		1	0	0	0	0	0	0	1
合計	6	2	8	4	0	4	2	0	2	0	0	0	14

(6) 住所別集計

集計方法

令和元年度アンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の居住歴の中で最も長く居住した住所（以降、「最長居住歴」という。）の集計を行った。また、2-1.(3)ばく露分類別集計で（エ）に分類された者についても、同様の集計を行った。

住所は平成 18 年度の市区町村コードに基づき分類し、対象となる期間中に複数の居住地がある場合には年単位で計算して最長居住歴を各人 1 つ選択した。対象期間中に最長居住歴が複数あった場合は、その中で最も古い住所を 1 つ選択した。

全国的最長居住歴について、東京都 23 区は区単位で、政令指定都市については市単位に集約して集計した。合計数が 1 人以下の市区町村については、都道府県ごとに「その他の市町村」として集約した。

最長居住歴が政令指定都市であった者については、政令指定都市の区単位での最長居住歴も集計した。記述不十分等により区が不明な場合と、区的最長居住者数が 1 人以下の場合については、政令指定都市ごとに「その他及び不明」として集約した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 全体

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者は 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 661 人であった（表 I-6-1）。

都道府県別でみると、最も多かったのは東京都 74 人、次いで兵庫県 70 人、大阪府 59 人、北海道、神奈川県及び愛知県 29 人であった（図 I-6-1）。

市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 44 人、次いで大阪市 25 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は、表 I-6-2 のとおりである。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の医療費・未申請弔慰金アンケート回答者は 183 人（医療費 156 人・未申請弔慰金 27 人）で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 177 人であった（表 I-6-3）。

都道府県別でみると、最も多かったのは兵庫県 34 人、次いで大阪府 20 人、東京都 19 人であった（図 I-6-2）。

市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 24 人、次いで大阪市 7 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は、表 I-6-4 のとおりである。

図 I - 6 - 1. 令和元年度最長居住歴（都道府県）分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

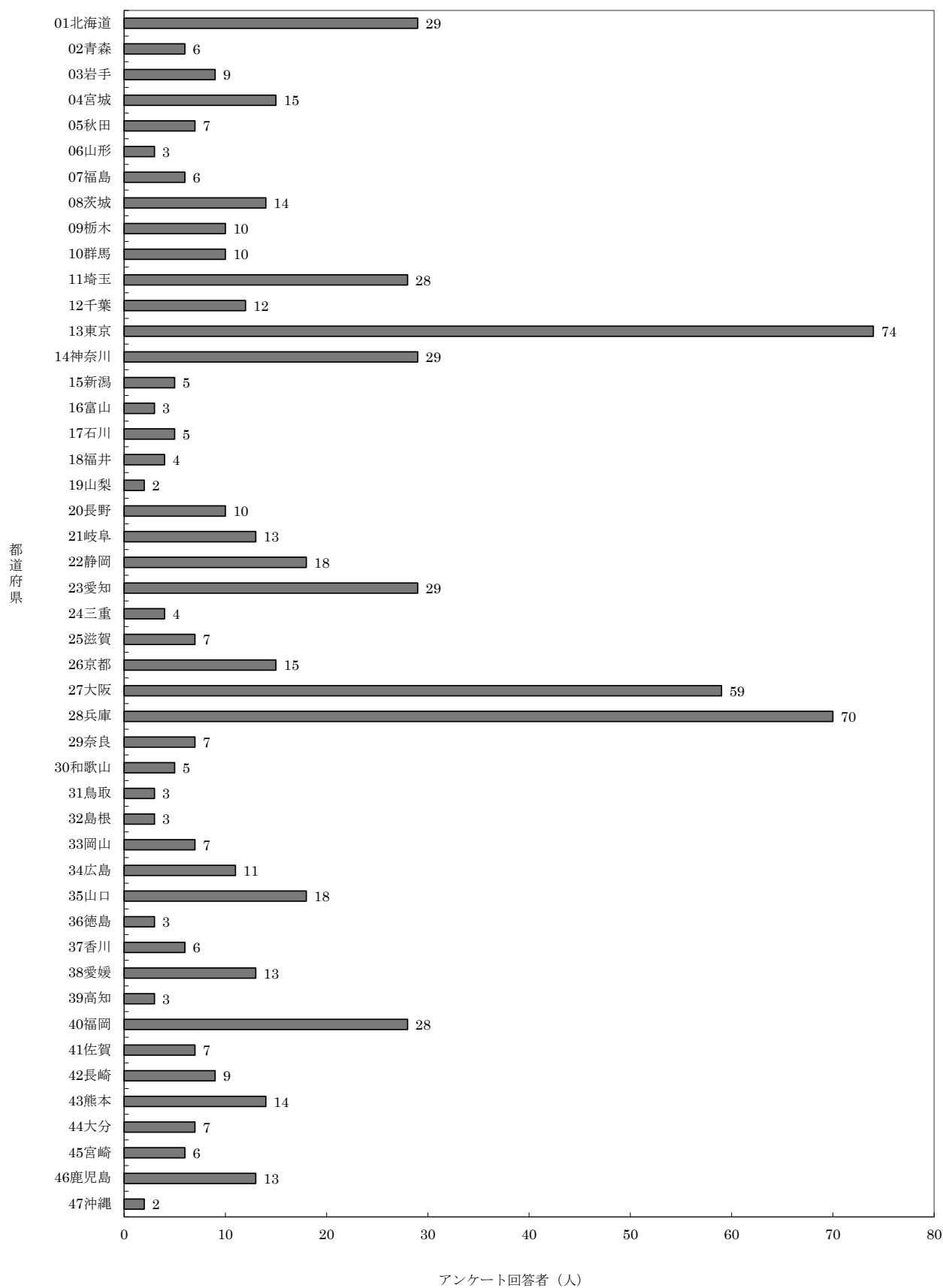


表1-6-1. 令和元年度最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男		女				男	女	計	男	女	計	男	女	計		
01北海道	札幌市	3		3	4		4	7						1		1	8	
	函館市	2		2				2									2	
	苫小牧市	2		2				2									2	
	稚内市	1	1	2				2									2	
	その他の市町村	9		9	3	2	5	14	1		1						15	
	計	17	1	18	7	2	9	27	1	0	1	0	0	0	1	0	1	29
	その他の市町村	3	1	4	1		1	5	1		1						6	
02青森	計	3	1	4	1	0	1	5	1	0	1	0	0	0	0	0	6	
03岩手	その他の市町村	3		3	3		3	6	3		3						9	
	計	3	0	3	3	0	3	6	3	0	3	0	0	0	0	0	9	
04宮城	石巻市	2		2				2									2	
	その他の市町村	6		6	2	1	3	9	3		3			1		1	13	
	計	8	0	8	2	1	3	11	3	0	3	0	0	1	0	1	15	
05秋田	秋田市				2	1	3	3									3	
	由利本荘市	1		1	1		1	2									2	
	その他の市町村	1		1				1	1		1						2	
	計	2	0	2	3	1	4	6	1	0	1	0	0	0	0	0	7	
06山形	その他の市町村	3		3				3									3	
	計	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
07福島	いわき市	2		2				2									2	
	その他の市町村	1		1		1	1	2	2		2						4	
	計	3	0	3	0	1	1	4	2	0	2	0	0	0	0	0	6	
08茨城	日立市	1	1	2				2									2	
	古河市	1		1				1	1		1						2	
	取手市				1		1	1						1		1	2	
	桜川市	1		1	1		1	2									2	
	その他の市町村	3		3				3	2		2			1		1	6	
	計	6	1	7	2	0	2	9	3	0	3	0	0	2	0	2	14	
	字都宮市	1		1				1	1		1						2	
09栃木	栃木市	1		1				1	1		1						2	
	その他の市町村	4	1	5				5	1		1						6	
	計	6	1	7	0	0	0	7	3	0	3	0	0	0	0	0	10	
	伊勢崎市	1		1	1		1	2									2	
10群馬	その他の市町村	5		5	1		1	6	2		2			0	0	0	8	
	計	6	0	6	2	0	2	8	2	0	2	0	0	0	0	0	10	
11埼玉	さいたま市	2		2				2									2	
	秩父市	3		3				3	1		1						4	
	所沢市		1	1				1	1		1						2	
	和光市								1		1			1		1	2	
	大里郡寄居町	1		1				1	1		1						2	
	その他の市町村	4	2	6	4	1	5	11	3	1	4			1		1	16	
	計	10	3	13	4	1	5	18	7	1	8	0	0	2	0	2	28	
	千葉市	3		3				3									3	
12千葉	銚子市	1		1				1	1		1						2	
	館山市	2		2				2									2	
	その他の市町村	3	1	4		1	1	5									5	
	計	9	1	10	0	1	1	11	1	0	1	0	0	0	0	0	12	
13東京	港区	1	1	2				2									2	
	新宿区	3	1	4				4	1		1						5	
	品川区	1		1	1	1	2	3	2		2						5	
	目黒区				1		1	1	1		1						2	
	大田区	3	1	4	3		3	7									7	
	世田谷区	2		2				2	1		1						3	
	渋谷区	1		1				1	1		1			1		1	3	
	中野区	1		1				1				1		1			2	
	杉並区	1	1	2	1		1	3						1		1	4	
	豊島区	3		3				3									3	
	北区	2		2				2	1		1						3	
	荒川区	1	1	2	1		1	3									3	
	板橋区		1	1				1	2		2						3	
	足立区	5	2	7	2		2	9	1		1						10	
	日野市				1		1	1						1		1	2	
	あきる野市	2		2				2									2	
	西東京市	2		2				2									2	
	その他の市町村	5	1	6	2		2	8	4		4			1		1	13	
	計	33	9	42	12	1	13	55	14	0	14	1	0	1	4	0	4	74
14神奈川	横浜市	4		4		1	1	5	1		1			1		1	7	
	川崎市	5		5	2		2	7									7	
	平塚市	3		3	1		1	4									4	
	小田原市				1		1	1						1		1	2	
	茅ヶ崎市	2	1	3				3									3	
	その他の市町村	4		4		1	1	5	1		1						6	
	計	18	1	19	4	2	6	25	2	0	2	0	0	2	0	2	29	
15新潟	新潟市	1		1	1		1	2									2	
	佐渡市	1		1				1	1		1						2	
	その他の市町村		1	1				1									1	
	計	2	1	3	1	0	1	4	1	0	1	0	0	0	0	0	5	
16富山	その他の市町村	2		2				2	1		1						3	
	計	2	0	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	3	
17石川	金沢市	3		3	1		1	4									4	
	その他の市町村		1	1				1									1	
	計	3	1	4	1	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
18福井	坂井市				1	1	1	1	1		1						2	
	その他の市町村	1		1		1	1	2									2	
	計	1	0	1	0	2	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	4	

表1-6-1. 令和元年度最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫						計	肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女				男	女	計	男	女	計	男	女	計	
19山梨	その他の市町村	2		2				2										2
	計	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20長野	長野市	1		1	1			2										2
	その他の市町村	2	1	3		2	2	5	3		3							8
	計	3	1	4	1	2	3	7	3	0	3	0	0	0	0	0	0	10
21岐阜	多治見市	1		1		1	1	2										2
	羽島市	1		1				1	1		1							2
	その他の市町村	4	1	5	1	1	2	7	1		1				1		1	9
	計	6	1	7	1	2	3	10	2	0	2	0	0	0	1	0	1	13
22静岡	浜松市	2		2				2	4		4				1		1	7
	沼津市	3		3				3										3
	その他の市町村	6		6				6	2		2							8
	計	11	0	11	0	0	0	11	6	0	6	0	0	0	1	0	1	18
23愛知	名古屋市	7	1	8				8		1	1							9
	豊橋市	2		2				2										2
	岡崎市	3		3				3										3
	一宮市	1		1	1			2										2
	西尾市	1		1	1			2										2
	その他の市町村	8	1	9	2		2	11										11
	計	22	2	24	4	0	4	28	0	1	1	0	0	0	0	0	0	29
24三重	鈴鹿市	2		2				2										2
	その他の市町村				1		1	1							1		1	2
	計	2	0	2	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
25滋賀	大津市	3		3				3	1		1							4
	その他の市町村	1	1	2				2	1		1							3
	計	4	1	5	0	0	0	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	7
26京都	京都市	3		3	2		2	5	1		1							6
	舞鶴市	1		1	1			2										2
	その他の市町村	5	1	6	1		1	7										7
	計	9	1	10	4	0	4	14	1	0	1	0	0	0	0	0	0	15
27大阪	大阪市	16	1	17	5	1	6	23	2		2							25
	堺市	1		1	2			3	1		1							4
	豊中市	1	1	2	1			3							1		1	4
	吹田市		1	1	1	1		3										3
	茨木市	1		1				1	1		1							2
	八尾市	2	1	3	1		1	4	1		1							5
	泉佐野市				2			2										2
	泉南市	2		2				2										2
	その他の市町村	8		8	1	1	2	10	1		1				1		1	12
	計	31	4	35	13	3	16	51	6	0	6	0	0	0	2	0	2	59
28兵庫	神戸市	5		5	3		3	8	3		3							11
	尼崎市	21	2	23	14		14	37	6		6				1		1	44
	伊丹市	1		1	1		1	2										2
	相生市	3		3				3										3
	南あわじ市	1		1	1		1	2										2
	その他の市町村	3		3	4		4	7	1		1							8
	計	34	2	36	23	0	23	59	10	0	10	0	0	0	1	0	1	70
29奈良	その他の市町村	5		5	1		1	6	1		1							7
	計	5	0	5	1	0	1	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7
30和歌山	和歌山市	2		2				2	1		1							3
	その他の市町村	1		1		1	1	2										2
	計	3	0	3	0	1	1	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	5
31鳥取	その他の市町村	1	1	2				2	1		1							3
	計	1	1	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
32島根	その他の市町村	2		2	1		1	3										3
	計	2	0	2	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
33岡山	その他の市町村	4		4	1		1	5	2		2							7
	計	4	0	4	1	0	1	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	7
34広島	広島市	1		1				1							1		1	2
	呉市	1		1	1			2										2
	福山市	2		2		2	2	4										4
	庄原市	1		1				1	1		1							2
	その他の市町村		1	1				1										1
	計	5	1	6	1	2	3	9	1	0	1	0	0	0	1	0	1	11
35山口	下関市	2		2				2	1		1							3
	宇部市	1		1	1		1	2							1		1	3
	山口市	1		1		1	1	2										2
	岩国市	2		2				2										2
	長門市	1		1	1		1	2										2
	山陽小野田市	2		2				2										2
	その他の市町村	1		1				1	1		1				2		2	4
	計	10	0	10	2	1	3	13	2	0	2	0	0	0	3	0	3	18
36徳島	その他の市町村				2		2	2	1		1							3
	計	0	0	0	2	0	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
37香川	高松市	3		3				3	1		1							4
	その他の市町村	2		2				2										2
	計	5	0	5	0	0	0	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6

表1-6-1. 令和元年度最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

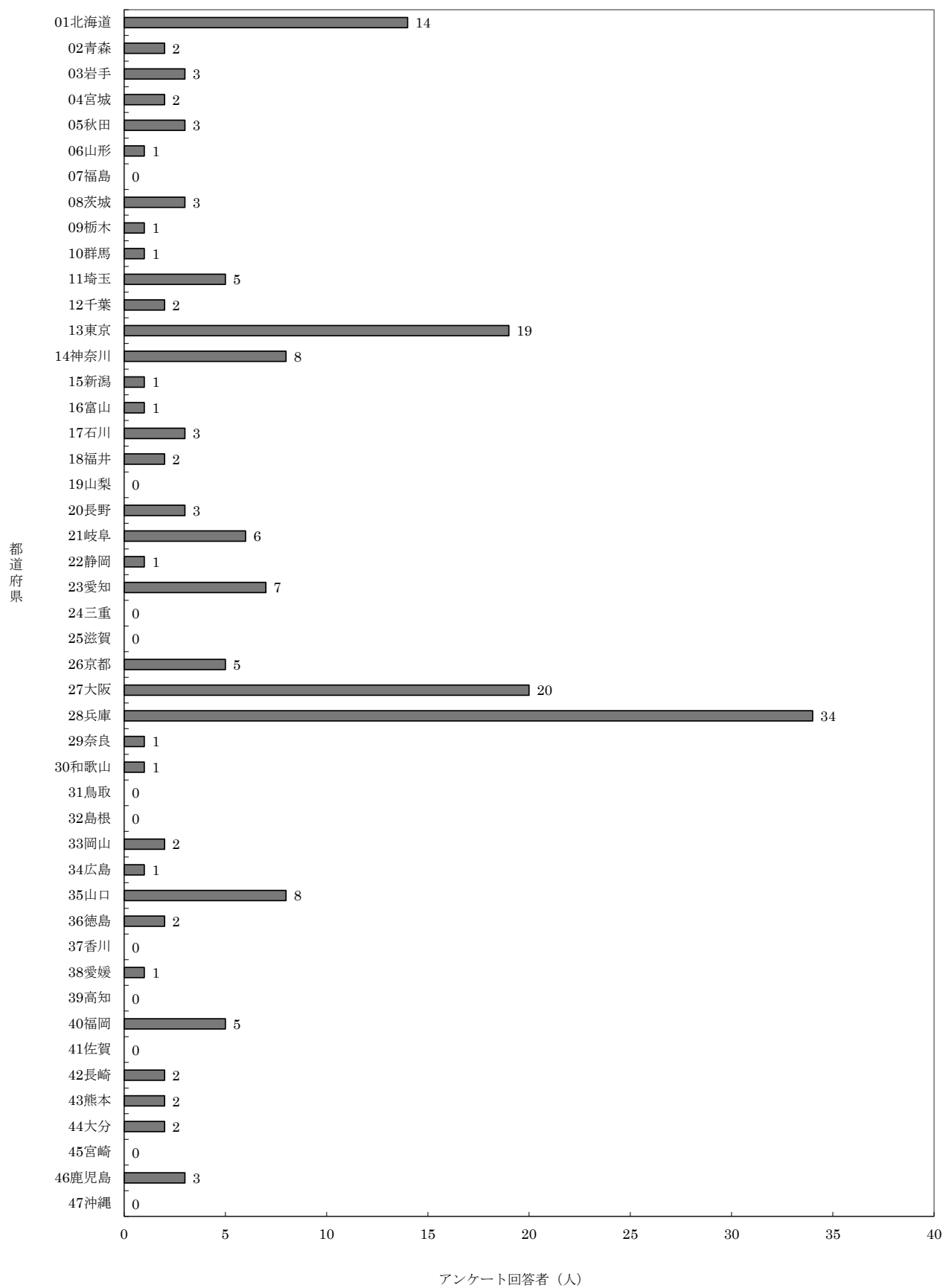
表1-6-1. 令和元年度最長居住歴（区別：性別・年齢・がん種別）		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
都道府県名	市町村名	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
38愛媛	松山市	3	1	4				4	1		1							5
	新居浜市	3		3				3										3
	西予市	1	1	2				2										2
	その他の市町村	2		2	1		1	3										3
	計	9	2	11	1	0	1	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0	13
39高知	高知市	1		1				1	1		1							2
	その他の市町村		1	1				1										1
	計	1	1	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
40福岡	北九州市	5		5	2		2	7	4		4							11
	福岡市	6		6				6	1		1							7
	久留米市	1		1	1		1	2	1		1							3
	その他の市町村	3		3	1	1	2	5	2		2							7
	計	15	0	15	4	1	5	20	8	0	8	0	0	0	0	0	0	28
41佐賀	その他の市町村	3		3	2	1	3	6	1		1							7
	計	3	0	3	2	1	3	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7
42長崎	長崎市	1		1	1		1	2	2		2							4
	佐世保市	1		1	1		1	2										2
	その他の市町村	3		3				3										3
	計	5	0	5	2	0	2	7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	9
43熊本	熊本市	1		1				1	2		2							3
	八代市	1	1	2				2										2
	その他の市町村	5		5	2		2	7	2		2							9
	計	7	1	8	2	0	2	10	4	0	4	0	0	0	0	0	0	14
44大分	大分市	1		1		1	1	2										2
	佐伯市		1	1	1		1	2										2
	その他の市町村				1		1	1	1	1	2							3
	計	1	1	2	2	1	3	5	1	1	2	0	0	0	0	0	0	7
45宮崎	都城市	1	1	2				2										2
	その他の市町村	2	1	3	1		1	4										4
	計	3	2	5	1	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
46鹿児島	鹿児島市	4		4	1		1	5										5
	曽於市				1		1	1	1		1							2
	その他の市町村	4	1	5				5	1		1							6
	計	8	1	9	2	0	2	11	2	0	2	0	0	0	0	0	0	13
47沖縄	その他の市町村	2		2				2										2
	計	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	合計	348	42	390	113	26	139	529	106	3	109	1	0	1	22	0	22	661

表1-6-2. 令和元年度政令指定都市の最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫						計	肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女				男	女	計	男	女	計	男	女	計	
札幌市	中央区				2		2	2										2
	白石区	1		1				1							1		1	2
	豊平区	2		2				2										2
	その他・不明				2		2	2										2
	計	3	0	3	4	0	4	7	0	0	0	0	0	0	1	0	1	8
仙台市	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
さいたま市	その他・不明	2		2				2										2
	計	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
千葉市	稲毛区	2		2				2										2
	その他・不明	1		1				1										1
	計	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
横浜市	神奈川区	2		2				2										2
	旭区	1		1		1	1	2							1		1	3
	その他・不明	1		1				1	1		1							2
	計	4	0	4	0	1	1	5	1	0	1	0	0	0	1	0	1	7
川崎市	川崎区	2		2	1		1	3										3
	中原区	1		1	1		1	2										2
	その他・不明	2		2				2										2
	計	5	0	5	2	0	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
新潟市	その他・不明	1		1	1		1	2										2
	計	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
静岡市	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
浜松市	浜北区	1		1				1	1		1							2
	その他・不明	1		1				1	3		3				1		1	5
	計	2	0	2	0	0	0	2	4	0	4	0	0	0	1	0	1	7
名古屋市	東区	1	1	2				2										2
	熱田区	2		2				2										2
	その他・不明	4		4				4		1	1							5
	計	7	1	8	0	0	0	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	9
京都市	その他・不明	3		3	2		2	5	1		1							6
	計	3	0	3	2	0	2	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6
大阪市	西淀川区				2		2	2										2
	東淀川区	4		4				4										4
	西成区	3		3				3	1		1							4
	淀川区	1		1	1		1	2										2
	平野区	3		3		1	1	4										4
	その他・不明	5	1	6	2		2	8	1		1							9
	計	16	1	17	5	1	6	23	2	0	2	0	0	0	0	0	0	25
堺市	北区				1		1	1	1		1							2
	その他・不明	1		1	1		1	2										2
	計	1	0	1	2	0	2	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4
神戸市	灘区				2		2	2	1		1							3
	中央区	4		4				4	2		2							6
	その他・不明	1		1	1		1	2										2
	計	5	0	5	3	0	3	8	3	0	3	0	0	0	0	0	0	11
岡山市	その他・不明								1		1							1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
広島市	その他・不明	1		1				1							1		1	2
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
北九州市	戸畑区				1		1	1	1		1							2
	小倉北区	1		1				1	1		1							2
	小倉南区	1		1	1		1	2	2		2							4
	その他・不明	3		3				3										3
	計	5	0	5	2	0	2	7	4	0	4	0	0	0	0	0	0	11
福岡市	博多区	2		2				2										2
	城南区	2		2				2										2
	その他・不明	2		2				2	1		1							3
	計	6	0	6	0	0	0	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	7
熊本市	東区								2		2							2
	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	3
合計		67	2	69	21	2	23	92	20	1	21	0	0	0	4	0	4	117

図 I - 6 - 2. 令和元年度最長居住歴（都道府県）分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）



表Ⅰ－６－３．令和元年度最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫						計	肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女				男	女	計	男	女	計	男	女	計	
01北海道	札幌市				4		4	4										4
	稚内市	1	1	2				2										2
	その他の市町村	5		5	2	1	3	8										8
	計	6	1	7	6	1	7	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
02青森	その他の市町村	1		1	1		1	2										2
	計	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
03岩手	その他の市町村				3		3	3										3
	計	0	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
04宮城	その他の市町村				1	1	2	2										2
	計	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
05秋田	秋田市				1	1	2	2										2
	その他の市町村				1		1	1										1
	計	0	0	0	2	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
06山形	その他の市町村	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
08茨城	その他の市町村	1	1	2	1		1	3										3
	計	1	1	2	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
09栃木	その他の市町村	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
10群馬	その他の市町村	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11埼玉	その他の市町村	2		2	2	1	3	5										5
	計	2	0	2	2	1	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
12千葉	その他の市町村		1	1		1	1	2										2
	計	0	1	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13東京	品川区				1	1	2	2										2
	大田区				2		2	2										2
	世田谷区	2		2				2										2
	足立区		1	1	2		2	3										3
	その他の市町村	4		4	6		6	10										10
	計	6	1	7	11	1	12	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
14神奈川	横浜市	1		1		1	1	2										2
	川崎市	1		1	2		2	3										3
	その他の市町村	2		2	1		1	3										3
	計	4	0	4	3	1	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
15新潟	その他の市町村		1	1				1										1
	計	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16富山	その他の市町村								1		1							1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
17石川	金沢市	1		1	1		1	2										2
	その他の市町村		1	1				1										1
	計	1	1	2	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
18福井	その他の市町村					2	2	2										2
	計	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20長野	その他の市町村				1	2	3	3										3
	計	0	0	0	1	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
21岐阜	その他の市町村	1	1	2	1	2	3	5	1		1							6
	計	1	1	2	1	2	3	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6
22静岡	その他の市町村	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
23愛知	名古屋市	1	1	2				2										2
	一宮市	1		1	1		1	2										2
	その他の市町村	1		1	2		2	3										3
	計	3	1	4	3	0	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
26京都	その他の市町村	3		3	2		2	5										5
	計	3	0	3	2	0	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
27大阪	大阪市	3		3	3	1	4	7										7
	堺市				2		2	2										2
	八尾市	1	1	2	1		1	3										3
	その他の市町村	3	1	4	3	1	4	8										8
	計	7	2	9	9	2	11	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
28兵庫	神戸市	1		1	2		2	3										3
	尼崎市	9	1	10	12		12	22	2		2							24
	相生市	2		2				2										2
	その他の市町村				5		5	5										5
	計	12	1	13	19	0	19	32	2	0	2	0	0	0	0	0	0	34
29奈良	その他の市町村	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30和歌山	その他の市町村				1	1	1	1										1
	計	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

表 1－6－3. 令和元年度最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	男	女										計	
33岡山	その他の市町村				1		1	1	1			1						2
	計	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
34広島	その他の市町村					1	1	1										1
	計	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
35山口	宇部市	1		1	1		1	2										2
	岩国市	2		2				2										2
	その他の市町村	1		1	1	1	2	3	1		1							4
	計	4	0	4	2	1	3	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	8
36徳島	その他の市町村				2		2	2										2
	計	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
38愛媛	その他の市町村				1		1	1										1
	計	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40福岡	福岡市	3		3				3										3
	その他の市町村	1		1		1	1	2										2
	計	4	0	4	0	1	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
42長崎	長崎市				1		1	1	1		1							2
	計	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
43熊本	その他の市町村	1		1	1		1	2										2
	計	1	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
44大分	その他の市町村				1	1	2	2										2
	計	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
46鹿児島	その他の市町村	1		1	2		2	3										3
	計	1	0	1	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計		62	11	73	77	20	97	170	7	0	7	0	0	0	0	0	0	177

表 1－6－4. 令和元年度政令指定都市の最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

政令指定都市	区名	男			女			計	肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
札幌市	中央区				2		2	2										2
	その他・不明				2		2	2										2
	計	0	0	0	4	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
さいたま市	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
横浜市	その他・不明	1		1		1	1	2										2
	計	1	0	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
川崎市	川崎区	1		1	1		1	2										2
	その他・不明				1		1	1										1
	計	1	0	1	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
浜松市	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
名古屋市	東区	1	1	2				2										2
	計	1	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
京都市	その他・不明				1		1	1										1
	計	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大阪市	その他・不明	3		3	3	1	4	7										7
	計	3	0	3	3	1	4	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
堺市	その他・不明				2		2	2										2
	計	0	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
神戸市	灘区				2		2	2										2
	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
岡山市	その他・不明								1		1							1
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
北九州市	その他・不明	1		1				1										1
	計	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
福岡市	その他・不明	3		3				3										3
	計	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計		13	1	14	14	2	16	30	1	0	1	0	0	0	0	0	0	31

② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 全体

施行前弔慰金アンケート回答者は 11 人で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 11 人であり、都道府県では、東京都、神奈川県及び広島県が 2 人であった。(表 I-6-5)。

なお、政令指定都市に最長居住歴があるものは、表 I-6-6 のとおり。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の施行前弔慰金アンケート回答者は 3 人で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 3 人であり、都道府県では、福島県、神奈川県、新潟県が 1 人であった。(表 I-6-7)。

なお、政令指定都市に最長居住歴があるものは、表 I-6-8 のとおり。

表 I-6-5. 令和元年度最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
04宮城	その他の市町村							1		1				1
	計	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
07福島	その他の市町村		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13東京	その他の市町村	2		2										2
	計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
14神奈川	その他の市町村		1	1	1		1							2
	計	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
15新潟	その他の市町村		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20長野	その他の市町村	1		1										1
	計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
27大阪	その他の市町村				1		1							1
	計	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
34広島	その他の市町村	2		2										2
	計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計		5	3	8	2	0	2	1	0	1	0	0	0	11

表 I-6-6. 令和元年度政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
川崎市	その他・不明				1		1							1
	計	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
新潟市	その他・不明		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

表 I-6-7. 令和元年度最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
07福島	その他の市町村		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
14神奈川	その他の市町村		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15新潟	その他の市町村		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

表 I-6-8. 令和元年度政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
新潟市	その他・不明		1	1										1
	計	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

（７）環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計

集計方法

令和元年度アンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に、環境省「石綿の健康リスク調査」の第 1 期（平成 18～21 年度）関連地域に居住歴がある者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）及び 2－1.（3）で用いたばく露分類別に集計を行った。関連地域とは、神奈川県横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、福岡県北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域とした。

大阪府泉南地域等とは、岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・河内長野市・熊取町・田尻町・岬町の 9 市町を指す。

期間中に複数の地域に居住歴がある場合には、全ての地域を重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者は 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）で、うち環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 104 人であった（表 I－7－1）。

地域ごとにみると神奈川県横浜市鶴見区 5 人、岐阜県羽島市 3 人、大阪府泉南地域等 11 人、兵庫県尼崎市 65 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 1 人、福岡県北九州市門司区 19 人、佐賀県鳥栖市 0 人であった。

全地域のばく露分類 104 人の内訳は（ア）57 人、（イ）2 人、（ウ）0 人、（エ）45 人であった。延べ居住者数が最も多かった兵庫県尼崎市 65 人のばく露分類の内訳は、（ア）28 人、（イ）2 人、（ウ）0 人、（エ）35 人であった。

表1-7-1. 令和元年度石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

地域名	疾病 分類	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計													
横浜市 鶴見区	(ア)	2		2				2	1		1							3		3
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)	1		1		1	1	2										1	1	2
	計	3	0	3	0	1	1	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	1	5
羽島市	(ア)	1		1				1										1		1
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)	1		1				1	1		1							2		2
	計	2	0	2	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3
大阪府 泉南地域 等	(ア)	6		6	1		1	7	1		1				1		1	8	1	9
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)				1	1	2	2											2	2
	計	6	0	6	2	1	3	9	1	0	1	0	0	0	1	0	1	8	3	11
尼崎市	(ア)	16	1	17	3	1	4	21	6		6				1		1	24	4	28
	(イ)				1		1	1		1	1								2	2
	(ウ)																			0
	(エ)	14	1	15	16	1	17	32	3		3							18	17	35
	計	30	2	32	20	2	22	54	9	1	10	0	0	0	1	0	1	42	23	65
王寺町・ 斑鳩町	(ア)																			0
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)				1		1	1											1	1
	計	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
北九州市 門司区	(ア)	7		7	3		3	10	6		6							13	3	16
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)	3		3				3										3		3
	計	10	0	10	3	0	3	13	6	0	6	0	0	0	0	0	0	16	3	19
鳥栖市	(ア)																			0
	(イ)																			0
	(ウ)																			0
	(エ)																			0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	(ア)	32	1	33	7	1	8	41	14		14				2		2	49	8	57
	(イ)				1		1	1		1	1								2	2
	(ウ)																			0
	(エ)	19	1	20	18	3	21	41	4		4							24	21	45
	計	51	2	53	26	4	30	83	18	1	19	0	0	0	2	0	2	73	31	104

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者は 11 人であったが、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は 0 人であった。

2-2. 累計（平成 18 年度～令和元年度）

（1）被認定者、調査対象者及びアンケート回答者

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までの被認定者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）、性別、認定時の疾病別（中皮腫・肺がん・石綿肺・びまん性胸膜肥厚）、アンケートの有無別に集計した。また、医療費及び未申請弔慰金の中皮腫については、発症部位別（胸膜・その他）に集計を行った。

結果

① 被認定者

被認定者の総数は 14,981 人であった（表Ⅱ-1-1）。支給種別にみると医療費被認定者 9,895 人、未申請弔慰金被認定者 1,455 人、施行前弔慰金被認定者 3,631 人であった。

疾病別では、中皮腫 12,625 人、肺がん 2,089 人、石綿肺 81 人、びまん性胸膜肥厚 186 人であった。さらに支給種別の疾病内訳をみると、医療費被認定者 9,895 人のうち中皮腫 8,069 人、肺がん 1,639 人、石綿肺 36 人、びまん性胸膜肥厚 151 人であり、未申請弔慰金被認定者 1,455 人のうち中皮腫 1,128 人、肺がん 298 人、石綿肺 5 人、びまん性胸膜肥厚 24 人であり、施行前弔慰金被認定者 3,631 人のうち中皮腫 3,428 人、肺がん 152 人、石綿肺 40 人、びまん性胸膜肥厚 11 人であった。

性別では、男 11,851 人、女 3,130 人であった。男の疾病内訳は、中皮腫 9,597 人、肺がん 1,998 人、石綿肺 77 人、びまん性胸膜肥厚 179 人であり、女の疾病内訳は、中皮腫 3,028 人、肺がん 91 人、石綿肺 4 人、びまん性胸膜肥厚 7 人であった。

なお、年度別の被認定者数は、図Ⅱ-1-1・表Ⅱ-1-3のとおりである。

② 調査対象者

被認定者のうち、他法令による給付に係る認定があったことを、被認定者、ご家族又は他法令による給付の実施機関からの連絡等により令和 2 年 9 月 17 日時点で機構が把握していた場合、以降の集計対象から除外した。

調査対象者の総数は 12,216 人であった（表Ⅱ-1-1・表Ⅱ-1-2）。支給種別にみると医療費調査対象者 7,556 人、未申請弔慰金調査対象者 1,307 人、施行前弔慰金調査対象者 3,353 人であった。

調査対象者の疾病別では、中皮腫 10,400 人、肺がん 1,588 人、石綿肺 72 人、びまん性胸膜肥厚 156 人であった。さらに支給種別にみると、医療費調査対象者 7,556 人のうち中皮腫 6,185 人、肺がん 1,217 人、石綿肺が 30 人、びまん性胸膜肥厚が 124 人であり、未申請弔慰金調査対象者 1,307 人のうち中皮腫 1,028 人、肺がん 252 人、石綿肺 5 人、びまん性胸膜肥厚 22 人であり、施行前弔慰金調査対象者 3,353 人のうち中皮腫 3,187 人、肺がん 119 人、石綿肺 37 人、びまん性胸膜肥厚 10 人であった。

性別では、男 9,200 人、女 3,016 人であった。

なお、年度別の調査対象者数は、図Ⅱ-1-2・表Ⅱ-1-4のとおりである。

③ アンケート回答者

調査対象者の総数 12,216 人に対し、アンケート回答者の合計は 10,486 人で回答率は 85.8%であった（表Ⅱ-1-2）。支給種別にみると、医療費調査対象者 7,556 人のうちアンケート回答者は 6,301 人（回答率 83.4%）、未申請弔慰金調査対象者 1,307 人のうちアンケート回答者は 1,084 人（回答率 82.9%）、施行前弔慰金調査対象者 3,353 人のうちアンケート回答者は 3,101 人（回答率 92.5%）であった。

なお、年度別のアンケート回答者数は、表Ⅱ-1-4のとおりである。

④ 中皮腫の発症部位別集計

医療費・未申請弔慰金の中皮腫調査対象者 7,213 人のうち、その発症部位が胸膜の者は 6,298 人、その他の者は 915 人（腹膜、心膜、精巣鞘膜ほか）であり、アンケート回答者 6,000 人（回答率 83.2%）のうち、胸膜の者 5,240 人（回答率 83.2%）、その他の者 760 人（回答率 83.1%）であった（表Ⅱ－１－２）。

⑤ 対象者概念図

累計被認定者※ (14,981 人)	
調査対象者 (12,216 人)	他法令でも認定 (2,765 人)
アンケート回答者 (10,486 人)	アンケート 未回答者 (1,730 人)

※被認定者には、他法令による給付に係る認定があった者も含む。

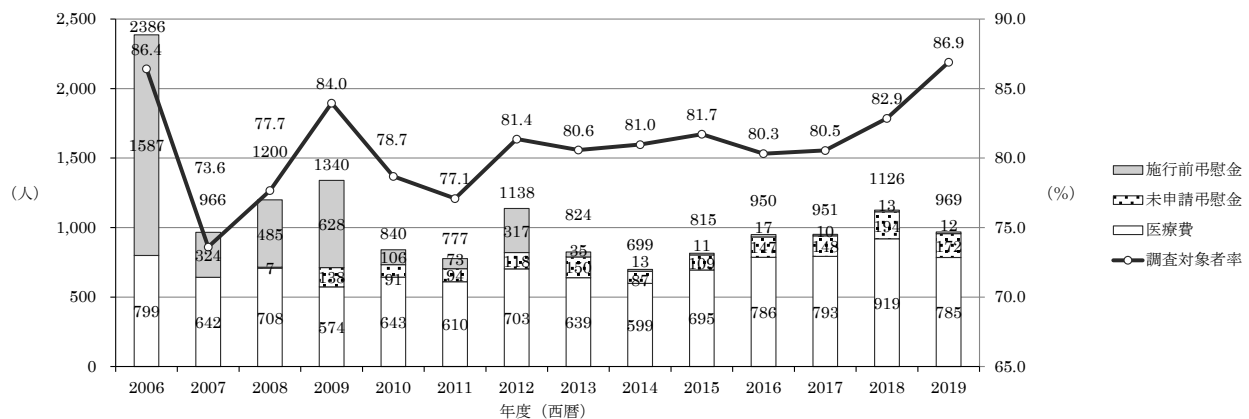
表Ⅱ－１－１．平成１８～令和元年度被認定者数及び調査対象者数

疾病		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	合計
中皮腫	被認定者数(人)	6,261	1,808	8,069	871	257	1,128	7,132	2,065	9,197	2,465	963	3,428	9,597	3,028	12,625
	調査対象者数(人)	4,460	1,725	6,185	774	254	1,028	5,234	1,979	7,213	2,243	944	3,187	7,477	2,923	10,400
	調査対象者率(%)	71.2	95.4	76.7	88.9	98.8	91.1	73.4	95.8	78.4	91.0	98.0	93.0	77.9	96.5	82.4
肺がん	被認定者数(人)	1,563	76	1,639	286	12	298	1,849	88	1,937	149	3	152	1,998	91	2,089
	調査対象者数(人)	1,148	69	1,217	241	11	252	1,389	80	1,469	116	3	119	1,505	83	1,588
	調査対象者率(%)	73.4	90.8	74.3	84.3	91.7	84.6	75.1	90.9	75.8	77.9	100.0	78.3	75.3	91.2	76.0
石綿肺	被認定者数(人)	33	3	36	5		5	38	3	41	39	1	40	77	4	81
	調査対象者数(人)	28	2	30	5		5	33	2	35	36	1	37	69	3	72
	調査対象者率(%)	84.8	66.7	83.3	100.0		100.0	86.8	66.7	85.4	92.3	100.0	92.5	89.6	75.0	88.9
胸び膜まん厚性	被認定者数(人)	145	6	151	24		24	169	6	175	10	1	11	179	7	186
	調査対象者数(人)	118	6	124	22		22	140	6	146	9	1	10	149	7	156
	調査対象者率(%)	81.4	100.0	82.1	91.7		91.7	82.8	100.0	83.4	90.0	100.0	90.9	83.2	100.0	83.9
合計	被認定者数(人)	8,002	1,893	9,895	1,186	269	1,455	9,188	2,162	11,350	2,663	968	3,631	11,851	3,130	14,981
	調査対象者数(人)	5,754	1,802	7,556	1,042	265	1,307	6,796	2,067	8,863	2,404	949	3,353	9,200	3,016	12,216
	調査対象者率(%)	71.9	95.2	76.4	87.9	98.5	89.8	74.0	95.6	78.1	90.3	98.0	92.3	77.6	96.4	81.5

表Ⅱ－１－２．平成１８～令和元年度調査対象者数及びアンケート回答者数

疾病	部位		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
中皮腫	胸膜	調査対象者数(人)	4,030	1,414	5,444	653	201	854	4,683	1,615	6,298	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答者数(人)	3,358	1,182	4,540	535	165	700	3,893	1,347	5,240	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答率(%)	83.3	83.6	83.4	81.9	82.1	82.0	83.1	83.4	83.2	-	-	-	-	-	-
	その他	調査対象者数(人)	430	311	741	121	53	174	551	364	915	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答者数(人)	363	253	616	102	42	144	465	295	760	-	-	-	-	-	-
		アンケート回答率(%)	84.4	81.4	83.1	84.3	79.2	82.8	84.4	81.0	83.1	-	-	-	-	-	-
	計	調査対象者数(人)	4,460	1,725	6,185	774	254	1,028	5,234	1,979	7,213	2,243	944	3,187	7,477	2,923	10,400
		アンケート回答者数(人)	3,721	1,435	5,156	637	207	844	4,358	1,642	6,000	2,057	887	2,944	6,415	2,529	8,944
		アンケート回答率(%)	83.4	83.2	83.4	82.3	81.5	82.1	83.3	83.0	83.2	91.7	94.0	92.4	85.8	86.5	86.0
肺がん	調査対象者数(人)		1,148	69	1,217	241	11	252	1,389	80	1,469	116	3	119	1,505	83	1,588
	アンケート回答者数(人)		932	61	993	203	10	213	1,135	71	1,206	110	3	113	1,245	74	1,319
	アンケート回答率(%)		81.2	88.4	81.6	84.2	90.9	84.5	81.7	88.8	82.1	94.8	100.0	95.0	82.7	89.2	83.1
石綿肺	調査対象者数(人)		28	2	30	5		5	33	2	35	36	1	37	69	3	72
	アンケート回答者数(人)		26	2	28	5		5	31	2	33	34	1	35	65	3	68
	アンケート回答率(%)		92.9	100.0	93.3	100.0		100.0	93.9	100.0	94.3	94.4	100.0	94.6	94.2	100.0	94.4
胸び膜まん厚性	調査対象者数(人)		118	6	124	22		22	140	6	146	9	1	10	149	7	156
	アンケート回答者数(人)		118	6	124	22		22	140	6	146	8	1	9	148	7	155
	アンケート回答率(%)		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	88.9	100.0	90.0	99.3	100.0	99.4
合計	調査対象者数(人)		5,754	1,802	7,556	1,042	265	1,307	6,796	2,067	8,863	2,404	949	3,353	9,200	3,016	12,216
	アンケート回答者数(人)		4,797	1,504	6,301	867	217	1,084	5,664	1,721	7,385	2,209	892	3,101	7,873	2,613	10,486
	アンケート回答率(%)		83.4	83.5	83.4	83.2	81.9	82.9	83.3	83.3	83.3	91.9	94.0	92.5	85.6	86.6	85.8

図Ⅱ－１－１．年度別被認定者数及び調査対象者率



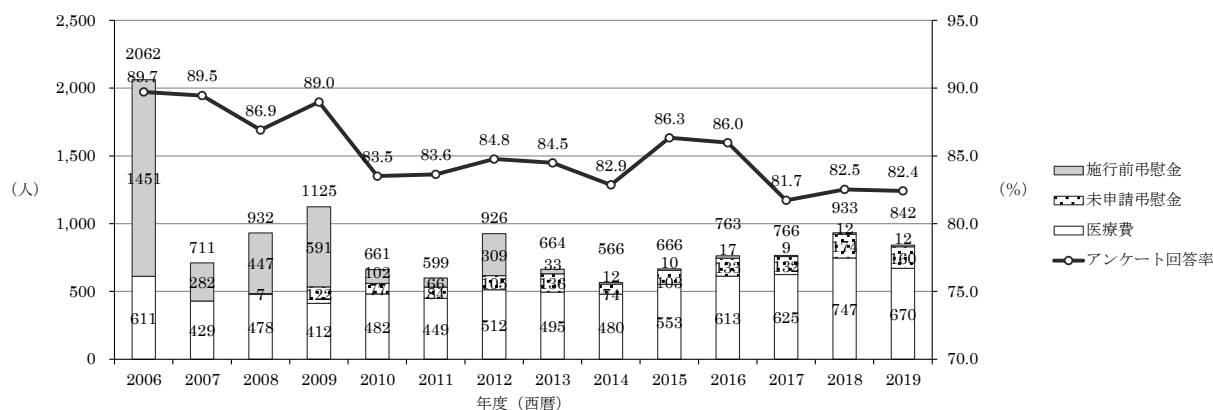
表Ⅱ－１－３．年度別被認定者数及び調査対象者数

			医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成18(2006) 年度																	
中 皮 腫	被認定者数(数)		448	179	627				448	179	627	1,125	410	1,535	1,573	589	2,162
	調査対象者数(数)		319	172	491				319	172	491	1,003	402	1,405	1,322	574	1,896
	調査対象者率(%)		71.2	96.1	78.3				71.2	96.1	78.3	89.2	98.0	91.5	84.0	97.5	87.7
肺 が ん	被認定者数(数)		167	5	172				167	5	172	51	1	52	218	6	224
	調査対象者数(数)		115	5	120				115	5	120	45	1	46	160	6	166
	調査対象者率(%)		68.9	100.0	69.8				68.9	100.0	69.8	88.2	100.0	88.5	73.4	100.0	74.1
計	被認定者数(数)		615	184	799				615	184	799	1,176	411	1,587	1,791	595	2,386
	調査対象者数(数)		434	177	611				434	177	611	1,048	403	1,451	1,482	580	2,062
	調査対象者率(%)		70.6	96.2	76.5				70.6	96.2	76.5	89.1	98.1	91.4	82.7	97.5	86.4
平成19 (2007) 年度																	
中 皮 腫	被認定者数(数)		418	107	525				418	107	525	218	65	283	636	172	808
	調査対象者数(数)		254	100	354				254	100	354	189	61	250	443	161	604
	調査対象者率(%)		60.8	93.5	67.4				60.8	93.5	67.4	86.7	93.8	88.3	69.7	93.6	74.8
肺 が ん	被認定者数(数)		111	6	117				111	6	117	40	1	41	151	7	158
	調査対象者数(数)		70	5	75				70	5	75	31	1	32	101	6	107
	調査対象者率(%)		63.1	83.3	64.1				63.1	83.3	64.1	77.5	100.0	78.0	66.9	85.7	67.7
計	被認定者数(数)		529	113	642				529	113	642	258	66	324	787	179	966
	調査対象者数(数)		324	105	429				324	105	429	220	62	282	544	167	711
	調査対象者率(%)		61.2	92.9	66.8				61.2	92.9	66.8	85.3	93.9	87.0	69.1	93.3	73.6
平成20 (2008) 年度																	
中 皮 腫	被認定者数(数)		434	132	566	5		5	439	132	571	327	130	457	766	262	1,028
	調査対象者数(数)		259	124	383	5		5	264	124	388	305	126	431	569	250	819
	調査対象者率(%)		59.7	93.9	67.7	100.0		100.0	60.1	93.9	68.0	93.3	96.9	94.3	74.3	95.4	79.7
肺 が ん	被認定者数(数)		137	5	142	2		2	139	5	144	28		28	167	5	172
	調査対象者数(数)		91	4	95	2		2	93	4	97	16		16	109	4	113
	調査対象者率(%)		66.4	80.0	66.9	100.0		100.0	66.9	80.0	67.4	57.1		57.1	65.3	80.0	65.7
計	被認定者数(数)		571	137	708	7		7	578	137	715	355	130	485	933	267	1,200
	調査対象者数(数)		350	128	478	7		7	357	128	485	321	126	447	678	254	932
	調査対象者率(%)		61.3	93.4	67.5	100.0		100.0	61.8	93.4	67.8	90.4	96.9	92.2	72.7	95.1	77.7
平成21 (2009) 年度																	
中 皮 腫	被認定者数(数)		364	97	461	87	24	111	451	121	572	427	192	619	878	313	1,191
	調査対象者数(数)		239	87	326	79	24	103	318	111	429	393	190	583	711	301	1,012
	調査対象者率(%)		65.7	89.7	70.7	90.8	100.0	92.8	70.5	91.7	75.0	92.0	99.0	94.2	81.0	96.2	85.0
肺 が ん	被認定者数(数)		106	7	113	26	1	27	132	8	140	8	1	9	140	9	149
	調査対象者数(数)		79	7	86	18	1	19	97	8	105	7	1	8	104	9	113
	調査対象者率(%)		74.5	100.0	76.1	69.2	100.0	70.4	73.5	100.0	75.0	87.5	100.0	88.9	74.3	100.0	75.8
計	被認定者数(数)		470	104	574	113	25	138	583	129	712	435	193	628	1,018	322	1,340
	調査対象者数(数)		318	94	412	97	25	122	415	119	534	400	191	591	815	310	1,125
	調査対象者率(%)		67.7	90.4	71.8	85.8	100.0	88.4	71.2	92.2	75.0	92.0	99.0	94.1	80.1	96.3	84.0
平成22 (2010) 年度																	
中 皮 腫	被認定者数(数)		420	113	533	50	18	68	470	131	601	47	19	66	517	150	667
	調査対象者数(数)		293	110	403	41	18	59	334	128	462	46	19	65	380	147	527
	調査対象者率(%)		69.8	97.3	75.6	82.0	100.0	86.8	71.1	97.7	76.9	97.9	100.0	98.5	73.5	98.0	79.0
肺 が ん	被認定者数(数)		93	3	96	22	1	23	115	4	119	9		9	124	4	128
	調査対象者数(数)		68	3	71	18		18	86	3	89	8		8	94	3	97
	調査対象者率(%)		73.1	100.0	74.0	81.8		78.3	74.8	75.0	74.8	88.9		88.9	75.8	75.0	75.8
石 綿 肺	被認定者数(数)		4	1	5				4	1	5	23	1	24	27	2	29
	調査対象者数(数)		3		3				3		3	21	1	22	24	1	25
	調査対象者率(%)		75.0		60.0				75.0		60.0	91.3	100.0	91.7	88.9	50.0	86.2
胸 び 膜 ま 肥 ん 厚 性	被認定者数(数)		9		9				9		9	6	1	7	15	1	16
	調査対象者数(数)		5		5				5		5	6	1	7	11	1	12
	調査対象者率(%)		55.6		55.6				55.6		55.6	100.0	100.0	100.0	73.3	100.0	75.0
計	被認定者数(数)		526	117	643	72	19	91	598	136	734	85	21	106	683	157	840
	調査対象者数(数)		369	113	482	59	18	77	428	131	559	81	21	102	509	152	661
	調査対象者率(%)		70.2	96.6	75.0	81.9	94.7	84.6	71.6	96.3	76.2	95.3	100.0	96.2	74.5	96.8	78.7

表Ⅱ－１－３．年度別被認定者数及び調査対象者数

		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和元（2019）年度																
中皮腫	被認定者数（数）	486	143	629	98	29	127	584	172	756	6	3	9	590	175	765
	調査対象者数（数）	400	140	540	94	29	123	494	169	663	6	3	9	500	172	672
	調査対象者率（％）	82.3	97.9	85.9	95.9	100.0	96.9	84.6	98.3	87.7	100.0	100.0	100.0	84.7	98.3	87.8
肺がん	被認定者数（数）	130	5	135	41		41	171	5	176	2		2	173	5	178
	調査対象者数（数）	106	4	110	33		33	139	4	143	2		2	141	4	145
	調査対象者率（％）	81.5	80.0	81.5	80.5		80.5	81.3	80.0	81.3	100.0		100.0	81.5	80.0	81.5
石綿肺	被認定者数（数）	1		1	1		1	2		2	1		1	3		3
	調査対象者数（数）				1		1	1		1	1		1	2		2
	調査対象者率（％）				100.0		100.0	50.0		50.0	100.0		100.0	66.7		66.7
胸び膜ま肥ん厚性	被認定者数（数）	20		20	3		3	23		23				23		23
	調査対象者数（数）	20		20	3		3	23		23				23		23
	調査対象者率（％）	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0				100.0		100.0
計	被認定者数（数）	637	148	785	143	29	172	780	177	957	9	3	12	789	180	969
	調査対象者数（数）	526	144	670	131	29	160	657	173	830	9	3	12	666	176	842
	調査対象者率（％）	82.6	97.3	85.4	91.6	100.0	93.0	84.2	97.7	86.7	100.0	100.0	100.0	84.4	97.8	86.9

図Ⅱ－１－２．年度別調査対象者数及びアンケート回答率



表Ⅱ－１－４．年度別調査対象者数及びアンケート回答者数

		医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成18（2006）年度																
中皮腫	調査対象者数（数）	319	172	491				319	172	491	1,003	402	1,405	1,322	574	1,896
	アンケート回答者数（数）	259	139	398				259	139	398	935	383	1,318	1,194	522	1,716
	アンケート回答率（％）	81.2	80.8	81.1				81.2	80.8	81.1	93.2	95.3	93.8	90.3	90.9	90.5
肺がん	調査対象者数（数）	115	5	120				115	5	120	45	1	46	160	6	166
	アンケート回答者数（数）	87	5	92				87	5	92	41	1	42	128	6	134
	アンケート回答率（％）	75.7	100.0	76.7				75.7	100.0	76.7	91.1	100.0	91.3	80.0	100.0	80.7
計	調査対象者数（数）	434	177	611				434	177	611	1,048	403	1,451	1,482	580	2,062
	アンケート回答者数（数）	346	144	490				346	144	490	976	384	1,360	1,322	528	1,850
	アンケート回答率（％）	79.7	81.4	80.2				79.7	81.4	80.2	93.1	95.3	93.7	89.2	91.0	89.7
平成19（2007）年度																
中皮腫	調査対象者数（数）	254	100	354				254	100	354	189	61	250	443	161	604
	アンケート回答者数（数）	222	87	309				222	87	309	173	59	232	395	146	541
	アンケート回答率（％）	87.4	87.0	87.3				87.4	87.0	87.3	91.5	96.7	92.8	89.2	90.7	89.6
肺がん	調査対象者数（数）	70	5	75				70	5	75	31	1	32	101	6	107
	アンケート回答者数（数）	60	4	64				60	4	64	30	1	31	90	5	95
	アンケート回答率（％）	85.7	80.0	85.3				85.7	80.0	85.3	96.8	100.0	96.9	89.1	83.3	88.8
計	調査対象者数（数）	324	105	429				324	105	429	220	62	282	544	167	711
	アンケート回答者数（数）	282	91	373				282	91	373	203	60	263	485	151	636
	アンケート回答率（％）	87.0	86.7	86.9				87.0	86.7	86.9	92.3	96.8	93.3	89.2	90.4	89.5

表Ⅱ－１－４．年度別調査対象者数及びアンケート回答者数

			医療費			未申請弔慰金			医療費・未申請弔慰金			施行前弔慰金			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成20（2008）年度																	
中 皮 腫	調査対象者数（数）		259	124	383	5		5	264	124	388	305	126	431	569	250	819
	アンケート回答者数（数）		216	98	314	2		2	218	98	316	284	122	406	502	220	722
	アンケート回答率（％）		83.4	79.0	82.0	40.0		40.0	82.6	79.0	81.4	93.1	96.8	94.2	88.2	88.0	88.2
肺 が ん	調査対象者数（数）		91	4	95	2		2	93	4	97	16		16	109	4	113
	アンケート回答者数（数）		66	4	70	2		2	68	4	72	16		16	84	4	88
	アンケート回答率（％）		72.5	100.0	73.7	100.0		100.0	73.1	100.0	74.2	100.0		100.0	77.1	100.0	77.9
計	調査対象者数（数）		350	128	478	7		7	357	128	485	321	126	447	678	254	932
	アンケート回答者数（数）		282	102	384	4		4	286	102	388	300	122	422	586	224	810
	アンケート回答率（％）		80.6	79.7	80.3	57.1		57.1	80.1	79.7	80.0	93.5	96.8	94.4	86.4	88.2	86.9
平成21（2009）年度																	
中 皮 腫	調査対象者数（数）		239	87	326	79	24	103	318	111	429	393	190	583	711	301	1,012
	アンケート回答者数（数）		207	69	276	64	20	84	271	89	360	360	183	543	631	272	903
	アンケート回答率（％）		86.6	79.3	84.7	81.0	83.3	81.6	85.2	80.2	83.9	91.6	96.3	93.1	88.7	90.4	89.2
肺 が ん	調査対象者数（数）		79	7	86	18	1	19	97	8	105	7	1	8	104	9	113
	アンケート回答者数（数）		69	6	75	15	1	16	84	7	91	6	1	7	90	8	98
	アンケート回答率（％）		87.3	85.7	87.2	83.3	100.0	84.2	86.6	87.5	86.7	85.7	100.0	87.5	86.5	88.9	86.7
計	調査対象者数（数）		318	94	412	97	25	122	415	119	534	400	191	591	815	310	1,125
	アンケート回答者数（数）		276	75	351	79	21	100	355	96	451	366	184	550	721	280	1,001
	アンケート回答率（％）		86.8	79.8	85.2	81.4	84.0	82.0	85.5	80.7	84.5	91.5	96.3	93.1	88.5	90.3	89.0
平成22（2010）年度																	
中 皮 腫	調査対象者数（数）		293	110	403	41	18	59	334	128	462	46	19	65	380	147	527
	アンケート回答者数（数）		236	96	332	33	16	49	269	112	381	41	13	54	310	125	435
	アンケート回答率（％）		80.5	87.3	82.4	80.5	88.9	83.1	80.5	87.5	82.5	89.1	68.4	83.1	81.6	85.0	82.5
肺 が ん	調査対象者数（数）		68	3	71	18		18	86	3	89	8		8	94	3	97
	アンケート回答者数（数）		57	3	60	13		13	70	3	73	8		8	78	3	81
	アンケート回答率（％）		83.8	100.0	84.5	72.2		72.2	81.4	100.0	82.0	100.0		100.0	83.0	100.0	83.5
石 綿 肺	調査対象者数（数）		3		3				3		3	21	1	22	24	1	25
	アンケート回答者数（数）		3		3				3		3	20	1	21	23	1	24
	アンケート回答率（％）		100.0		100.0				100.0		100.0	95.2	100.0	95.5	95.8	100.0	96.0
胸 び 膜 ま 肥 ん 厚 性	調査対象者数（数）		5		5				5		5	6	1	7	11	1	12
	アンケート回答者数（数）		5		5				5		5	6	1	7	11	1	12
	アンケート回答率（％）		100.0		100.0				100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
計	調査対象者数（数）		369	113	482	59	18	77	428	131	559	81	21	102	509	152	661
	アンケート回答者数（数）		301	99	400	46	16	62	347	115	462	75	15	90	422	130	552
	アンケート回答率（％）		81.6	87.6	83.0	78.0	88.9	80.5	81.1	87.8	82.6	92.6	71.4	88.2	82.9	85.5	83.5
平成23（2011）年度																	
中 皮 腫	調査対象者数（数）		263	105	368	48	18	66	311	123	434	40	19	59	351	142	493
	アンケート回答者数（数）		209	85	294	41	17	58	250	102	352	37	18	55	287	120	407
	アンケート回答率（％）		79.5	81.0	79.9	85.4	94.4	87.9	80.4	82.9	81.1	92.5	94.7	93.2	81.8	84.5	82.6
肺 が ん	調査対象者数（数）		61	2	63	17	1	18	78	3	81	1		1	79	3	82
	アンケート回答者数（数）		52	1	53	15	1	16	67	2	69	1		1	68	2	70
	アンケート回答率（％）		85.2	50.0	84.1	88.2	100.0	88.9	85.9	66.7	85.2	100.0		100.0	86.1	66.7	85.4
石 綿 肺	調査対象者数（数）		4		4				4		4	5		5	9		9
	アンケート回答者数（数）		4		4				4		4	5		5	9		9
	アンケート回答率（％）		100.0		100.0				100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0
胸 び 膜 ま 肥 ん 厚 性	調査対象者数（数）		10	4	14				10	4	14	1		1	11	4	15
	アンケート回答者数（数）		10	4	14				10	4	14	1		1	11	4	15
	アンケート回答率（％）		100.0	100.0	100.0				100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0
計	調査対象者数（数）		338	111	449	65	19	84	403	130	533	47	19	66	450	149	599
	アンケート回答者数（数）		275	90	365	56	18	74	331	108	439	44	18	62	375	126	501
	アンケート回答率（％）		81.4	81.1	81.3	86.2	94.7	88.1	82.1	83.1	82.4	93.6	94.7	93.9	83.3	84.6	83.6

(2) 年齢別集計

集計方法

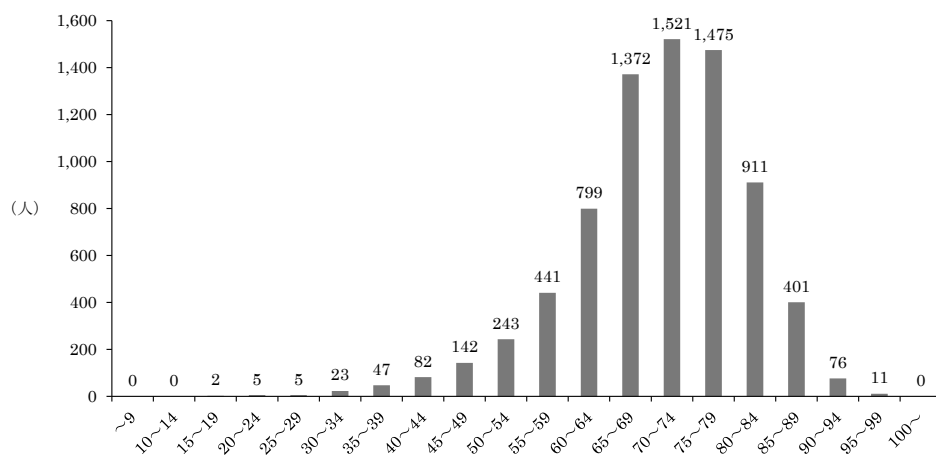
平成 18 年度から令和元年度までの調査対象者についての年齢別集計を支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）に行った。医療費調査対象者は申請時の年齢を、弔慰金調査対象者は死亡時の年齢を用いて集計した。また、医療費・未申請弔慰金の調査対象者は、年度別、疾病別、生年別でも集計を行った。

結果

① 医療費調査対象者の申請時年齢

医療費調査対象者の平均申請時年齢は 70.5 歳（中央値 72.0 歳）であり、疾病別の平均年齢では、中皮腫は 69.9 歳（中央値 71.0 歳）、肺がんは 73.2 歳（中央値 74.0 歳）、石綿肺は 75.4 歳（中央値 76.0 歳）、びまん性胸膜肥厚は 74.7 歳（中央値 75.0 歳）であった（図・表Ⅱ－２－１）。

図Ⅱ－２－１．累計調査対象者の申請時年齢分布（医療費）



表Ⅱ－２－１．累計調査対象者の申請時年齢別集計（医療費）

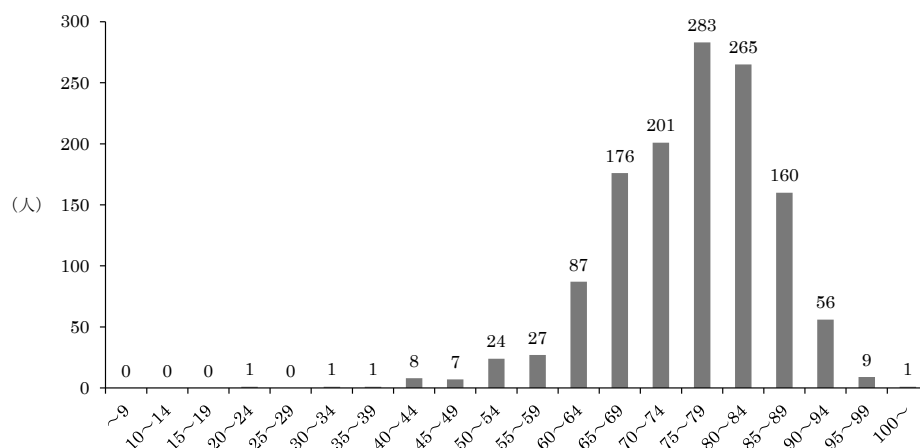
(人)

疾病分類 年齢	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
～9							0			0			0			0	0
10～14							0			0			0			0	0
15～19	1		1		1	1	2			0			0			0	2
20～24		1	1	3	1	4	5			0			0			0	5
25～29	1	1	2	1	2	3	5			0			0			0	5
30～34	4	5	9	3	11	14	23			0			0			0	23
35～39	16	16	32	5	10	15	47			0			0			0	47
40～44	32	15	47	16	17	33	80	1		1			0	1		1	82
45～49	61	20	81	40	18	58	139	1	1	2	1		1			0	142
50～54	125	25	150	53	31	84	234	8		8			0	1		1	243
55～59	236	31	267	102	30	132	399	39	1	40			0	2		2	441
60～64	438	50	488	156	43	199	687	104	3	107	1		1	4		4	799
65～69	777	92	869	224	39	263	1,132	208	7	215	2		2	22	1	23	1,372
70～74	849	70	919	230	46	276	1,195	271	24	295	5	1	6	24	1	25	1,521
75～79	772	64	836	253	37	290	1,126	282	21	303	12	1	13	32	1	33	1,475
80～84	474	27	501	194	18	212	713	162	10	172	3		3	22	1	23	911
85～89	208	10	218	105	6	111	329	57	1	58	3		3	9	2	11	401
90～94	31	3	34	25	1	26	60	13	1	14	1		1	1		1	76
95～99	5		5	4		4	9	2		2			0			0	11
100～							0			0			0			0	0
合計	4,030	430	4,460	1,414	311	1,725	6,185	1,148	69	1,217	28	2	30	118	6	124	7,556
最小値（歳）	16	22	16	20	18	18	16	43	48	43	45	72	45	44	68	44	16
最大値（歳）	98	94	98	99	93	99	99	96	93	96	91	75	91	90	87	90	99
中央値（歳）	71.0	68.0	71.0	72.0	64.0	71.0	71.0	74.0	74.0	74.0	76.0	73.5	76.0	75.0	78.5	75.0	72.0
平均値（歳）	70.8	65.2	70.2	70.7	61.6	69.0	69.9	73.1	74.0	73.2	75.6	73.5	75.4	74.5	78.5	74.7	70.5

② 未申請弔慰金調査対象者の死亡時年齢

未申請弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 75.5 歳（中央値 77.0 歳）であり、疾病別の平均年齢では、中皮腫は 75.2 歳（中央値 77.0 歳）、肺がんは 76.8 歳（中央値 77.0 歳）、石綿肺は 78.6 歳（中央値 80.0 歳）、びまん性胸膜肥厚は 76.9 歳（中央値 77.0 歳）であった（図・表Ⅱ－２－２）。

図Ⅱ－２－２．累計調査対象者の死亡時年齢分布（未申請弔慰金）



表Ⅱ－２－２．累計調査対象者の死亡時年齢別集計（未申請弔慰金）

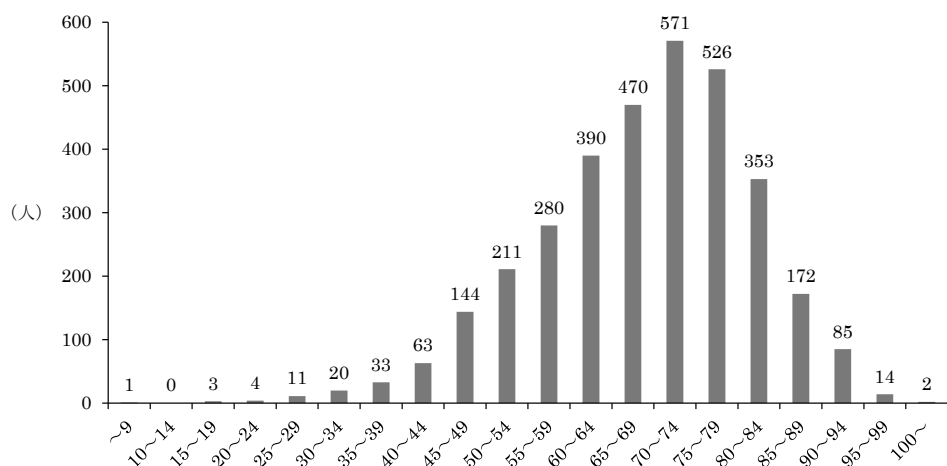
(人)

疾病分類 年齢		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
～9							0			0			0			0		0
10～14							0			0			0			0		0
15～19							0			0			0			0		0
20～24			1	1			1			0			0			0		1
25～29							0			0			0			0		0
30～34			1	1			1			0			0			0		1
35～39						1	1	1		0			0			0		1
40～44	1	2	3	4	1	5	8			0			0			0		8
45～49	3	2	5		2	2	7			0			0			0		7
50～54	13	2	15	2	6	8	23	1		1			0			0		24
55～59	13	6	19	4	2	6	25	2		2			0			0		27
60～64	41	15	56	11	5	16	72	15		15			0			0		87
65～69	87	23	110	18	8	26	136	34	1	35			0	5		5		176
70～74	102	23	125	26	4	30	155	41		41	2		2	3		3		201
75～79	150	22	172	37	10	47	219	53	4	57			0	7		7		283
80～84	140	17	157	44	7	51	208	51	2	53	2		2	2		2		265
85～89	72	5	77	37	6	43	120	34	2	36	1		1	3		3		160
90～94	27	1	28	17	1	18	46	6	2	8			0	2		2		56
95～99	4	1	5				5	4		4			0			0		9
100～				1		1	1			0			0			0		1
合計	653	121	774	201	53	254	1,028	241	11	252	5	0	5	22	0	22		1,307
最小値（歳）	43	22	22	40	35	35	22	50	67	50	72		72	65		65		22
最大値（歳）	98	95	98	102	92	102	102	98	94	98	85		85	92		92		102
中央値（歳）	77.0	72.0	76.0	79.0	71.0	78.0	77.0	77.0	81.0	77.0	80.0		80.0	77.0		77.0		77.0
平均値（歳）	75.7	70.5	74.9	77.8	69.5	76.1	75.2	76.6	81.3	76.8	78.6		78.6	76.9		76.9		75.5

③ 施行前弔慰金調査対象者の死亡時年齢

施行前弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 68.4 歳（中央値 70.0 歳）であり、疾病別の平均年齢では、中皮腫は 68.2 歳（中央値 70.0 歳）、肺がんは 70.1 歳（中央値 71.0 歳）、石綿肺は 75.3 歳（中央値 74.0 歳）、びまん性胸膜肥厚は 79.5 歳（中央値 80.5 歳）であった（図・表Ⅱ－２－３）。

図Ⅱ－２－３．累計調査対象者の死亡時年齢分布（施行前弔慰金）



表Ⅱ－２－３．累計調査対象者の死亡時年齢別集計（施行前弔慰金）

(人)

疾病分類 年齢	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
～9	1		1			0			0			0	1
10～14			0			0			0			0	0
15～19	1	2	3			0			0			0	3
20～24	3	1	4			0			0			0	4
25～29	5	6	11			0			0			0	11
30～34	10	10	20			0			0			0	20
35～39	22	11	33			0			0			0	33
40～44	44	18	62	1		1			0			0	63
45～49	103	38	141	3		3			0			0	144
50～54	147	61	208	2		2	1		1			0	211
55～59	198	73	271	7		7	2		2			0	280
60～64	290	88	378	12		12			0			0	390
65～69	325	112	437	25		25	7		7	1		1	470
70～74	375	148	523	36	1	37	9		9	2		2	571
75～79	342	158	500	19		19	5	1	6	1		1	526
80～84	227	110	337	7	1	8	4		4	3	1	4	353
85～89	102	59	161	3		3	6		6	2		2	172
90～94	42	39	81	1	1	2	2		2			0	85
95～99	6	8	14			0			0			0	14
100～		2	2			0			0			0	2
合計	2,243	944	3,187	116	3	119	36	1	37	9	1	10	3,353
最小値（歳）	7	16	7	42	72	42	51	77	51	68	83	68	7
最大値（歳）	97	105	105	91	93	93	94	77	94	87	83	87	105
中央値（歳）	69.0	71.0	70.0	71.0	84.0	71.0	74.0	77.0	74.0	80.0	83.0	80.5	70.0
平均値（歳）	67.8	69.2	68.2	69.8	83.0	70.1	75.3	77.0	75.3	79.1	83.0	79.5	68.4

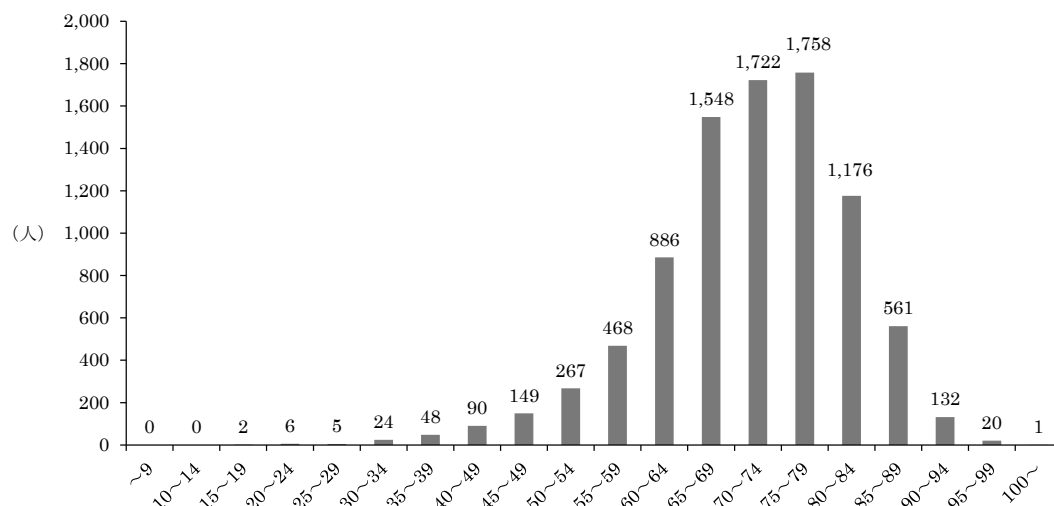
④ 医療費・未申請弔慰金調査対象者の年度別集計

医療費調査対象者は申請時年齢、未申請弔慰金調査対象者は死亡時年齢を用いて集計を行った。平均年齢は 71.3 歳（中央値 72.0 歳）であり、疾病別の平均年齢では中皮腫は 70.7 歳（中央値 72.0 歳）、肺がんは 73.8 歳（中央値 74.0 歳）、石綿肺は 75.9 歳（中央値 76.0 歳）、びまん性胸膜肥厚は 75.0 歳（中央値 76.0 歳）であった。（図・表Ⅱ－２－４）。

また、年齢を年度別に集計した（図Ⅱ－２－５・図Ⅱ－２－６・表Ⅱ－２－５）。

そのうち疾病が胸膜中皮腫の者は、図Ⅱ－２－７・図Ⅱ－２－８のとおりである。

図Ⅱ－２－４．累計調査対象者の年齢別集計（医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢）

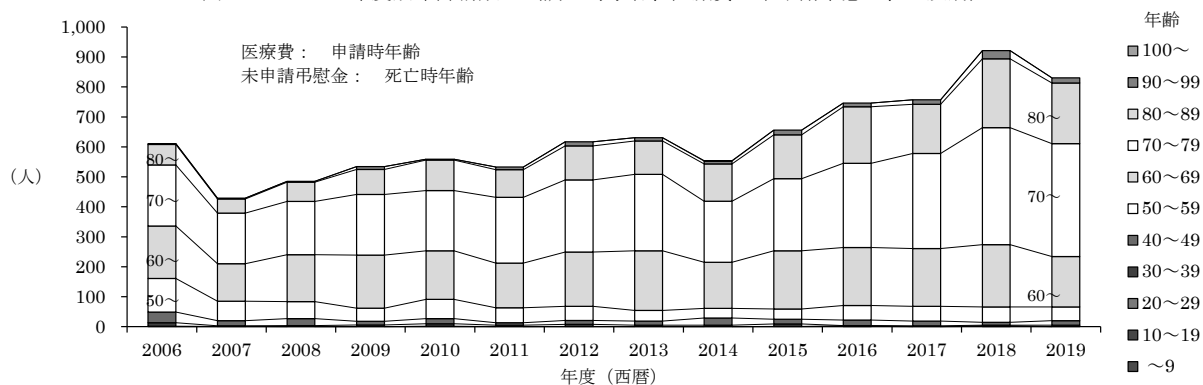


表Ⅱ－２－４．累計調査対象者の年齢別集計（医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢）

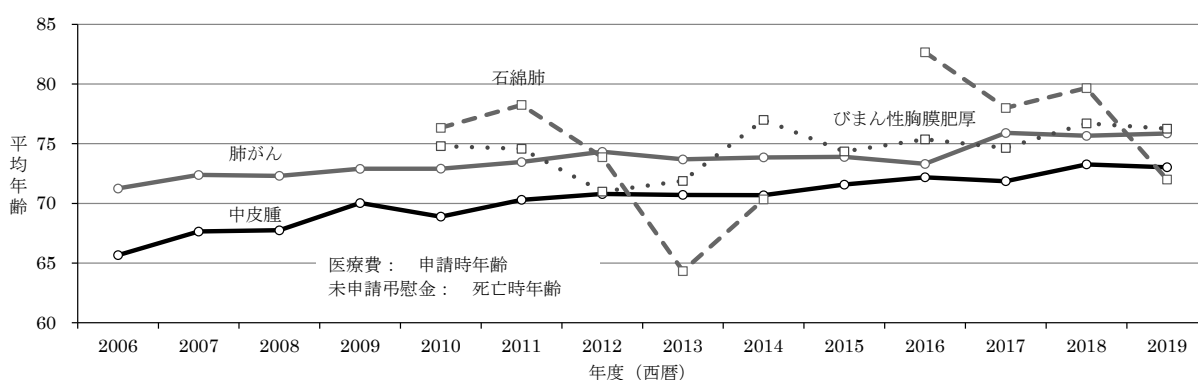
(人)

疾病分類 年齢		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男			女			計	男	女	計	男	女	計			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計										
～9							0			0			0			0	0
10～14							0			0			0			0	0
15～19	1		1		1	1	2			0			0			0	2
20～24		2	2	3	1	4	6			0			0			0	6
25～29	1	1	2	1	2	3	5			0			0			0	5
30～34	4	6	10	3	11	14	24			0			0			0	24
35～39	16	16	32	5	11	16	48			0			0			0	48
40～49	33	17	50	20	18	38	88	1		1			0	1		1	90
45～49	64	22	86	40	20	60	146	1	1	2	1		1			0	149
50～54	138	27	165	55	37	92	257	9		9			0	1		1	267
55～59	249	37	286	106	32	138	424	41	1	42			0	2		2	468
60～64	479	65	544	167	48	215	759	119	3	122	1		1	4		4	886
65～69	864	115	979	242	47	289	1,268	242	8	250	2		2	27	1	28	1,548
70～74	951	93	1,044	256	50	306	1,350	312	24	336	7	1	8	27	1	28	1,722
75～79	922	86	1,008	290	47	337	1,345	335	25	360	12	1	13	39	1	40	1,758
80～84	614	44	658	238	25	263	921	213	12	225	5		5	24	1	25	1,176
85～89	280	15	295	142	12	154	449	91	3	94	4		4	12	2	14	561
90～94	58	4	62	42	2	44	106	19	3	22	1		1	3		3	132
95～99	9	1	10	4		4	14	6		6			0			0	20
100～				1		1	1			0			0			0	1
合計	4,683	551	5,234	1,615	364	1,979	7,213	1,389	80	1,469	33	2	35	140	6	146	8,863
最小値（歳）	16	22	16	20	18	18	16	43	48	43	45	72	45	44	68	44	16
最大値（歳）	98	95	98	102	93	102	102	98	94	98	91	75	91	92	87	92	102
中央値（歳）	72.0	68.0	72.0	73.0	65.0	72.0	72.0	74.0	75.0	74.0	76.0	73.5	76.0	75.5	78.5	76.0	72.0
平均値（歳）	71.5	66.3	70.9	71.6	62.8	69.9	70.7	73.7	75.0	73.8	76.0	73.5	75.9	74.9	78.5	75.0	71.3

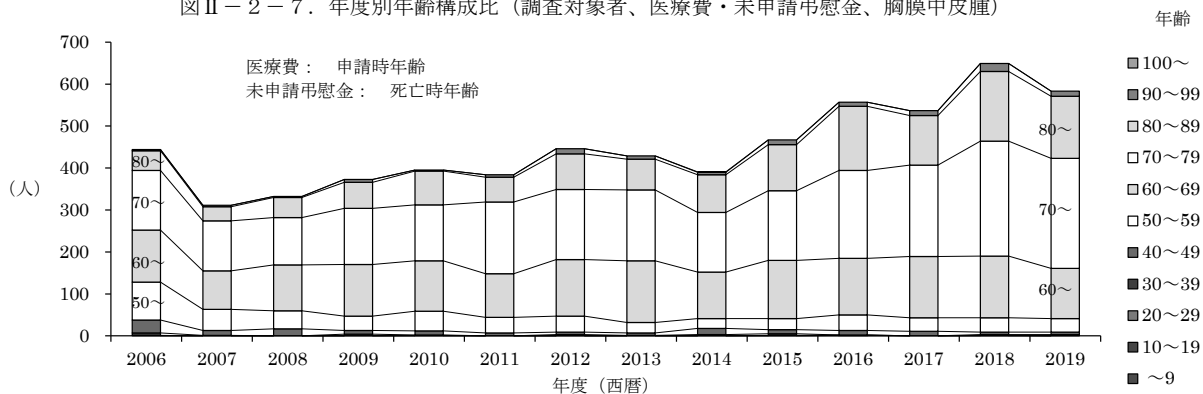
図Ⅱ－２－５．年度別年齢構成比（調査対象者、医療費・未申請弔慰金、全疾病）



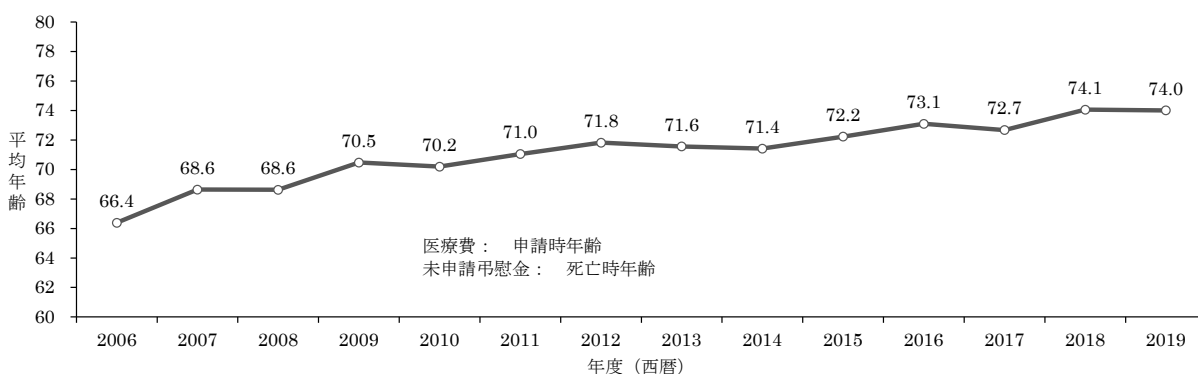
図Ⅱ－２－６．年度別平均年齢（調査対象者、医療費・未申請弔慰金、全疾病）



図Ⅱ－２－７．年度別年齢構成比（調査対象者、医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫）

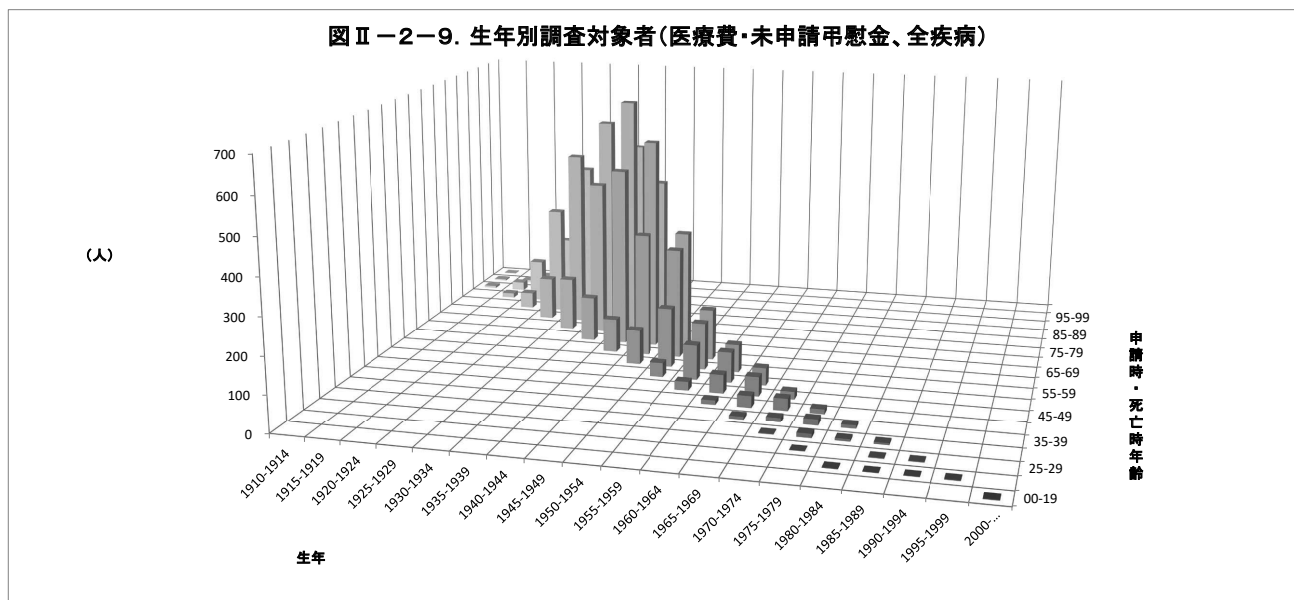


図Ⅱ－２－８．年度別平均年齢（調査対象者、医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫）



⑤ 医療費・未申請弔慰金調査対象者の生年別集計

医療費調査対象者は申請時年齢、未申請弔慰金調査対象者は死亡時年齢を用いて生年別に集計を行った。最も多かったのは、生年 1940～1944 年で、申請時死亡時年齢 70～74 歳の 682 人で次いで、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 603 人、生年 1945～1949 年で、申請時死亡時年齢 65～69 歳の 589 人であった。(図Ⅱ－2－9、表Ⅱ－2－6)



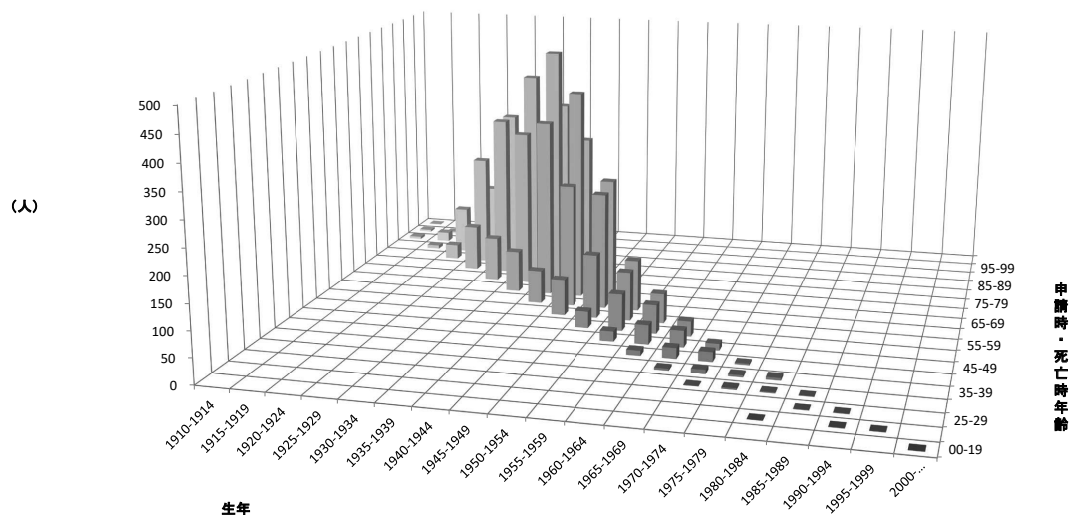
表Ⅱ－2－6. 累計調査対象者生年別集計 (医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢、全疾病)

	生年																				合計 (人)	割合 (%)
申請時・ 死亡時年齢	1910- 1914	1915- 1919	1920- 1924	1925- 1929	1930- 1934	1935- 1939	1940- 1944	1945- 1949	1950- 1954	1955- 1959	1960- 1964	1965- 1969	1970- 1974	1975- 1979	1980- 1984	1985- 1989	1990- 1994	1995- 1999	2000- 2005			
-19																			2	2	0.0	
20-24																2	1	1	2	6	0.1	
25-29															1		2	2		5	0.1	
30-34														2	11	6	5			24	0.3	
35-39												8	13	18	9					48	0.5	
40-44											12	32	33	13						90	1.0	
45-49										24	51	53	21							149	1.7	
50-54									39	96	84	48								267	3.0	
55-59								96	165	130	77									468	5.3	
60-64							94	344	306	142										886	10.0	
65-69						125	501	589	333											1,548	17.5	
70-74					149	437	682	454												1,722	19.4	
75-79				120	498	603	537													1,758	19.8	
80-84			45	308	442	380	1													1,176	13.3	
85-89		13	120	196	232															561	6.3	
90-94	6	24	52	50																132	1.5	
95-99	4	7	9																	20	0.2	
100-	1																			1	0.0	
合計(人)	11	44	226	674	1,321	1,545	1,815	1,483	843	392	224	141	69	43	17	8	3	2	2	8,863	100.0	
割合(%)	0.1	0.5	2.5	7.6	14.9	17.4	20.5	16.7	9.5	4.4	2.5	1.6	0.8	0.5	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	100.0		

調査対象者のうち、疾病が胸膜中皮腫の者 6,298 人のうち、最も多かったのは、生年 1940～1944 年で、申請時死亡時年齢 70～74 歳の 490 人で次いで、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 426 人、生年 1945～1949 年で、申請時死亡時年齢 65～69 歳の 422 人であった。(図Ⅱ－2－10、表Ⅱ－2－7)

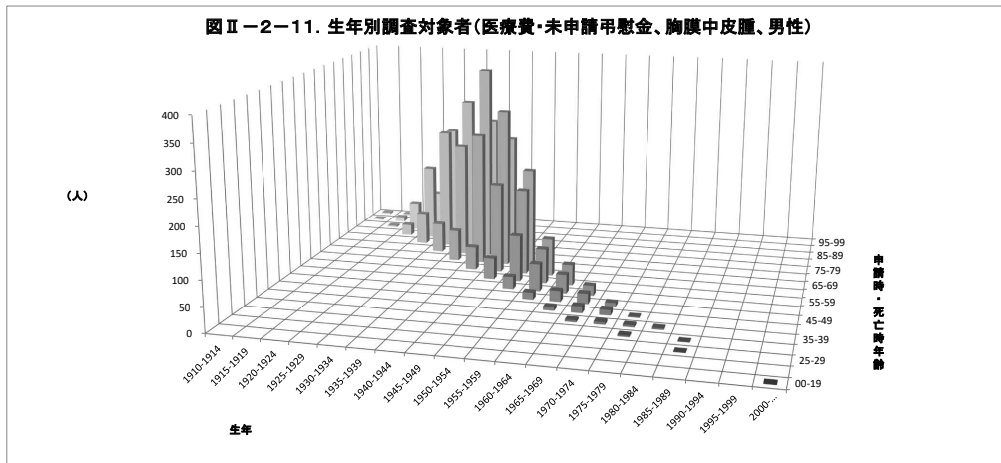
性別では、男 4,683 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で、申請時死亡時年齢 70～74 歳の 400 人で、次いで生年 1945～1949 年で、申請時死亡時年齢 65～69 歳の 326 人、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 322 人であり (図Ⅱ－2－11、表Ⅱ－2－8)、女 1,615 人のうち、最も多かったのは生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 104 人で、次いで生年 1940～1944 年で、申請時死亡時年齢 70～74 歳の 90 人であった (図Ⅱ－2－12、表Ⅱ－2－9)。

図Ⅱ－2－10. 生年別調査対象者(医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫)



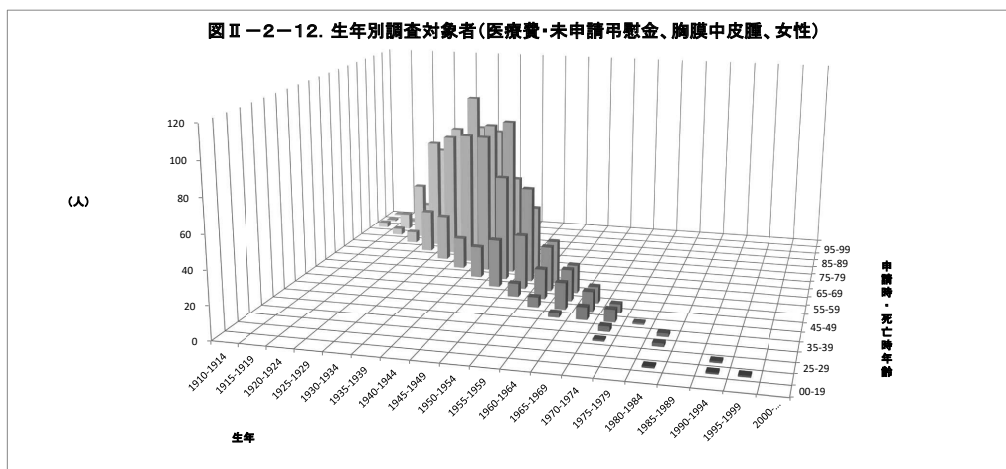
表Ⅱ－2－7. 累計調査対象者生年別集計 (医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢、胸膜中皮腫)

	生年																			(人)	
申請時・死亡時年齢	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2005	合計 (人)	割合 (%)
～19																			1	1	0.0
20-24															1		1	1		3	0.0
25-29																1	1		2	2	0.0
30-34													1	3	2	1			7	7	0.1
35-39												4	8	4	5				21	21	0.2
40-44											10	21	19	3					53	53	0.6
45-49										20	38	33	13						104	104	1.2
50-54									33	73	57	30							193	193	2.2
55-59								72	127	97	59								355	355	4.0
60-64							66	246	232	102									646	646	7.3
65-69						83	356	422	245										1,106	1,106	12.5
70-74					89	316	490	312											1,207	1,207	13.6
75-79				92	327	426	367												1,212	1,212	13.7
80-84			30	225	324	272	1												852	852	9.6
85-89		7	94	147	174														422	422	4.8
90-94	5	19	37	39															100	100	1.1
95-99	4	4	5																13	13	0.1
100～	1																		1	1	0.0
合計 (人)	10	30	166	503	914	1,097	1,280	1,052	637	292	164	88	41	10	8	2	2	1	1	6,298	71.1
割合 (%)	0.2	0.5	2.6	8.0	14.5	17.4	20.3	16.7	10.1	4.6	2.6	1.4	0.7	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	



表Ⅱ-2-8. 累計調査対象者生年別集計(医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢、胸膜中皮腫、男性)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2005	合計(人)	割合(%)
申請時・死亡時年齢																					
-19																			1	1	0.0
20-24																				1	0.0
25-29																	1			1	0.1
30-34																	1			4	0.3
35-39																				16	0.7
40-44																				33	1.4
45-49																				64	2.9
50-54																				138	5.3
55-59																				249	10.2
60-64																				479	18.4
65-69																				864	20.3
70-74																				951	19.7
75-79																				922	13.1
80-84																				614	6.0
85-89																				280	1.2
90-94																				58	0.2
95-99																				9	0.2
合計(人)	5	15	104	336	687	810	1,003	807	496	215	109	58	23	9	3	2			1	4,683	100.0
割合(%)	0.1	0.3	2.2	7.2	14.7	17.3	21.4	17.2	10.6	4.6	2.3	1.2	0.5	0.2	0.1	0.0			0.0	100.0	



表Ⅱ-2-9. 累計調査対象者生年別集計(医療費：申請時年齢・未申請弔慰金：死亡時年齢、胸膜中皮腫、女性)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	1995-1999	2000-2005	合計(人)	割合(%)
申請時・死亡時年齢																					
-19																				3	0.1
20-24																				1	0.0
25-29																				3	0.1
30-34																				5	0.4
35-39																				20	0.9
40-44																				40	1.2
45-49																				55	2.3
50-54																				106	3.6
55-59																				167	5.2
60-64																				242	5.5
65-69																				290	5.1
70-74																				238	3.0
75-79																				142	0.9
80-84																				42	0.1
85-89																				4	0.0
90-94																				1	
95-99																					
100-																					
合計(人)	5	15	62	167	227	287	277	245	141	77	55	30	18	1	5		2	1		1,615	34.5
割合(%)	0.3	0.9	3.8	10.3	14.1	17.8	17.2	15.2	8.7	4.8	3.4	1.9	1.1	0.1	0.3		0.1	0.1		100.0	

(3) ばく露分類別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者について、(ア)～(エ)のばく露分類を行い、支給種別(医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金)に集計した。また、医療費・未申請弔慰金については、年度別にも集計を行った。

ばく露分類の詳細は、2～3 ページ〔(3) 実施方法 ③ばく露分類別集計〕に記載。

結果

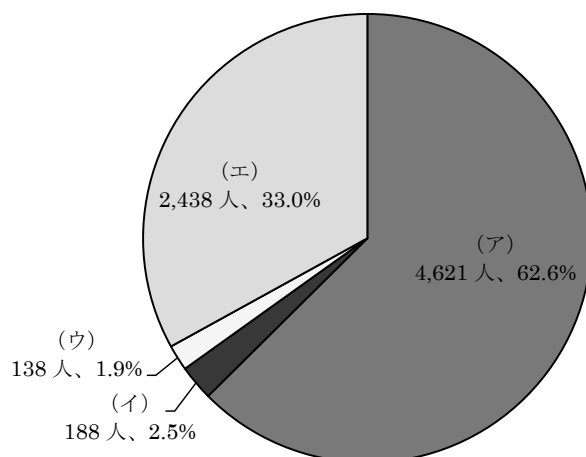
① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者 8,863 人(医療費 7,556 人・未申請弔慰金 1,307 人)のうち、アンケート回答者は 7,385 人であり、ばく露分類の内訳は、(ア) 4,621 人(62.6%)、(イ) 188 人(2.5%)、(ウ) 138 人(1.9%)、(エ) 2,438 人(33.0%)であった(図Ⅱ-3-1)。

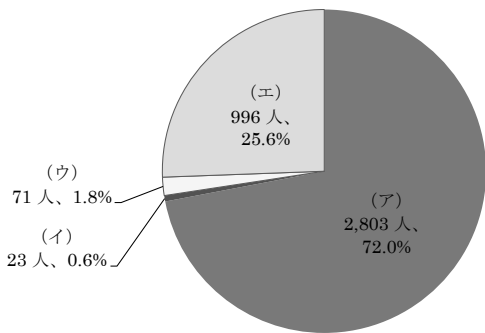
疾病別では、中皮腫 6,000 人のうち、(ア) 3,358 人、(イ) 178 人、(ウ) 126 人、(エ) 2,338 人で、肺がん 1,206 人のうち、(ア) 1,096 人、(イ) 10 人、(ウ) 9 人、(エ) 91 人で、石綿肺 33 人のうち、(ア) 31 人、(イ)・(ウ) 0 人、(エ) 2 人で、びまん性胸膜肥厚 146 人のうち、(ア) 136 人、(イ) 0 人、(ウ) 3 人、(エ) 7 人であった(表Ⅱ-3-1)。

疾病部位が胸膜中皮腫の性別では、男 3,893 人のうち、(ア) 2,803 人、(イ) 23 人、(ウ) 71 人、(エ) 996 人であり(図Ⅱ-3-2)、女 1,347 人のうち、(ア) 241 人、(イ) 130 人、(ウ) 34 人、(エ) 942 人であった(図Ⅱ-3-3)。

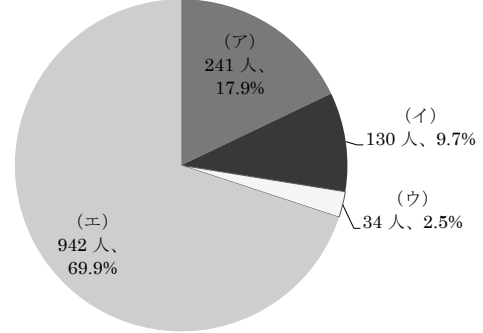
図Ⅱ-3-1. 累計ばく露分類別集計
(医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者)



図Ⅱ－３－２．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、胸膜中皮腫、男）



図Ⅱ－３－３．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、胸膜中皮腫、女）



表Ⅱ－３－１．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

認定疾病 分類	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計													
(ア)	2,803	281	3,084	241	33	274	3,358	1,060	36	1,096	29	2	31	132	4	136	4,305	316	4,621
(イ)	23	3	26	130	22	152	178	3	7	10			0			0	29	159	188
(ウ)	71	14	85	34	7	41	126	9		9			0	3		3	97	41	138
(エ)	996	167	1,163	942	233	1,175	2,338	63	28	91	2		2	5	2	7	1,233	1,205	2,438
合計	3,893	465	4,358	1,347	295	1,642	6,000	1,135	71	1,206	31	2	33	140	6	146	5,664	1,721	7,385

発症部位が胸膜中皮腫について、支給種別が医療費のアンケート回答者は申請時年齢を、未申請弔慰金の者は死亡時年齢を用いて集計を行った（表Ⅱ－３－２）。

表Ⅱ－３－２．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫）

申請時／ 死亡時年齢	(ア)				(イ)				(ウ)				(エ)				合計			
	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)
～ 9																				
10～19																				
20～29										1	1	1.0	1	2	3	0.2	1	3	4	0.1
30～39	6		6	0.2	1		1	0.7	2		2	1.9	7	6	13	0.7	16	6	22	0.4
40～49	40	3	43	1.4	5	4	9	5.9	3	1	4	3.8	32	33	65	3.4	80	41	121	2.3
50～59	183	9	192	6.3	8	12	20	13.1	5	3	8	7.6	121	118	239	12.3	317	142	459	8.8
60～69	787	40	827	27.2	4	26	30	19.6	25	10	35	33.3	309	281	590	30.4	1,125	357	1,482	28.3
70～79	1,194	99	1,293	42.5	3	47	50	32.7	23	13	36	34.3	345	288	633	32.7	1,565	447	2,012	38.4
80～89	552	75	627	20.6	2	39	41	26.8	13	4	17	16.2	167	196	363	18.7	734	314	1,048	20.0
90～99	41	15	56	1.8		2	2	1.3		2	2	1.9	14	17	31	1.6	55	36	91	1.7
100～													1	1	1	0.1		1	1	0.0
合計	2,803	241	3,044	100.0	23	130	153	100.0	71	34	105	100.0	996	942	1,938	100.0	3,893	1,347	5,240	100.0
最小値（歳）	35	45	35		37	42	37		32	24	24		29	20	20		29	20	20	
最大値（歳）	98	99	99		86	93	93		89	90	90		98	102	102		98	102	102	
中央値（歳）	73.0	76.0	73.0		57.0	75.0	73.0		72.0	72.0	72.0		70.0	71.0	70.0		72.0	72.0	72.0	
平均値（歳）	72.2	76.2	72.6		59.2	73.2	71.1		69.0	69.9	69.3		69.6	70.2	69.9		71.4	71.6	71.5	

発症部位が腹膜中皮腫についても、同様に集計した（表Ⅱ－３－３）。

表Ⅱ－３－３．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、腹膜中皮腫）

申請時／ 死亡時年齢	(ア)				(イ)				(ウ)				(エ)				合計			
	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)	男 (人)	女 (人)	計 (人)	割合 (%)
～ 9																				
10～19																				
20～29													1	3	4	1.4	1	3	4	0.8
30～39	2		2	1.0									14	19	33	11.8	16	19	35	6.8
40～49	9		9	4.5		4	4	21.1					11	19	30	10.7	20	23	43	8.4
50～59	24	2	26	13.0		5	5	26.3		3	3	25.0	17	33	50	17.9	41	43	84	16.4
60～69	51	6	57	28.5		5	5	26.3	4	2	6	50.0	42	48	90	32.1	97	61	158	30.9
70～79	72	8	80	40.0	1	3	4	21.1	2		2	16.7	21	32	53	18.9	96	43	139	27.2
80～89	18	6	24	12.0		1	1	5.3	1		1	8.3	9	9	18	6.4	28	16	44	8.6
90～99	2		2	1.0									1		1	0.4	3		3	0.6
100～																				
合計	178	22	200	100.0	1	18	19	100.0	7	5	12	100.0	116	164	280	100.0	302	209	511	100.0
最小値（歳）	36	55	36		76	41	41		66	50	50		22	18	18		22	18	18	
最大値（歳）	93	87	93		76	84	84		83	69	83		90	86	90		93	87	93	
中央値（歳）	70.0	73.0	70.0		76.0	59.5	60.0		69.0	56.0	67.5		65.0	61.0	62.0		68.0	62.0	66.0	
平均値（歳）	68.3	72.1	68.7		76.0	59.9	60.8		72.0	58.6	66.4		61.1	58.4	59.5		65.6	60.0	63.3	

中皮腫については、男女別、部位別に集計した（表Ⅱ－３－４）。

胸膜中皮腫と腹膜中皮腫の割合では、男に比べて女は腹膜中皮腫の割合が多かった。

胸膜中皮腫では、男は（ア）72.0%、（エ）25.6%で、女は（ア）17.9%、（エ）69.9%であり、女の（エ）が多かった。

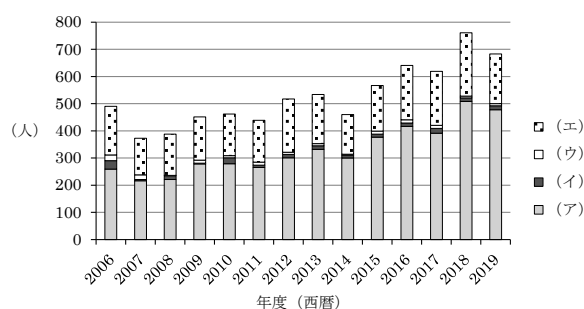
腹膜中皮腫では、男は（ア）58.9%、（エ）38.4%で、女は（ア）10.5%、（エ）78.5%であった。

表Ⅱ－３－４．累計ばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、中皮腫）

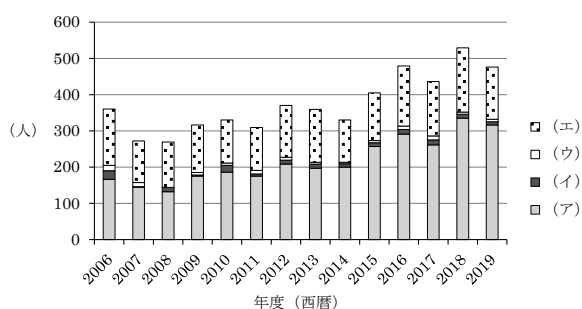
部位 分類	男				女			
	胸膜（人）	腹膜（人）	その他（人）	合計（人）	胸膜（人）	腹膜（人）	その他（人）	合計（人）
（ア）	2,803 90.9%	178 5.8%	103 3.3%	3,084 100.0%	241 88.0%	22 8.0%	11 4.0%	274 100.0%
（イ）	23 88.5%	1 3.8%	2 7.7%	26 100.0%	130 85.5%	18 11.8%	4 2.6%	152 100.0%
（ウ）	71 83.5%	7 8.2%	7 8.2%	85 100.0%	34 82.9%	5 12.2%	2 4.9%	41 100.0%
（エ）	996 85.6%	116 10.0%	51 4.4%	1,163 100.0%	942 80.2%	164 14.0%	69 5.9%	1,175 100.0%
合計	3,893 89.3%	302 6.9%	163 3.7%	4,358 100.0%	1,347 82.0%	209 12.7%	86 5.2%	1,642 100.0%
（ア）	72.0%	58.9%	63.2%	70.8%	17.9%	10.5%	12.8%	16.7%
（イ）	0.6%	0.3%	1.2%	0.6%	9.7%	8.6%	4.7%	9.3%
（ウ）	1.8%	2.3%	4.3%	2.0%	2.5%	2.4%	2.3%	2.5%
（エ）	25.6%	38.4%	31.3%	26.7%	69.9%	78.5%	80.2%	71.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

なお、ばく露分類を年度別に集計した（表Ⅱ－３－５）。全疾病と胸膜中皮腫の年度別ばく露構成比は、図Ⅱ－３－４～図Ⅱ－３－７のとおりである。

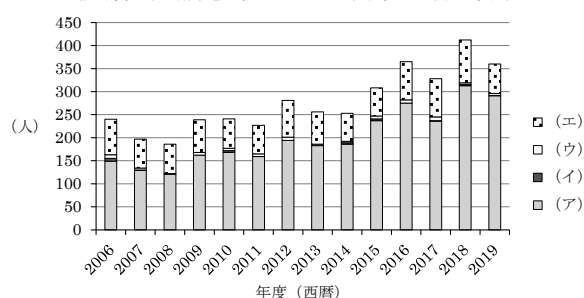
図Ⅱ－３－４．年度別ばく露分類構成比
（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、全疾病）



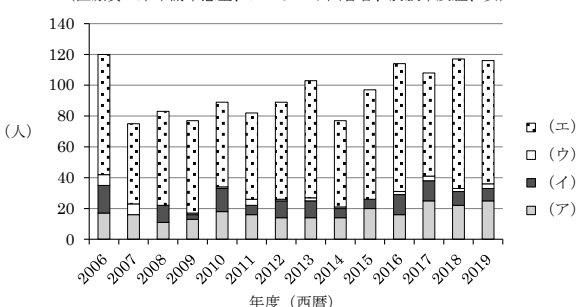
図Ⅱ－３－５．年度別ばく露分類構成比
（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、胸膜中皮腫）



図Ⅱ－３－６．年度別ばく露分類構成比
（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、胸膜中皮腫、男）



図Ⅱ－３－７．年度別ばく露分類構成比
（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、胸膜中皮腫、女）

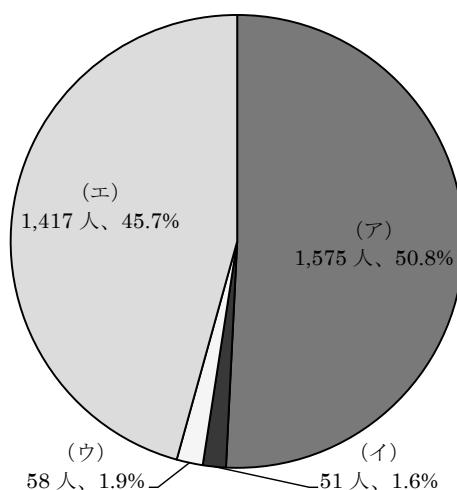


② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者 3,353 人のうち、アンケート回答者は 3,101 人であり、ばく露分類の内訳は、(ア) 1,575 人 (50.8%)、(イ) 51 人 (1.6%)、(ウ) 58 人 (1.9%)、(エ) 1,417 人 (45.7%) であった (図Ⅱ-3-8)。

疾病別では、中皮腫 2,944 人のうち、(ア) 1,433 人、(イ) 45 人、(ウ) 58 人、(エ) 1,408 人で、肺がん 113 人のうち、(ア) 103 人、(イ) 4 人、(ウ) 0 人、(エ) 6 人で、石綿肺 35 人のうち、(ア) 33 人、(イ) 1 人、(ウ) 0 人、(エ) 1 人で、びまん性胸膜肥厚 9 人のうち、(ア) 6 人、(イ) 1 人、(ウ) 0 人、(エ) 2 人であった (表Ⅱ-3-6)。

図Ⅱ-3-8. 累計ばく露分類別集計
(施行前弔慰金、アンケート回答者)



表Ⅱ-3-6. 累計ばく露分類別集計 (施行前弔慰金、アンケート回答者)

(人)

認定疾病 分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(ア)	1,263	170	1,433	102	1	103	32	1	33	6		6	1,403	172	1,575
(イ)	5	40	45	3	1	4	1		1	1		1	10	41	51
(ウ)	35	23	58			0			0			0	35	23	58
(エ)	754	654	1,408	5	1	6	1		1	1	1	2	761	656	1,417
合計	2,057	887	2,944	110	3	113	34	1	35	8	1	9	2,209	892	3,101

(4) 職業分類別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき、中分類までを用いた。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費アンケート回答者については申請時の 10 年以前、弔慰金アンケート回答者については死亡時の 10 年以前の職歴のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる職業に複数従事した場合にはそれら全てを集計したため、重複集計となっている。同一の職業に複数回従事した場合には、集約して 1 回とした。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

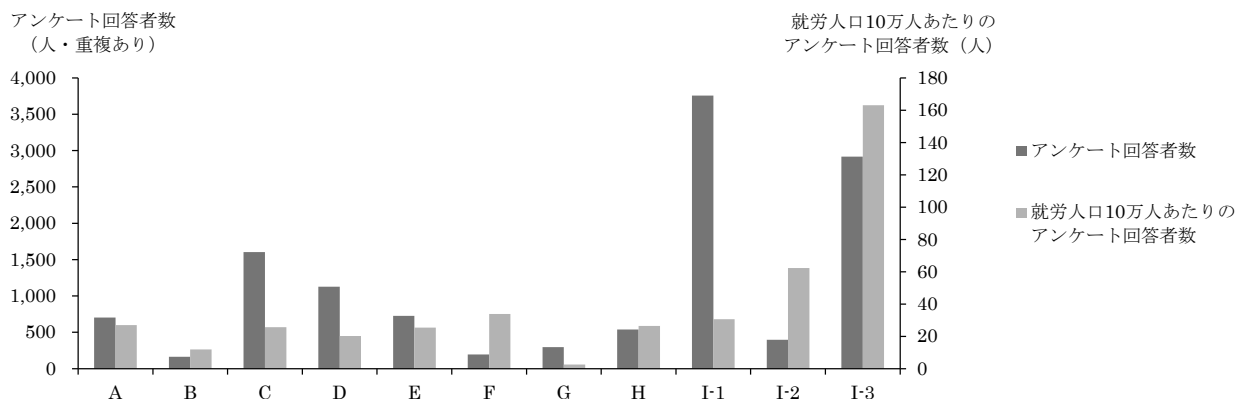
医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）中、職業分類について回答を得られたのは 6,602 人であった。職業従事者は延べ 12,459 人であり（表Ⅱ－4－1）、1 人あたり平均 1.9 回の職歴があった。

大分類でみると、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」3,756 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」2,916 人、「C 事務従事者」1,605 人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた（図・表Ⅱ－4－1）。

職業従事者の多かった「I-1 製造・制作作業」を中分類までみると、「I-155 金属加工作業」602 人、「I-159 輸送機械組立・修理事業」424 人が、「I-3 採掘・建設・労務作業」では「I-377 建設作業（建設躯体工事作業を除く）」1,898 人が多かった。

疾病別では、中皮腫で認定された職業従事者 10,080 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」3,028 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」2,004 人、「C 事務従事者」1,488 人であった。肺がんで認定された職業従事者 2,007 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」763 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」609 人であった。石綿肺で認定された職業従事者 66 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」27 人であった。びまん性胸膜肥厚で認定された職業従事者 306 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」122 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」95 人であった（表Ⅱ－4－2）。

図Ⅱ－４－１．累計職業別分類分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の職業分類別の就労人口



表Ⅱ－４－１．累計職業別分類（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口 (人)

職業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 専門的・技術的職業従事者	703	2,604,830	27.0	4,024,170	17.5	6,387,805	11.0
B 管理的職業従事者	162	1,367,955	11.8	2,278,910	7.1	2,360,868	6.9
C 事務従事者	1,605	6,250,955	25.7	8,840,520	18.2	10,468,308	15.3
D 販売従事者	1,128	5,566,555	20.3	7,042,305	16.0	8,299,361	13.6
E サービス職業従事者	725	2,849,080	25.4	3,728,585	19.4	4,160,050	17.4
F 保安職業従事者	194	572,630	33.9	736,250	26.3	821,019	23.6
G 農林漁業作業	295	11,661,330	2.5	7,290,080	4.0	5,380,403	5.5
H 運輸・通信従事者	539	2,038,345	26.4	2,398,365	22.5	2,335,850	23.1
I-1 製造・制作作業	3,756	12,261,075	30.6	11,266,775	33.3	11,832,912	31.7
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業	398	638,975	62.3	896,385	44.4	954,278	41.7
I-3 採掘・建設・労務作業	2,916	1,788,015	163.1	4,452,670	65.5	5,237,199	55.7
J 分類不能の職業	38	33,635	113.0	60,420	62.9	98,076	38.7
総数	12,459	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成9年12月改定の日本標準職業分類に基づき集計し直した。
就労人口には、一人親方を含む。

表Ⅱ－４－２．累計職業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

職業分類		中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女		計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計											
I-1 製造・制作作業者																		
I-151	金属材料製造作業者	112	10	122	11		11	133	30		30	2		2	6		6	171
I-152	化学製品製造作業者	93	9	102	25	1	26	128	24	4	28	1		1	6		6	163
I-153	窯業製品製造作業者	77	10	87	32	5	37	124	40	5	45	5	1	6	5	2	7	182
I-154	土石製品製造作業者	31	5	36	3		3	39	8	2	10		1	1	3	1	4	54
I-155	金属加工作業者	385	36	421	37	7	44	465	113	4	117	6		6	14		14	602
I-156	金属溶接・溶断作業者	84	1	85	2		2	87	30	1	31			0	1		1	119
I-157	一般機械器具組立・修理作業者	179	19	198	19	4	23	221	37	2	39	1		1	7		7	268
I-158	電気機械器具組立・修理作業者	141	17	158	55	16	71	229	24	3	27	2		2	7		7	265
I-159	輸送機械組立・修理作業者	276	32	308	18	4	22	330	82	1	83			0	11		11	424
I-160	計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者	24	6	30	6	1	7	37			0			0			0	37
I-161	精穀・製粉・調味食品製造作業者	12	1	13	4	1	5	18	5		5	1		1			0	24
I-162	食料品製造作業者（精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く）	99	8	107	81	20	101	208	14	4	18			0	5		5	231
I-163	飲料・たばこ製造作業者	6	2	8	9	2	11	19	3		3			0			0	22
I-164	紡織作業者	48	6	54	67	9	76	130	16	7	23	2		2	4	2	6	161
I-165	衣服・繊維製品製造作業者	61	6	67	79	11	90	157	20	5	25			0		1	1	183
I-166	木・竹・草・つる製品製造作業者	143	18	161	16	3	19	180	34	2	36			0	4		4	220
I-167	パルプ・紙・紙製品製造作業者	38	6	44	24	2	26	70	9	1	10			0			0	80
I-168	印刷・製本作業者	61	10	71	19	4	23	94	8	1	9			0	1		1	104
I-169	ゴム・プラスチック製品製造作業者	75	8	83	13	4	17	100	18	1	19	1		1	3		3	123
I-170	革・革製品製造作業者	8	4	12	2	2	4	16	1		1			0	1		1	18
I-171	装身具等身の回り品製造作業者	11		11	3		3	14	1		1			0	1		1	16
I-172	その他の製造・制作作業者	164	21	185	37	7	44	229	47	2	49	1		1	10		10	289
	計	2,128	235	2,363	562	103	665	3,028	564	45	609	22	2	24	89	6	95	3,756
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者																		
I-273	定置機関・機械及び建設機械運転作業者	62	3	65			65	26		26	1		1	4			4	96
I-274	電気作業者	192	7	199	1		1	200	88	1	89	2		2	11		11	302
	計	254	10	264	1	0	1	265	114	1	115	3	0	3	15	0	15	398
I-3 採掘・建設・労務作業者																		
I-375	採掘作業者	44	2	46	2		2	48	22		22	1		1	4		4	75
I-376	建設躯体工事作業者	143	12	155	10		10	165	80		80	3		3	10		10	258
I-377	建設作業者（建設躯体工事作業者を除く）	1,089	99	1,188	53	4	57	1,245	545	6	551	17		17	84	1	85	1,898
I-378	土木作業従事者	107	15	122	4		4	126	28	1	29	4		4	1		1	160
I-379	運搬労務作業者	203	22	225	23	4	27	252	45	2	47	2		2	17		17	318
I-380	その他の労務作業者	90	9	99	59	10	69	168	29	5	34			0	5		5	207
	計	1,676	159	1,835	151	18	169	2,004	749	14	763	27	0	27	121	1	122	2,916
J 分類不能の職業																		
J99	分類不能の職業	23	3	26	1	1	2	28	10		10			0			0	38
	計	23	3	26	1	1	2	28	10	0	10	0	0	0	0	0	0	38
合計		6,861	797	7,658	1,962	460	2,422	10,080	1,899	108	2,007	63	3	66	296	10	306	12,459

② 施行前弔慰金アンケート回答者

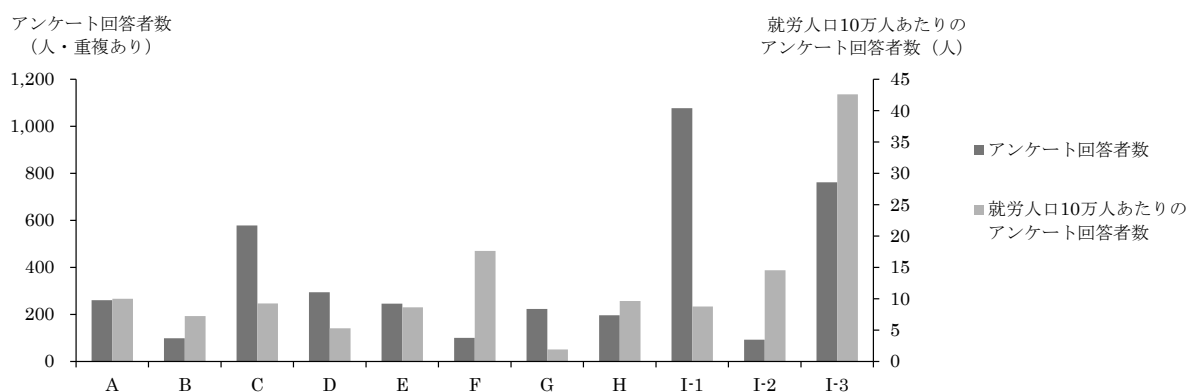
施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、職業分類について回答を得られたのは 2,405 人であった。職業従事者は延べ 4,008 人であり（表Ⅱ－４－３）、1 人あたり平均 1.7 回の職歴があった。

大分類でみると、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・製作作業」1,077 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」762 人、「C 事務従事者」579 人であった。「I-3 採掘・建設・労務作業」は、他の職業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた（図Ⅱ－４－２・表Ⅱ－４－３）。

中分類までみると、「I-1 製造・制作作業」では「I-159 輸送機械組立・修理作業」158 人や「I-155 金属加工作業」156 人が、「I-3 採掘・建設・労務作業」では「I-377 建設作業（建設躯体工事作業者を除く）」434 人が多かった。

疾病別では、中皮腫で認定された職業従事者 3,786 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」1,018 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業」677 人、「C 事務従事者」563 人であった。肺がんで認定された職業従事者 173 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」67 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」42 人であった。石綿肺で認定された職業従事者 37 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-3 採掘・建設・労務作業」16 人であり、次いで「I-1 製造・制作作業」13 人であった。びまん性胸膜肥厚で認定された職業従事者 12 人のうち、最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業」4 人であり、次いで「F 保安職業従事者」及び「I-3 採掘・建設・労務作業」2 人であった（表Ⅱ－４－４）。

図Ⅱ－４－２．累計職業別分類分布（施行前弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の職業分類別の就労人口



表Ⅱ－４－３．累計職業別分類（施行前弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口 (人)

職業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 専門的・技術的職業従事者	261	2,604,830	10.0	4,024,170	6.5	6,387,805	4.1
B 管理的職業従事者	99	1,367,955	7.2	2,278,910	4.3	2,360,868	4.2
C 事務従事者	579	6,250,955	9.3	8,840,520	6.5	10,468,308	5.5
D 販売従事者	295	5,566,555	5.3	7,042,305	4.2	8,299,361	3.6
E サービス職業従事者	246	2,849,080	8.6	3,728,585	6.6	4,160,050	5.9
F 保安職業従事者	101	572,630	17.6	736,250	13.7	821,019	12.3
G 農林漁業作業	224	11,661,330	1.9	7,290,080	3.1	5,380,403	4.2
H 運輸・通信従事者	197	2,038,345	9.7	2,398,365	8.2	2,335,850	8.4
I-1 製造・制作作業	1,077	12,261,075	8.8	11,266,775	9.6	11,832,912	9.1
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業	93	638,975	14.6	896,385	10.4	954,278	9.7
I-3 採掘・建設・労務作業	762	1,788,015	42.6	4,452,670	17.1	5,237,199	14.5
J 分類不能の職業	74	33,635	220.0	60,420	122.5	98,076	75.5
総数	4,008	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成9年12月改定の日本標準職業分類に基づき集計し直した。就労人口には、一人親方を含む。

表Ⅱ－４－４．累計職業分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

職業分類		中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
A 専門的・技術的職業従事者														
A01	科学研究者	3		3			0			0			0	3
A02	農林水産業・食品技術者	8		8			0			0			0	8
A03	機械・電気技術者	31	1	32			0			0			0	32
A04	鉱工業技術者（機械・電気技術者を除く）	5		5			0			0			0	5
A05	建築・土木・測量技術者	26		26	2		2			0			0	28
A06	情報処理技術者	4		4			0			0			0	4
A07	その他の技術者	3		3			0			0			0	3
A08	医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	11		11			0			0			0	11
A09	保健師、助産師、看護師	1	21	22			0			0			0	22
A10	医療技術者	3	1	4			0			0			0	4
A11	その他の保健医療従事者	3	5	8			0			0			0	8
A12	社会福祉専門職業従事者	2	7	9			0			0			0	9
A13	法務従事者	2		2			0			0			0	2
A14	経営専門職業従事者	5		5			0			0			0	5
A15	教員	50	33	83			0			0			0	83
A16	宗教家	7		7			0			0			0	7
A17	文芸家、記者、編集者	2		2			0			0			0	2
A18	美術家、写真家、デザイナー	8	3	11			0			0			0	11
A19	音楽家、舞台芸術家	2		2			0			0			0	2
A20	その他の専門的職業従事者	9	3	12			0			0			0	12
	計	185	74	259	2	0	2	0	0	0	0	0	0	261
B 管理的職業従事者														
B21	管理的公務員	13		13			0			0			0	13
B22	会社・団体等役員	43	6	49	2		2			0			0	51
B23	会社・団体等管理職員	22		22	1		1			0			0	23
B24	その他の管理的職業従事者	11	1	12			0			0			0	12
	計	89	7	96	3	0	3	0	0	0	0	0	0	99
C 事務従事者														
C25	一般事務従事者	221	150	371	6		6	1		1		1	1	379
C26	会計事務従事者	27	4	31	1		1			0			0	32
C27	生産関連事務従事者	7	2	9	1		1			0			0	10
C28	営業・販売事務従事者	110	6	116	6		6			0			0	122
C29	外勤事務従事者	8	3	11			0			0			0	11
C30	運輸・通信事務従事者	18	4	22			0			0			0	22
C31	事務用機器操作員	1	2	3			0			0			0	3
	計	392	171	563	14	0	14	1	0	1	0	1	1	579
D 販売従事者														
D32	商品販売従事者	154	95	249	7		7			0	1		1	257
D33	販売類似職業従事者	22	16	38			0			0			0	38
	計	176	111	287	7	0	7	0	0	0	1	0	1	295
E サービス職業従事者														
E34	家庭生活支援サービス職業従事者	1	8	9			0			0			0	9
E35	生活衛生サービス従事者	20	19	39	1	1	2			0			0	41
E36	飲食物調理従事者	41	26	67	1	1	2			0			0	69
E37	接客・給仕職業従事者	34	38	72			0			0			0	72
E38	居住施設・ビル等管理人	15	8	23			0	1		1			0	24
E39	その他のサービス職業従事者	17	12	29	2		2			0			0	31
	計	128	111	239	4	2	6	1	0	1	0	0	0	246
F 保安職業従事者														
F40	自衛官	21		21			0			0			0	21
F41	司法警察職員	21	1	22			0			0	1		1	23
F42	その他の保安職業従事者	52		52	3		3	1		1	1		1	57
	計	94	1	95	3	0	3	1	0	1	2	0	2	101
G 農林漁業作業者														
G43	農業作業者	109	57	166	9	1	10			0	1		1	177
G44	林業作業者	15		15			0			0			0	15
G45	漁業作業者	28	4	32			0			0			0	32
	計	152	61	213	9	1	10	0	0	0	1	0	1	224

表Ⅱ－４－４．累計職業分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

職業分類		中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
H 運輸・通信従事者														
H46	鉄道運転従事者	13		13			0			0			0	13
H47	自動車運転者	103	5	108	3		3			0			0	111
H48	船舶・航空機運転従事者	15	2	17	1		1			0			0	18
H49	その他の運輸従事者	27	3	30			0	1		1			0	31
H50	通信従事者	15	9	24			0			0			0	24
	計	173	19	192	4	0	4	1	0	1	0	0	0	197
I-1 製造・制作作業者														
I-151	金属材料製造作業者	34	7	41	3		3			0	1		1	45
I-152	化学製品製造作業者	37	8	45	1		1	1		1	1		1	48
I-153	窯業製品製造作業者	47	11	58	7		7	1		1			0	66
I-154	土石製品製造作業者	18	5	23	1		1	2	1	3			0	27
I-155	金属加工作業者	133	17	150	5		5	1		1			0	156
I-156	金属溶接・溶断作業者	20	3	23			0	1		1	1		1	25
I-157	一般機械器具組立・修理作業者	41	6	47	7		7			0			0	54
I-158	電気機械器具組立・修理作業者	27	16	43	1		1	1		1			0	45
I-159	輸送機械組立・修理作業者	134	19	153	4		4	1		1			0	158
I-160	計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者	5	3	8			0			0			0	8
I-161	精穀・製粉・調味食品製造作業者	7	1	8	1		1			0			0	9
I-162	食料品製造作業者（精穀・製粉・調味食品製造作業者を除く）	46	26	72			0	1		1			0	73
I-163	飲料・たばこ製造作業者	5	1	6	2		2			0			0	8
I-164	繊維作業者	25	38	63	1		1			0			0	64
I-165	衣服・繊維製品製造作業者	25	38	63	1		1			0			0	64
I-166	木・竹・草・つる製品製造作業者	59	6	65	3		3	1		1			0	69
I-167	パルプ・紙・紙製品製造作業者	13	5	18	1		1	1		1			0	20
I-168	印刷・製本作業者	22	4	26	1		1			0			0	27
I-169	ゴム・プラスチック製品製造作業者	7	15	22			0			0			0	22
I-170	革・革製品製造作業者	5	3	8			0			0			0	8
I-171	装身具等身の回り品製造作業者	3	2	5			0			0			0	5
I-172	その他の製造・制作作業者	53	18	71	3		3	1		1	1		1	76
	計	766	252	1,018	42	0	42	12	1	13	4	0	4	1,077
I-2 定置機関運転・建設機械運転・電気作業者														
I-273	定置機関・機械及び建設機械運転作業者	30		30	5		5			0			0	35
I-274	電気作業者	49	2	51	6		6	1		1			0	58
	計	79	2	81	11	0	11	1	0	1	0	0	0	93
I-3 採掘・建設・労務作業者														
I-375	採掘作業者	32	3	35	2	1	3	1		1			0	39
I-376	建設躯体工事作業者	47	1	48	2		2			0			0	50
I-377	建設作業者（建設躯体工事作業者を除く）	347	22	369	52		52	12		12	1		1	434
I-378	土木作業従事者	66	6	72	2		2			0			0	74
I-379	運搬労務作業者	73	7	80	4		4	2		2	1		1	87
I-380	その他の労務作業者	41	32	73	4		4	1		1			0	78
	計	606	71	677	66	1	67	16	0	16	2	0	2	762
J 分類不能の職業														
J99	分類不能の職業	54	12	66	4		4	3		3	1		1	74
	計	54	12	66	4	0	4	3	0	3	1	0	1	74
合計		2,894	892	3,786	169	4	173	36	1	37	11	1	12	4,008

(5) 産業分類別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者について、所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に累計した。産業分類は、平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき、基本的には大分類で分類した。ただし、E 建設業・F 製造業については中分類まで分類し、集計を行った。

疾病の潜伏期間を考慮し、医療費アンケート回答者については申請時の 10 年以前、弔慰金アンケート回答者については死亡時の 10 年以前に所属した事業所（企業）のみを有効回答として集計対象とした。転職等により異なる産業に分類される事業所が 1 人につき複数あった場合、重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

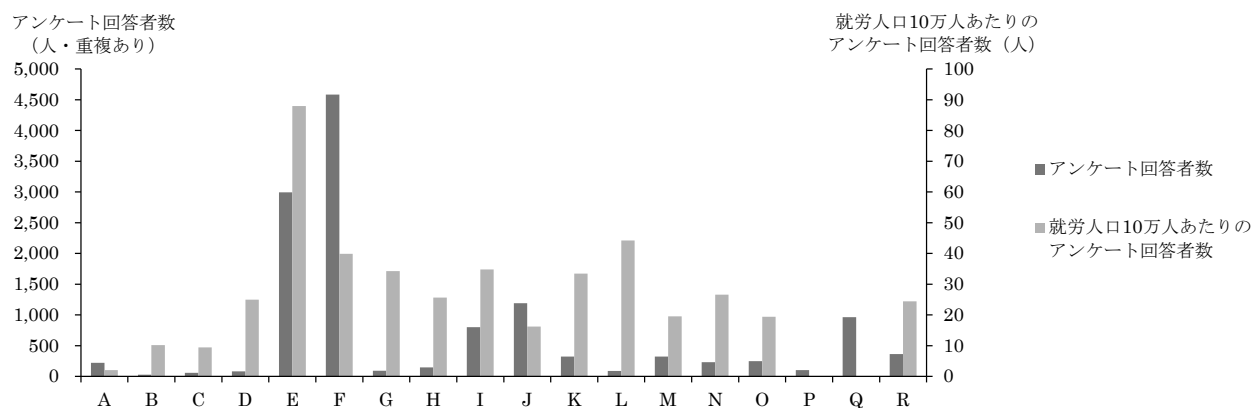
医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）中、産業分類について回答を得られたのは 6,592 人であった。産業分類別従事者は延べ 12,879 人であり（表Ⅱ－5－1）、1 人あたり平均 2.0 個の産業に分類された。

大分類でみると、最も従事者の多い産業は「F 製造業」4,585 人であり、次いで「E 建設業」2,993 人、「J 卸売・小売業」1,191 人であった。「E 建設業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた（図・表Ⅱ－5－1）。

産業従事者の多かった「F 製造業」の中分類では、「F25 金属製品製造業」687 人、「F30 輸送用機械器具製造業」474 人、「F26 一般機械器具製造業」383 人が多かった。

疾病別では、中皮腫で認定された産業分類別従事者 10,398 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」3,741 人であり、次いで「E 建設業」2,036 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 2,100 人のうち、最も従事者の多い産業は「E 建設業」807 人で、次いで「F 製造業」715 人であった。石綿肺で認定された産業分類別従事者 69 人のうち、最も従事者の多い産業は「E 建設業」28 人であった。びまん性胸膜肥厚で認定された産業分類別従事者 312 人のうち、最も従事者の多い産業は「E 建設業」122 人で、次いで「F 製造業」104 人であった（表Ⅱ－5－2）。

図Ⅱ－５－１．累計産業分類分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の産業分類別就労人口



表Ⅱ－５－１．累計産業別分類（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口 (人)

産業分類	アンケート回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数	就労人口	就労人口10万人あたりのアンケート回答者数
A 農業	220	10,857,245	2.0	6,699,310	3.3	4,858,010	4.5
B 林業	27	265,050	10.2	187,190	14.4	143,526	18.8
C 漁業	58	615,655	9.4	482,715	12.0	424,062	13.7
D 鉱業	83	332,240	25.0	137,535	60.3	98,270	84.5
E 建設業	2,993	3,402,965	88.0	4,751,620	63.0	5,295,011	56.5
F 製造業	4,585	11,507,205	39.8	13,158,010	34.8	13,837,254	33.1
G 電気・ガス・熱供給・水道業	91	265,575	34.3	321,845	28.3	333,736	27.3
H 情報通信業	148	577,930	25.6	875,785	16.9	1,151,614	12.9
I 運輸業	802	2,306,540	34.8	2,750,575	29.2	2,898,638	27.7
J 卸売・小売業	1,191	7,355,500	16.2	9,459,535	12.6	10,905,309	10.9
K 金融・保険業	321	959,345	33.5	1,399,275	22.9	1,742,479	18.4
L 不動産業	89	201,340	44.2	374,565	23.8	491,288	18.1
M 飲食店、宿泊業	321	1,644,495	19.5	2,415,380	13.3	3,142,998	10.2
N 医療、福祉	231	868,390	26.6	1,830,365	12.6	2,589,388	8.9
O 教育、学習支援業	247	1,274,875	19.4	1,626,970	15.2	1,958,312	12.6
P 複合サービス事業	103	※		※		※	
Q サービス業（他に分類されないもの）	962	※		※		※	
R 公務（他に分類されないもの）	362	1,483,755	24.4	1,924,645	18.8	2,060,958	17.6
S 分類不能の産業	45	30,065	149.7	60,420	74.5	99,489	45.2
総数	12,879	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成14年3月改定の日本標準産業分類に基づき集計し直した。
就労人口には、一人親方を含む。

※昭和40年、昭和50年及び昭和60年と平成14年3月改定の日本標準産業分類が異なるため、掲出せず。

表Ⅱ－５－２．累計産業分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

（人）

産業分類	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計												
A 農業																		
計	113	20	133	37	7	44	177	32	3	35	1		1	7		7	220	
B 林業																		
計	20		20	2		2	22	4	1	5			0			0	27	
C 漁業																		
計	32	7	39	2		2	41	12		12	1		1	4		4	58	
D 鉱業																		
計	53	2	55	2		2	57	21	1	22	1		1	3		3	83	
E 建設業																		
E06 総合工事業	302	22	324	30	11	41	365	120	2	122	5		5	16		16	508	
E07 職別工事業（設備工事業を除く）	1,023	84	1,107	72	16	88	1,195	427	7	434	14		14	64	1	65	1,708	
E08 設備工事業	416	36	452	22	2	24	476	250	1	251	9		9	41		41	777	
計	1,741	142	1,883	124	29	153	2,036	797	10	807	28		28	121	1	122	2,993	
F 製造業																		
F09 食料品製造業	159	18	177	101	23	124	301	25	5	30	1		1	6		6	338	
F10 飲料・たばこ・飼料製造業	16	5	21	14	3	17	38	4		4			0			0	42	
F11 繊維工業（衣服、その他の繊維製品を除く）	76	10	86	98	11	109	195	27	9	36	2		2	5	1	6	239	
F12 衣服・その他の繊維製品製造業	56	5	61	76	18	94	155	21	4	25			0	3	1	4	184	
F13 木材・木製品製造業（家具を除く）	93	9	102	16	3	19	121	16	2	18			0	2		2	141	
F14 家具・装備品製造業	72	10	82	9		9	91	21		21			0	2		2	114	
F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	57	6	63	33	5	38	101	12	3	15			0	1		1	117	
F16 印刷・同関連業	73	12	85	24	4	28	113	8	1	9			0	1		1	123	
F17 化学工業	159	21	180	64	10	74	254	38	5	43	1		1	6		6	304	
F18 石油製品・石炭製品製造業	8	1	9	2		2	11	3		3			0			0	14	
F19 プラスチック製品製造業（別掲を除く）	49	4	53	10	2	12	65	11		11			0	3		3	79	
F20 ゴム製品製造業	43	6	49	14	2	16	65	15	1	16	1		1	1		1	83	
F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	10	3	13	2	2	4	17	1		1			0	1		1	19	
F22 窯業・土石製品製造業	127	15	142	47	6	53	195	68	10	78	6	2	8	13	3	16	297	
F23 鉄鋼業	131	9	140	21	2	23	163	56		56	1		1	5		5	225	
F24 非鉄金属製造業	42	1	43	13	2	15	58	8	1	9	1		1	3		3	71	
F25 金属製品製造業	426	39	465	63	18	81	546	117	6	123	5	1	6	12		12	687	
F26 一般機械器具製造業	239	21	260	43	9	52	312	56	3	59	2		2	10		10	383	
F27 電気機械器具製造業	178	21	199	62	18	80	279	29	4	33			0	10		10	322	
F28 情報通信機械器具製造業	13	4	17	12	1	13	30	5		5	1		1			0	36	
F29 電子部品・デバイス製造業	32	2	34	15	6	21	55	3		3			0	1		1	59	
F30 輸送用機械器具製造業	288	31	319	42	10	52	371	91	3	94			0	8	1	9	474	
F31 精密機械器具製造業	41	8	49	18	5	23	72	3		3			0	2		2	77	
F32 その他の製造業	85	7	92	34	7	41	133	20		20	1		1	3		3	157	
計	2,473	268	2,741	833	167	1,000	3,741	658	57	715	22	3	25	98	6	104	4,585	
G 電気・ガス・熱供給・水道業																		
計	50	7	57	11	2	13	70	17	1	18	1		1	2		2	91	
H 情報通信業																		
計	78	15	93	34	8	42	135	9	2	11	1		1	1		1	148	
I 運輸業																		
計	502	62	564	63	15	78	642	132	2	134	3		3	23		23	802	
J 卸売・小売業																		
計	579	87	666	314	79	393	1,059	104	11	115			0	16	1	17	1,191	
K 金融・保険業																		
計	141	15	156	114	31	145	301	14	2	16	1		1	3		3	321	
L 不動産業																		
計	50	4	54	15	6	21	75	12		12			0	2		2	89	
M 飲食店、宿泊業																		
計	126	32	158	105	32	137	295	17	6	23		1	1	2		2	321	
N 医療、福祉																		
計	64	18	82	101	35	136	218	10	1	11	1		1		1	1	231	
O 教育、学習支援業																		
計	122	20	142	71	20	91	233	12		12			0	2		2	247	
P 複合サービス事業																		
計	60	7	67	23	6	29	96	6	1	7			0			0	103	
Q サービス業（他に分類されないもの）																		
計	511	73	584	208	53	261	845	90	7	97	5		5	14	1	15	962	
R 公務（他に分類されないもの）																		
計	213	30	243	58	19	77	320	38	1	39			0	3		3	362	
S 分類不能の産業																		
計	30	3	33	2		2	35	9		9			0	1		1	45	
合計	6,958	812	7,770	2,119	509	2,628	10,398	1,994	106	2,100	65	4	69	302	10	312	12,879	

② 施行前弔慰金アンケート回答者

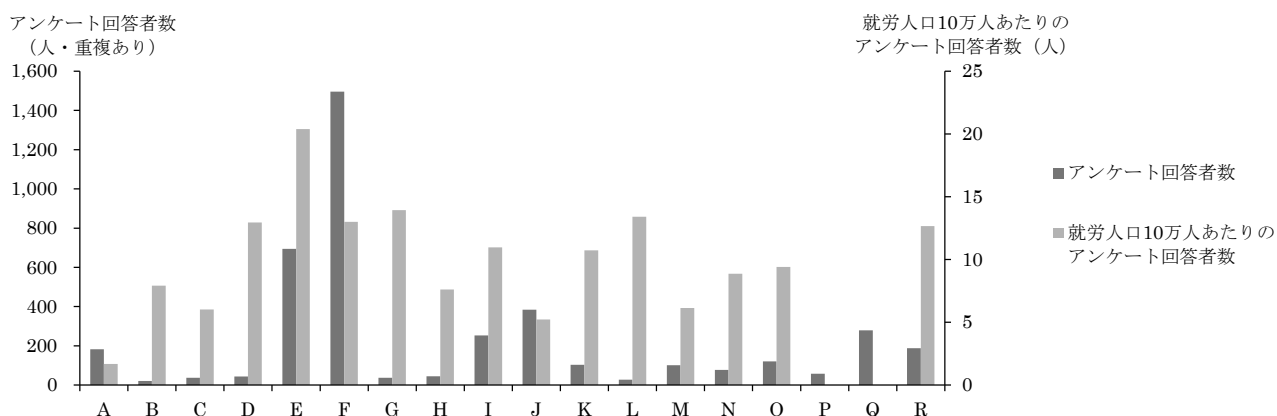
施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、産業分類について回答を得られたのは 2,443 人であった。産業分類別従事者は延べ 4,222 人であり（表Ⅱ－５－３）、1 人あたり平均 1.7 個の産業に分類された。

大分類でみると、最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,496 人であり、次いで「E 建設業」694 人、「J 卸売・小売業」384 人であった。「E 建設業」は、他の産業と比較して就労人口あたりの被認定者割合が高いという結果が得られた（図Ⅱ－５－２・表Ⅱ－５－３）。

産業従事者の多かった「F 製造業」の中分類では、「F30 輸送用機械器具製造業」184 人、「F25 金属製品製造業」171 人が多かった。

疾病別では、中皮腫で認定された産業分類別従事者 3,992 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,419 人であり、次いで「E 建設業」617 人、「J 卸売・小売業」372 人であった。肺がんで認定された産業分類別従事者 175 人のうち、最も従事者の多い産業は「E 建設業」62 人であり、次いで「F 製造業」54 人であった。石綿肺で認定された産業分類別従事者 43 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」19 人であり、次いで「E 建設業」14 人であった。びまん性胸膜肥厚で認定された産業分類別従事者 12 人のうち、最も従事者の多い産業は「F 製造業」4 人であった（表Ⅱ－５－４）。

図Ⅱ－５－２．累計産業分類分布（施行前弔慰金、アンケート回答者）
及び昭和40年の産業分類別就労人口



表Ⅱ－５－３．累計産業別分類（施行前弔慰金、アンケート回答者）と年別就労人口

(人)

産業分類	アンケート 回答者数	昭和40年		昭和50年		昭和60年	
		就労人口	就労人口10万 人あたりのア ンケート回答 者数	就労人口	就労人口10万 人あたりのア ンケート回答 者数	就労人口	就労人口10万 人あたりのア ンケート回答 者数
A 農業	182	10,857,245	1.7	6,699,310	2.7	4,858,010	3.7
B 林業	21	265,050	7.9	187,190	11.2	143,526	14.6
C 漁業	37	615,655	6.0	482,715	7.7	424,062	8.7
D 鉱業	43	332,240	12.9	137,535	31.3	98,270	43.8
E 建設業	694	3,402,965	20.4	4,751,620	14.6	5,295,011	13.1
F 製造業	1,496	11,507,205	13.0	13,158,010	11.4	13,837,254	10.8
G 電気・ガス・熱供給・水道業	37	265,575	13.9	321,845	11.5	333,736	11.1
H 情報通信業	44	577,930	7.6	875,785	5.0	1,151,614	3.8
I 運輸業	253	2,306,540	11.0	2,750,575	9.2	2,898,638	8.7
J 卸売・小売業	384	7,355,500	5.2	9,459,535	4.1	10,905,309	3.5
K 金融・保険業	103	959,345	10.7	1,399,275	7.4	1,742,479	5.9
L 不動産業	27	201,340	13.4	374,565	7.2	491,288	5.5
M 飲食店、宿泊業	101	1,644,495	6.1	2,415,380	4.2	3,142,998	3.2
N 医療、福祉	77	868,390	8.9	1,830,365	4.2	2,589,388	3.0
O 教育、学習支援業	120	1,274,875	9.4	1,626,970	7.4	1,958,312	6.1
P 複合サービス事業	57	※		※		※	
Q サービス業（他に分類されないもの）	279	※		※		※	
R 公務（他に分類されないもの）	188	1,483,755	12.7	1,924,645	9.8	2,060,958	9.1
S 分類不能の産業	79	30,065	262.8	60,420	130.8	99,489	79.4
総数	4,222	47,633,380		53,015,430		58,336,129	

就労人口は、昭和40年、昭和50年及び昭和60年総務省統計局「国勢調査結果」を、平成14年3月改定の日本標準産業分類に基づき集計し直した。

就労人口には、一人親方を含む。

※昭和40年、昭和50年及び昭和60年と平成14年3月改定の日本標準産業分類が異なるため、掲出せず。

表Ⅱ－５－４．累計産業分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

産業分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
A 農業													
計	114	58	172	8	1	9	0	0	0	1	0	1	182
B 林業													
計	20	1	21			0	0	0	0	0	0	0	21
C 漁業													
計	32	5	37			0	0	0	0	0	0	0	37
D 鉱業													
計	34	5	39	2	1	3	1	0	1	0	0	0	43
E 建設業													
E06 総合工事業	114	12	126	7		7	4		4			0	137
E07 職別工事業(設備工事業を除く)	275	34	309	34		34	5		5			0	348
E08 設備工事業	173	9	182	21		21	5		5	1		1	209
計	562	55	617	62		62	14	0	14	1	0	1	694
F 製造業													
F09 食料品製造業	80	36	116	3	1	4	1		1			0	121
F10 飲料・たばこ・飼料製造業	17	9	26			0			0			0	26
F11 繊維工業(衣服、その他の繊維製品を除く)	53	54	107			0			0			0	107
F12 衣服・その他の繊維製品製造業	33	41	74	2		2			0			0	76
F13 木材・木製品製造業(家具を除く)	42	6	48	3		3	1		1			0	52
F14 家具・装備品製造業	21	2	23	1		1	1		1			0	25
F15 パルプ・紙・紙加工品製造業	26	9	35	3		3	1		1			0	39
F16 印刷・同関連業	33	9	42	1		1			0			0	43
F17 化学工業	80	27	107	5		5	2		2	1		1	115
F18 石油製品・石炭製品製造業	9	2	11			0			0			0	11
F19 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	9	6	15			0			0			0	15
F20 ゴム製品製造業	10	9	19			0			0			0	19
F21 なめし革・同製品・毛皮製造業	2	3	5			0			0			0	5
F22 窯業・土石製品製造業	79	19	98	9		9	3	1	4			0	111
F23 鉄鋼業	70	15	85	5		5	1		1	1		1	92
F24 非鉄金属製造業	24	3	27			0			0			0	27
F25 金属製品製造業	139	25	164	6		6	1		1			0	171
F26 一般機械器具製造業	77	19	96	9		9	1		1	1		1	107
F27 電気機械器具製造業	48	16	64			0	1		1			0	65
F28 情報通信機械器具製造業	3	3	6			0			0			0	6
F29 電子部品・デバイス製造業	7	10	17			0			0			0	17
F30 輸送用機械器具製造業	141	33	174	5		5	4		4	1		1	184
F31 精密機械器具製造業	15	3	18			0			0			0	18
F32 その他の製造業	31	11	42	1		1	1		1			0	44
計	1,049	370	1,419	53	1	54	18	1	19	4	0	4	1,496
G 電気・ガス・熱供給・水道業													
計	28	6	34	3		3	0	0	0	0	0	0	37
H 情報通信業													
計	31	13	44			0	0	0	0	0	0	0	44
I 運輸業													
計	216	26	242	9		9	1	0	1	0	1	1	253
J 卸売・小売業													
計	252	120	372	9		9	1	0	1	2	0	2	384
K 金融・保険業													
計	63	39	102	1		1	0	0	0	0	0	0	103
L 不動産業													
計	25	2	27			0	0	0	0	0	0	0	27
M 飲食店、宿泊業													
計	61	39	100	1		1	0	0	0	0	0	0	101
N 医療、福祉													
計	28	47	75	2		2	0	0	0	0	0	0	77
O 教育、学習支援業													
計	72	46	118	1		1	0	0	0	0	1	1	120
P 複合サービス事業													
計	43	11	54	3		3	0	0	0	0	0	0	57
Q サービス業(他に分類されないもの)													
計	198	68	266	8	1	9	3	0	3	0	1	1	279
R 公務(他に分類されないもの)													
計	158	23	181	5		5	1	0	1	1	0	1	188
S 分類不能の産業													
計	63	9	72	4		4	3	0	3	0	0	0	79
合計	3,049	943	3,992	171	4	175	42	1	43	9	3	12	4,222

(6) 建設業における特定の職歴がある者についての集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者で、産業分類別集計において「E.建設業」に従事歴のある者 3,687 人（医療費・未申請弔慰金 2,993 人、施行前弔慰金 694 人）のうち、特定の職種に従事歴のある者について抽出し、累計を行った。

本集計では、アンケート票の職歴についての回答欄に、下記の記載を含むものを「特定の職歴」として抽出対象とした。

- ・ はつり工・解体工 : 「はつり（ハツリ、斫）」または「解体」を含むもの。
- ・ 左官 : 「左官」を含むもの。
- ・ 築炉工 : 「(築) 炉」を含むもの。
- ・ 電気工 : 「電気工」、「電工」、「電気配線」、「電気設備」等を含むもの。
- ・ 塗装工 : 「塗装」を含むもの。
- ・ 内装工 : 「内装」を含むもの。
- ・ 保温工・断熱工 : 「保温」、「保冷」または「断熱」を含むもの。
- ・ 大工 : 「大工」を含むもの、型枠は除く。
- ・ 吹付工 : 「吹付（吹き付け、吹付け、吹きつけ）」を含むもの。
- ・ 事務 : 「事務」を含むもの。
- ・ 配管工 : 「配管」を含むもの。
- ・ 型枠工 : 「型枠工」、「型枠大工」を含むもの。

なお、転職等により一人で異なる職種に従事した場合には、重複集計となっている。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金の特定職種では、はつり工・解体工 159 人、左官 173 人、築炉工 11 人、電気工 220 人、塗装工 115 人、内装工 160 人、保温工・断熱工 76 人、大工 459 人、吹付工 49 人、事務 86 人、配管工 206 人、型枠工 25 人の計 1,739 人であった（表Ⅱ－6）。

疾病別にみると、保温工・断熱工の 53.9%、築炉工の 45.5%、配管工の 39.3%が肺がんであった。なお、中皮腫と中皮腫以外の職種別人数は、図Ⅱ－6 のとおりである。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

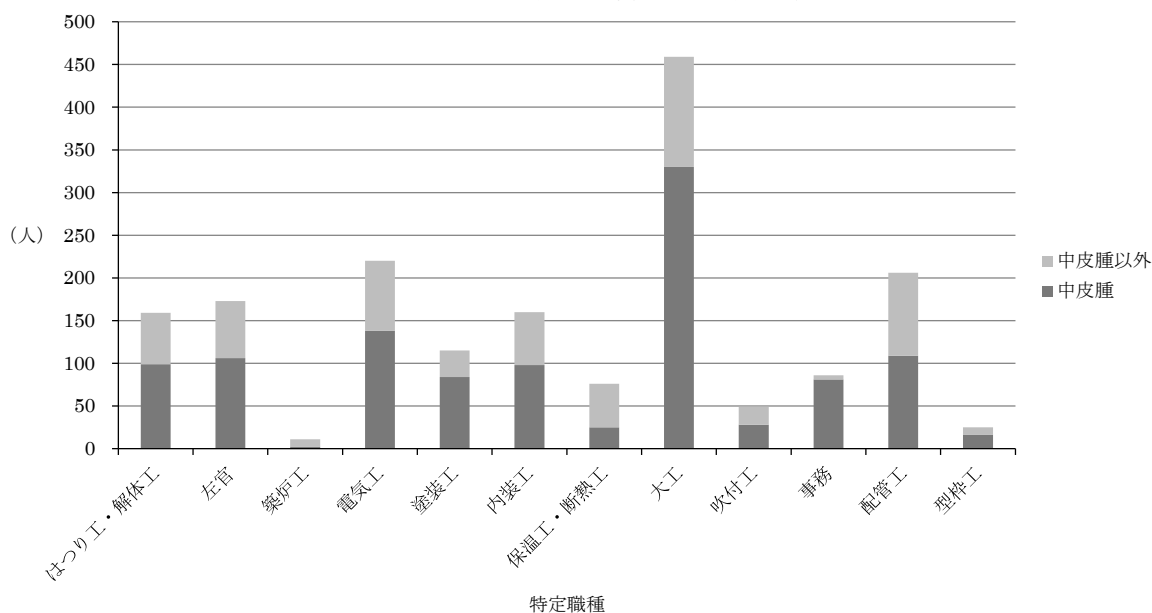
施行前弔慰金の特定職種では、はつり工・解体工 44 人、左官 37 人、築炉工 1 人、電気工 22 人、塗装工 17 人、内装工 25 人、保温工・断熱工 22 人、大工 93 人、吹付工 5 人、事務 27 人、配管工 43 人、型枠工 3 人の計 339 人であった（表Ⅱ－6）。

疾病別にみると、保温工・断熱工の 40.9%が肺がんであった。

表Ⅱ－６．建設業における特定の職歴がある者についての集計

区申分請		建設業における 特定職種	疾病												合計		
			中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚					
			人数 (人)	職種別 (%)	疾病別 (%)	人数 (人)	職種別 (%)	疾病別 (%)	人数 (人)	職種別 (%)	疾病別 (%)	人数 (人)	職種別 (%)	疾病別 (%)	人数 (人)	職種別 (%)	疾病別 (%)
医療費・未申請弔慰金	はつり工・解体工	99	8.9	62.3	49	9.3	30.8	2	11.1	1.3	9	11.3	5.7	159	9.1	100.0	
	左官	106	9.5	61.3	60	11.4	34.7				7	8.8	4.0	173	9.9	100.0	
	築炉工	2	0.2	18.2	5	1.0	45.5	1	5.6	9.1	3	3.8	27.3	11	0.6	100.0	
	電気工	138	12.4	62.7	71	13.5	32.3	2	11.1	0.9	9	11.3	4.1	220	12.7	100.0	
	塗装工	84	7.5	73.0	27	5.1	23.5	1	5.6	0.9	3	3.8	2.6	115	6.6	100.0	
	内装工	98	8.8	61.3	46	8.8	28.8	1	5.6	0.6	15	18.8	9.4	160	9.2	100.0	
	保温工・断熱工	25	2.2	32.9	41	7.8	53.9	4	22.2	5.3	6	7.5	7.9	76	4.4	100.0	
	大工	330	29.6	71.9	118	22.5	25.7	3	16.7	0.7	8	10.0	1.7	459	26.4	100.0	
	吹付工	28	2.5	57.1	14	2.7	28.6				7	8.8	14.3	49	2.8	100.0	
	事務	81	7.3	94.2	5	1.0	5.8							86	4.9	100.0	
	配管工	109	9.8	52.9	81	15.4	39.3	4	22.2	1.9	12	15.0	5.8	206	11.8	100.0	
	型枠工	16	1.4	64.0	8	1.5	32.0				1	1.3	4.0	25	1.4	100.0	
計	1,116	100.0	64.2	525	100.0	30.2	18	100.0	1.0	80	100.0	4.6	1,739	100.0	100.0		
施行前弔慰金	はつり工・解体工	39	13.7	88.6	5	11.6	11.4							44	13.0	100.0	
	左官	35	12.3	94.6	2	4.7	5.4							37	10.9	100.0	
	築炉工	1	0.4	100.0										1	0.3	100.0	
	電気工	20	7.0	90.9	1	2.3	4.5	1	10.0	4.5				22	6.5	100.0	
	塗装工	16	5.6	94.1	1	2.3	5.9							17	5.0	100.0	
	内装工	17	6.0	68.0	6	14.0	24.0	2	20.0	8.0				25	7.4	100.0	
	保温工・断熱工	11	3.9	50.0	9	20.9	40.9	2	20.0	9.1				22	6.5	100.0	
	大工	73	25.6	78.5	17	39.5	18.3	3	30.0	3.2				93	27.4	100.0	
	吹付工	5	1.8	100.0										5	1.5	100.0	
	事務	27	9.5	100.0										27	8.0	100.0	
	配管工	38	13.3	88.4	2	4.7	4.7	2	20.0	4.7	1	100.0	2.3	43	12.7	100.0	
	型枠工	3	1.1	100.0										3	0.9	100.0	
計	285	100.0	84.1	43	100.0	12.7	10	100.0	2.9	1	100.0	0.3	339	100.0	100.0		
合計	はつり工・解体工	138	9.9	68.0	54	9.5	26.6	2	7.1	1.0	9	11.1	4.4	203	9.8	100.0	
	左官	141	10.1	67.1	62	10.9	29.5				7	8.6	3.3	210	10.1	100.0	
	築炉工	3	0.2	25.0	5	0.9	41.7	1	3.6	8.3	3	3.7	25.0	12	0.6	100.0	
	電気工	158	11.3	65.3	72	12.7	29.8	3	10.7	1.2	9	11.1	3.7	242	11.6	100.0	
	塗装工	100	7.1	75.8	28	4.9	21.2	1	3.6	0.8	3	3.7	2.3	132	6.4	100.0	
	内装工	115	8.2	62.2	52	9.2	28.1	3	10.7	1.6	15	18.5	8.1	185	8.9	100.0	
	保温工・断熱工	36	2.6	36.7	50	8.8	51.0	6	21.4	6.1	6	7.4	6.1	98	4.7	100.0	
	大工	403	28.8	73.0	135	23.8	24.5	6	21.4	1.1	8	9.9	1.4	552	26.6	100.0	
	吹付工	33	2.4	61.1	14	2.5	25.9				7	8.6	13.0	54	2.6	100.0	
	事務	108	7.7	95.6	5	0.9	4.4							113	5.4	100.0	
	配管工	147	10.5	59.0	83	14.6	33.3	6	21.4	2.4	13	16.0	5.2	249	12.0	100.0	
	型枠工	19	1.4	67.9	8	1.4	28.6				1	1.2	3.6	28	1.3	100.0	
合計	1,401	100.0	67.4	568	100.0	27.3	28	100.0	1.3	81	100.0	3.9	2,078	100.0	100.0		

図Ⅱ－６．特定の職種別人数（医療費・未申請弔慰金、建設業）



（７）住所別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の最長居住歴で集計した。また、2－2.（3）ばく露分類別集計で（エ）に分類された者についても、同様の集計を行った。

住所は平成 18 年度の市区町村コードに基づき分類し、対象となる期間中に複数の居住地がある場合には年単位で計算して最長居住歴を各人 1 つ選択した。対象期間中に最長居住歴が複数あった場合は、その中で最も古い住所を 1 つ選択した。

全国の最長居住歴について、東京都 23 区は区単位で、政令指定都市については市単位に集約して集計した。合計数が 1 人以下の市区町村については、都道府県ごとに「その他の市町村」として集約した。

最長居住歴が政令指定都市であった者については、政令指定都市の区単位での最長居住歴も集計した。記述不十分等により区が不明な場合と、区の最長居住者数が 1 人以下の場合については、政令指定都市ごとに「その他及び不明」として集約した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 全体

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）のうち、居住歴に関する回答を得られたのは 7,020 人であった（表Ⅱ－7－1）。

都道府県別でみると、最も多かったのは兵庫県 809 人、次いで大阪府 802 人、東京都 737 人、神奈川県 346 人、愛知県 336 人、福岡県 310 人であった（図Ⅱ－7－1）。

市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 472 人、次いで大阪市 333 人、横浜市 156 人、神戸市 125 人、名古屋市 124 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表Ⅱ－7－2のとおりである。

また、疾病が胸膜中皮腫の者の最長居住歴を年度別に集計した（図Ⅱ－7－2）。

2)（エ）分類

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者のうち（エ）分類の者は 2,438 人（医療費 2,132 人・未申請弔慰金 306 人）で、居住歴に関する回答を得られたのは 2,339 人であった（表Ⅱ－7－3）。

都道府県別にみると、最も多かったのは兵庫県 444 人、次いで大阪府 333 人、東京都 263 人であった（図Ⅱ－7－3）。

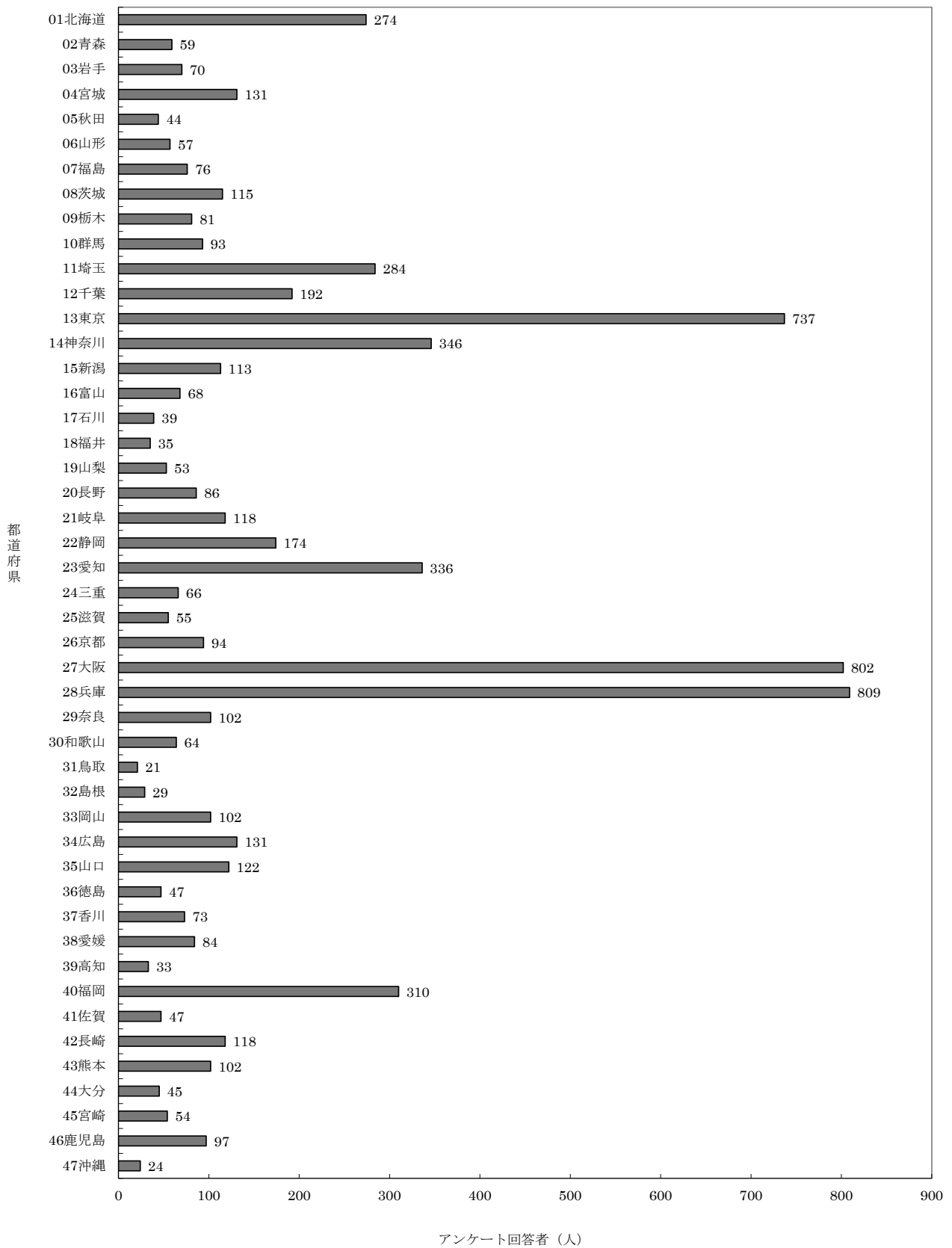
市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 327 人、次いで大阪市 135 人であった。

尼崎市に最長居住歴のあった医療費・未申請弔慰金アンケート回答者のうち、69.3%が（エ）分類に属することになる。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表Ⅱ－7－4のとおりである。

また、疾病が胸膜中皮腫の者の最長居住歴を年度別に集計した（図Ⅱ－7－4）。

図Ⅱ－７－１．累計最長居住歴（都道府県）分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）



表Ⅱ－７－１．累計最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

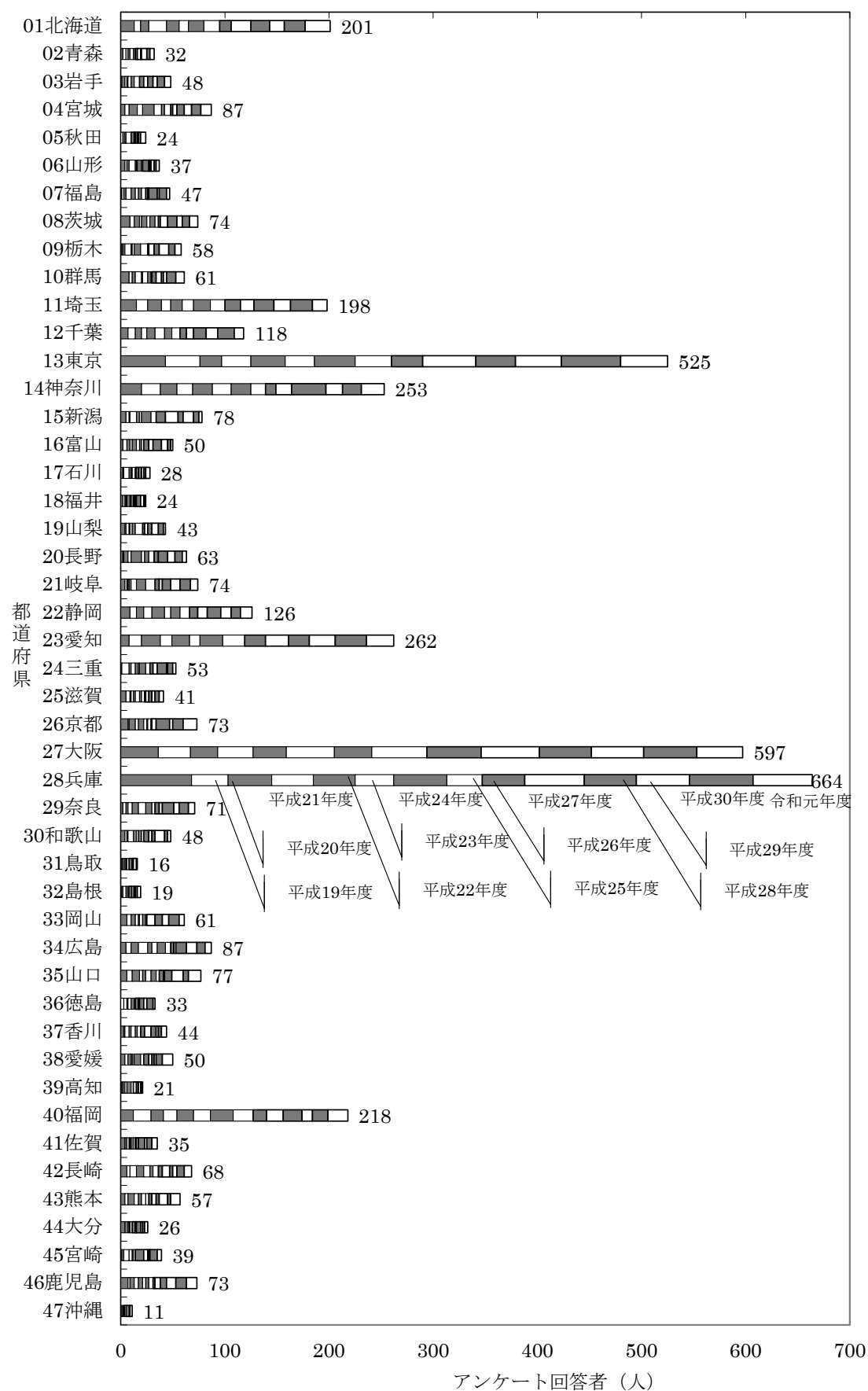
都道府県名	市町村名	中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
		男			女			計	男	女	計	男	女	計					
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計												
43熊本	熊本市	8	1	9	6		6	15	8		8				2		2	25	
	八代市	4	1	5				5	2	2	4							9	
	荒尾市								2		2							2	
	水俣市	3		3	1		1	4										4	
	玉名市	2		2				2										2	
	山鹿市	3	1	4	4		4	8										8	
	菊池市	2	1	3				3										3	
	宇土市								2	1	3							3	
	宇城市	1	2	3				3	2	2	4				1		1	8	
	天草市	5	2	7	1		1	8	2		2							10	
	合志市	1		1	1		1	2										2	
	玉名郡玉東町	1		1	1		1	2							1		1	3	
	阿蘇郡高森町	1	1	2				2										2	
	上益城郡御船町	1		1	1		1	2	1		1							3	
	上益城郡益城町						1	1	1		1							2	
	上益城郡山都町	1		1	1		1	2	1		1							3	
	八代郡氷川町	1		1				1	1		1							2	
	その他の市町村	5		5	1	1	2	7	3		3					1	1	11	
	計	39	9	48	18	1	19	67	25	5	30	0	0	0	4	1	5	102	
	44大分	大分市	3		3	4	1	5	8	2		2							10
		別府市	2		2	1	1	2	4	1		1							5
		中津市	1	1	2				2	1		1							3
		日田市	3	1	4	2	1	3	7	1		1							8
佐伯市		2	1	3			1	4										4	
臼杵市					1		1	1	1		1							2	
竹田市		1		1				1	2		2							3	
宇佐市			2	2				2										2	
豊後大野市		1		1	1		1	2										2	
国東市		1		1				1	1	1	2							3	
玖珠郡九重町					1		1	1	1		1							2	
その他の市町村		1		1				1										1	
計		15	5	20	11	3	14	34	10	1	11	0	0	0	0	0	0	45	
45宮崎		宮崎市	7	2	9	2		2	11										11
		都城市	8	2	10	1		1	11	1		1				1		1	13
	延岡市	4	1	5				5	1		1							6	
	小林市	2		2				2	1		1	1		1				4	
	日向市	2		2	1		1	3										3	
	串間市	3	1	4				4	1		1							5	
	えびの市								2		2							2	
	東諸県郡国富町	2		2				2										2	
	その他の市町村	5		5	2		2	7							1		1	8	
	計	33	6	39	6	0	6	45	6	0	6	1	0	1	2	0	2	54	
	46鹿児島	鹿児島市	19		19	7	2	9	28										28
鹿屋市		4	1	5				5	1		1							6	
枕崎市		2		2	1		1	3										3	
出水市		3	1	4	1		1	5										5	
薩摩川内市		3	1	4				4	1	1	2							6	
日置市		2		2				2										2	
曾於市		1		1	1		1	2	1		1							3	
霧島市		5		5	2		2	7	1		1							8	
南さつま市		2		2				2										2	
志布志市		1	1	2				2										2	
南九州市		1		1	1		1	2	2		2							4	
始良郡始良町		2		2				2							1		1	3	
始良郡湧水町		3		3				3	1		1							4	
肝属郡南大隅町		1	1	2				2										2	
大島郡瀬戸内町		1		1				1	1		1							2	
大島郡徳之島町		3		3				3										3	
その他の市町村		6	1	7	1		1	8	5		5			1			1	14	
計		59	6	65	14	2	16	81	13	1	14	0	0	0	2	0	2	97	
47沖縄	那覇市	3	2	5				5	2		2							7	
	宜野湾市	1	1	2				2										2	
	石垣市					2	2	2										2	
	浦添市	1	1	2				2										2	
	うるま市	3		3		1	1	4										4	
	宮古島市	1	1	2				2								1	1	3	
	その他の市町村	1	1	2	1		1	3							1		1	4	
	計	10	6	16	1	3	4	20	2	0	2	0	0	0	2	0	2	24	
99その他	その他	2		2				2										2	
	アメリカ	1	2	3				3	1		1							4	
	その他の市町村	1		1				1	1		1							2	
	計	4	2	6	0	0	0	6	2	0	2	0	0	0	0	0	0	8	
合計		3,697	442	4,139	1,300	281	1,581	5,720	1,065	67	1,132	29	2	31	131	6	137	7,020	

表Ⅱ－７－２．累計政令指定都市の最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

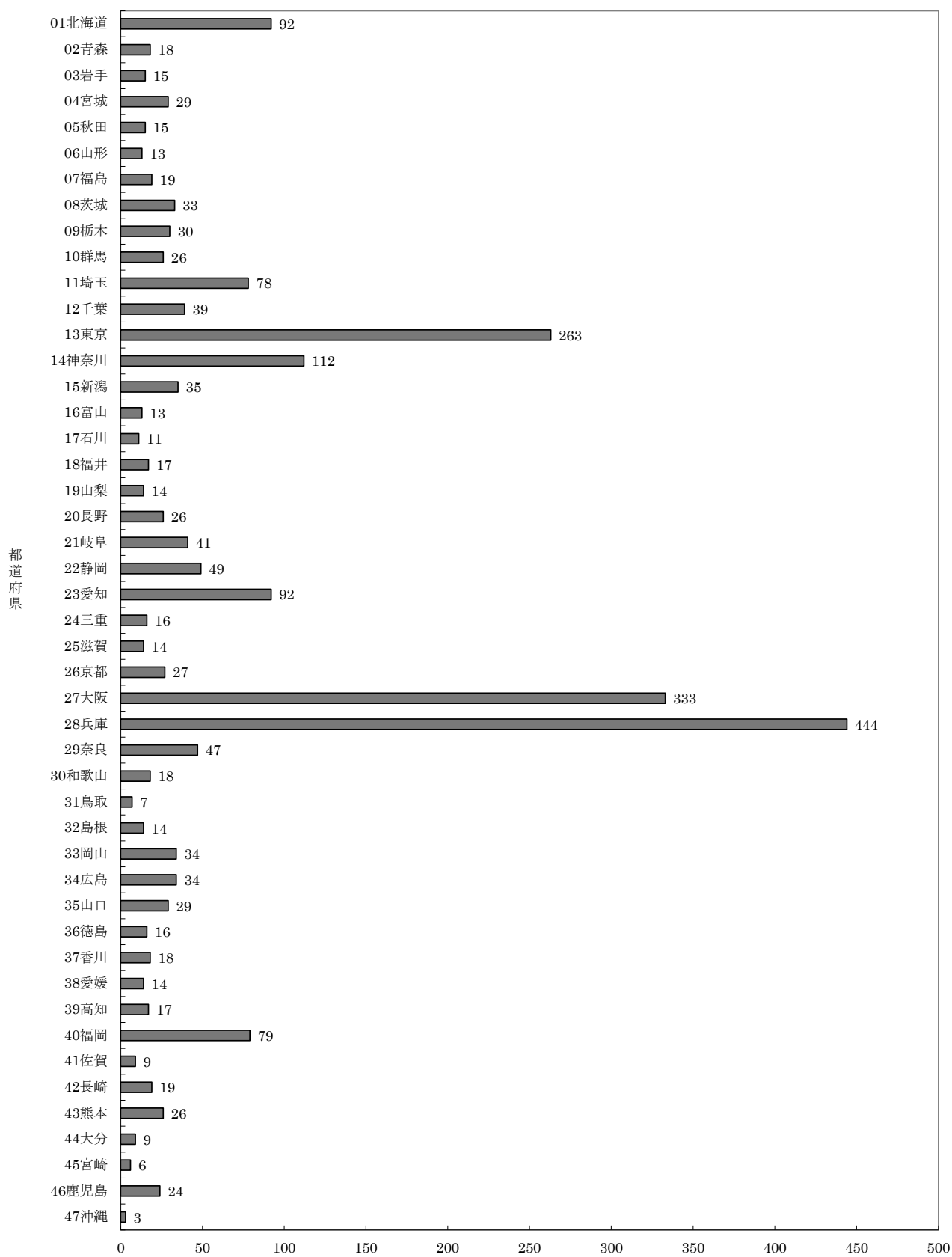
(人)

政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女		計	
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計												
岡山市	北区	4	1	5	3	3	6	11	7		7								18
	中区	1		1	1		1	2										2	
	東区	1	1	2	2		2	4										4	
	南区	2		2	1		1	3	5		5							8	
	計	8	2	10	7	3	10	20	12	0	12	0	0	0	0	0	0	0	32
広島市	中区	12		12	1	1	2	14	2	1	3								17
	東区				4		4	4										4	
	南区	5	1	6	1		1	7	1		1				2		2	10	
	西区								2		2	1		1				3	
	安佐北区	3		3				3	1		1							4	
	安芸区	2		2				2										2	
	その他・不明	1	1	2				2		1	1							3	
	計	23	2	25	6	1	7	32	6	2	8	1	0	1	2	0	2	43	
北九州市	門司区	5	3	8	1		1	9	6	1	7							16	
	若松区				1		1	1	2		2							3	
	戸畑区	4		4	6		6	10	2		2							12	
	小倉北区	9		9	3		3	12	4		4				1		1	17	
	小倉南区	4		4	3		3	7	3		3							10	
	八幡東区	4	1	5	2		2	7	2		2				1		1	10	
	八幡西区	6		6	2		2	8	1		1					1	1	10	
	計	32	4	36	18	0	18	54	20	1	21	0	0	0	2	1	3	78	
福岡市	東区	4	1	5	4	1	5	10	1		1							11	
	博多区	9	3	12	6	1	7	19	1		1					1	1	21	
	中央区	7	2	9				9										9	
	南区	6		6		1	1	7	2		2							9	
	西区	4		4				4	1		1							5	
	城南区	7		7				7										7	
	早良区	6		6	1		1	7	1		1							8	
	その他・不明	1	1	2	2		2	4										4	
	計	44	7	51	13	3	16	67	6	0	6	0	0	0	0	1	1	74	
熊本市	中央区	2		2	2		2	4	2		2				2		2	8	
	東区	2	1	3	1		1	4	3		3							7	
	西区	2		2				2	1		1							3	
	南区	2		2	3		3	5	1		1							6	
	その他・不明								1		1							1	
	計	8	1	9	6	0	6	15	8	0	8	0	0	0	2	0	2	25	
合計		788	75	863	278	49	327	1,190	242	12	254	8	0	8	30	2	32	1,484	

図Ⅱ－７－２．年度別最長居住歴分布（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、アンケート回答者）



図Ⅱ－７－３．累計最長居住歴（都道府県）分布（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）



アンケート回答者 (人)

表Ⅱ－７－３．累計最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

		中皮腫						肺がん				右肺がん				びまん性胸膜肥厚				合計
都道府県名	市町村名	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計													
40福岡	北九州市	5	1	6	7		7	13	2		2								15	
	福岡市	11	2	13	8	3	11	24										24		
	久留米市	2	1	3	2	2	4	7										7		
	柳川市	2		2				2										2		
	筑後市	1		1	1		1	2										2		
	中間市				2		2	2										2		
	朝倉市	1		1		1	2	3										3		
	糟屋郡志免町	1		1	1	2	3	4										4		
	鞍手郡鞍手町				2		2	2										2		
	八女郡立花町				1	1	2	2										2		
	その他の市町村	7	1	8	8		8	16										16		
計	30	5	35	33	9	42	77	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	79		
41佐賀	鳥栖市	2		2	1		1	3										3		
	鹿島市		1	1	1		1	2										2		
	その他の市町村	1		1	2	1	3	4										4		
	計	3	1	4	4	1	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9		
42長崎	長崎市	1		1	4	1	5	6	3	1	4							10		
	佐世保市	1		1	1	1	2	3										3		
	島原市	1		1	1	1	1	2										2		
	その他の市町村	2		2	1	1	2	4										4		
	計	5	0	5	7	3	10	15	3	1	4	0	0	0	0	0	0	19		
	43熊本	熊本市	2		2	1		1	3	2		2							5	
八代市	1		1				1		1	1							2			
山鹿市		1	1	3		3	4										4			
宇城市								1	1					1		1	2			
合志市	1		1	1		1	2										2			
その他の市町村	2	1	3	5	1	6	9		1	1					1	1	11			
計	6	2	8	10	1	11	19	2	3	5	0	0	0	0	1	1	2	26		
44大分	大分市				2	1	3	3										3		
	日田市				1	1	2	2										2		
	その他の市町村				4		4	4										4		
	計	0	0	0	7	2	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9		
45宮崎	宮崎市	1		1	1		1	2										2		
	都城市	1		1	1		1	2										2		
	その他の市町村	1		1	1		1	2										2		
	計	3	0	3	3	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6		
46鹿児島	鹿児島市	4		4	6	2	8	12										12		
	枕崎市	1		1	1		1	2										2		
	その他の市町村	5	2	7	3		3	10										10		
	計	10	2	12	10	2	12	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24		
47沖縄	その他の市町村				1	2	3	3										3		
	計	0	0	0	1	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		
99その他	その他の市町村	2		2				2										2		
	計	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
合計		952	161	1,113	914	221	1,135	2,248	55	27	82	2	0	2	5	2	7	2,339		

表Ⅱ－７－４．累計政令指定都市の最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

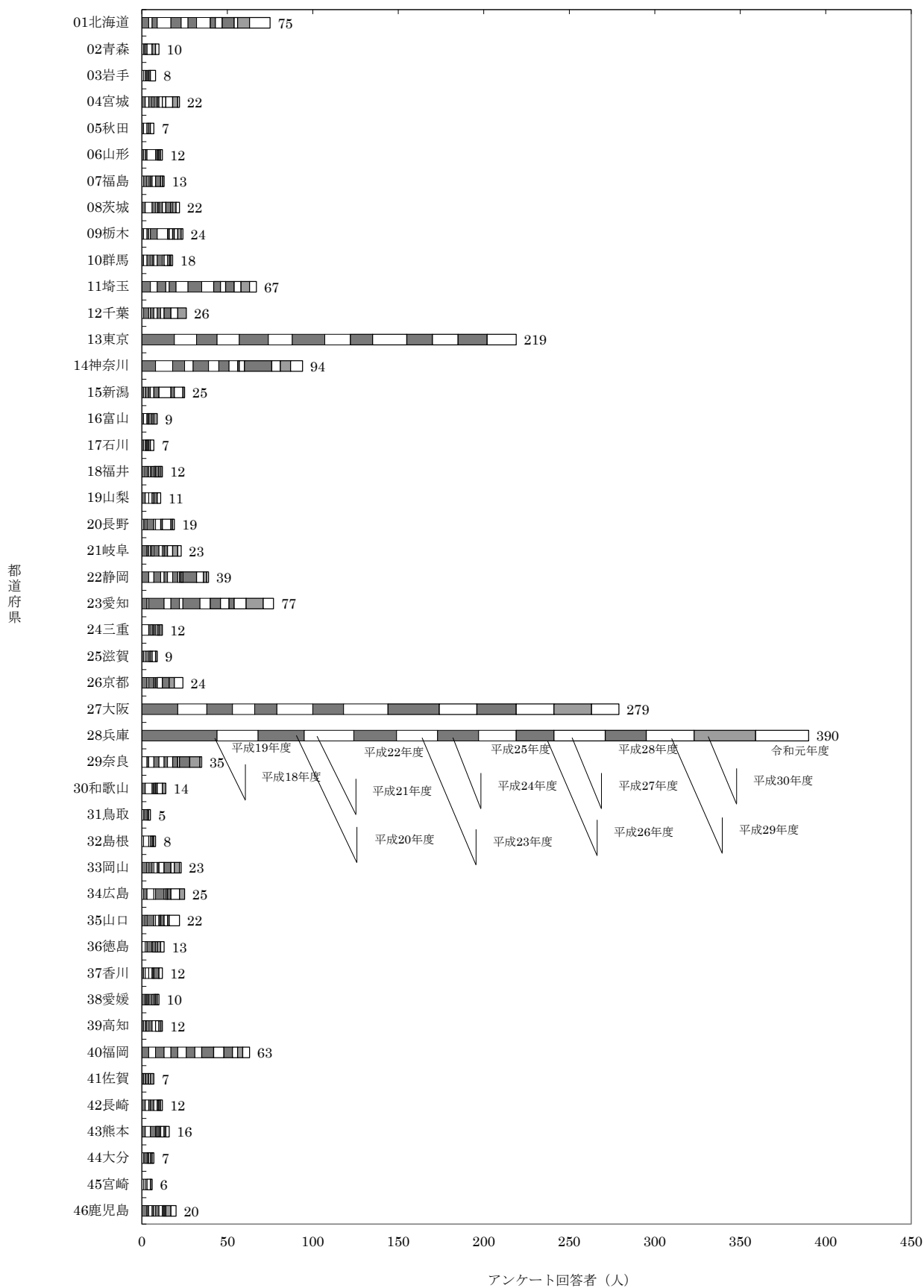
政令指定都市	区名	中皮腫						肺がん				石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
		男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計												
札幌市	中央区	1	1	2				2											2
	北区	1		1	3		3	4											4
	東区				2		2	2											2
	白石区	1		1	3		3	4											4
	豊平区	2		2	1		1	3											3
	西区		1	1	1		1	2											2
	その他・不明	1		1				1											1
	計	6	2	8	10	0	10	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
仙台市	宮城野区	2		2				2											2
	太白区	1		1				1	1		1								2
	その他・不明	3		3		1	1	4	1		1								5
	計	6	0	6	0	1	1	7	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	9
さいたま市	北区				2		2	2											2
	大宮区	2	1	3	2		2	5											5
	中央区	3		3	1	1	2	5											5
	浦和区	2		2		1	1	3											3
	南区	1		1	1		1	2											2
	その他・不明	2		2		1	1	3											3
	計	10	1	11	6	3	9	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
	千葉市	花見川区	1		1	1		1	2										
その他・不明					1		1	1							1		1	2	
計		1	0	1	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	4
横浜市	鶴見区	1		1	7	2	9	10											10
	神奈川区	1		1	3		3	4											4
	西区	1		1	1	1	2	3											3
	保土ヶ谷区	1		1	1		1	2											2
	磯子区		1	1	3	1	4	5											5
	金沢区	3		3		1	1	4											4
	港北区		2	2	2		2	4											4
	港南区	2		2				2											2
	旭区	1		1	2		2	3											3
	緑区	2		2				2											2
	その他・不明	4		4	2		2	6											6
	計	16	3	19	21	5	26	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
	川崎市	川崎区	5		5		1	1	6										
中原区		1		1	1		1	2											2
多摩区		1		1	1		1	2											2
宮前区		1		1		1	1	2											2
その他・不明		2		2	1		1	3											3
計		10	0	10	3	2	5	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
相模原市	南区	1		1	1		1	2	1		1								3
	その他・不明		1	1				1											1
	計	1	1	2	1	0	1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
新潟市	中央区	1	2	3	1	1	2	5											5
	その他・不明	3		3	1		1	4											4
	計	4	2	6	2	1	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
静岡市	駿河区	1		1	1	2	3	4		2	2								6
	清水区				3		3	3											3
	計	1	0	1	4	2	6	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	9
浜松市	中区	3		3	2		2	5											5
	北区	1		1		1	1	2											2
	その他・不明	2		2				2											2
	計	6	0	6	2	1	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
名古屋市	千種区	3		3		1	1	4											4
	東区	3		3				3											3
	西区				1	1	2	2											2
	中村区	3		3	2		2	5											5
	中川区	1		1	2		2	3											3
	南区	1		1	1		1	2											2
	守山区		1	1		1	1	2											2
	名東区	2		2				2											2
	その他・不明	4		4		1	1	5											5
	計	17	1	18	6	4	10	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28
京都市	北区	1		1	1		1	2											2
	中京区	4		4	1		1	5											5
	東山区		1	1	1		1	2											2
	右京区	1	1	2				2											2
	その他・不明	3	1	4				4											4
	計	9	3	12	3	0	3	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15

表Ⅱ－７－４．累計政令指定都市の最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

政令指定都市	中皮腫						肺がん				石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計	
	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
	区名	胸膜	その他	小計	胸膜	その他												小計
大阪市	都島区				2	1	3	3										3
	此花区				2	1	3	3										3
	港区	1		1	3		3	4	1		1							5
	大正区	1		1	3		3	4										4
	天王寺区	2		2		1	1	3										3
	浪速区		1	1	2		2	3										3
	西淀川区	5		5	15		15	20	1		1							21
	東淀川区	3		3	4		4	7										7
	東成区	1		1	3		3	4										4
	生野区	2		2	1		1	3										3
	城東区	3		3	1	1	2	5		1	1							6
	阿倍野区				2		2	2										2
	住吉区	4		4	2		2	6										6
	東住吉区	3		3	5	1	6	9	1		1							10
	西成区	7	3	10	8	1	9	19										19
	淀川区	8		8	3		3	11										11
	鶴見区	1		1		1	1	2										2
	住之江区	1		1	4		4	5										5
	平野区	4		4	1		1	5										5
	中央区	1		1	1		1	2										2
	その他・不明	3		3	1		1	4										4
	計	50	4	54	63	7	70	124	3	1	4	0	0	0	0	0	0	128
堺市	堺区	3	1	4	3	1	4	8										8
	中区	3		3	1	1	2	5										5
	東区				2		2	2										2
	西区	2	1	3	6		6	9										9
	南区	1		1	2	1	3	4										4
	北区	1		1	2	1	3	4										4
	その他・不明	1		1		1	1	2										2
	計	11	2	13	16	5	21	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
神戸市	東灘区	3		3	2		2	5										5
	灘区	2		2	2		2	4										4
	兵庫区	3	1	4	1		1	5										5
	長田区	2		2	1		1	3										3
	須磨区	2		2	2		2	4										4
	垂水区	3		3				3										3
	北区	1		1	1	1	2	3										3
	中央区	2	1	3	4		4	7										7
	その他・不明				1		1	1										1
計	18	2	20	14	1	15	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	
岡山市	北区				3	2	5	5										5
	東区	1		1	2		2	3										3
	その他・不明				2		2	2										2
	計	1	0	1	7	2	9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
広島市	中区	2		2	1	1	2	4		1	1							5
	東区				3		3	3										3
	南区	1	1	2	1		1	3										3
	その他・不明	1	1	2				2		1	1							3
	計	4	2	6	5	1	6	12	0	2	2	0	0	0	0	0	0	14
北九州市	門司区		1	1	1		1	2	2		2							4
	戸畑区				2		2	2										2
	小倉北区	3		3	2		2	5										5
	小倉南区	1		1	1		1	2										2
	その他・不明				1		1	1										1
	計	4	1	5	7	0	7	12	2	0	2	0	0	0	0	0	0	14
福岡市	東区	1		1	3	1	4	5										5
	博多区	1	2	3	4	1	5	8										8
	南区	1		1		1	1	2										2
	早良区	2		2	1		1	3										3
	その他・不明	3		3				3										3
	計	8	2	10	8	3	11	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
熊本市	南区	1		1	1		1	2	1		1							3
	その他・不明	1		1				1	1		1							2
	計	2	0	2	1	0	1	3	2	0	2	0	0	0	0	0	0	5
合計		185	26	211	181	38	219	430	10	5	15	0	0	0	1	0	1	446

図Ⅱ－７－４．年度別最長居住歴分布（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、エ分類、アンケート回答者）



② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 全体

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち居住歴に関する回答を得られたのは 2,949 人であった（表Ⅱ－7－5）。

都道府県別でみると、最も多かったのは兵庫県 314 人、次いで大阪府 285 人、東京都 274 人、神奈川県 174 人、北海道 132 人であった（図Ⅱ－7－5）。

市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 145 人、次いで大阪市 140 人、横浜市 82 人、神戸市 69 人であった。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表Ⅱ－7－6 のとおりである。

2) (エ) 分類

施行前弔慰金アンケート回答者のうち（エ）分類の者は 1,417 人で、居住歴に関する回答を得られたのは 1,340 人であった（表Ⅱ－7－7）。

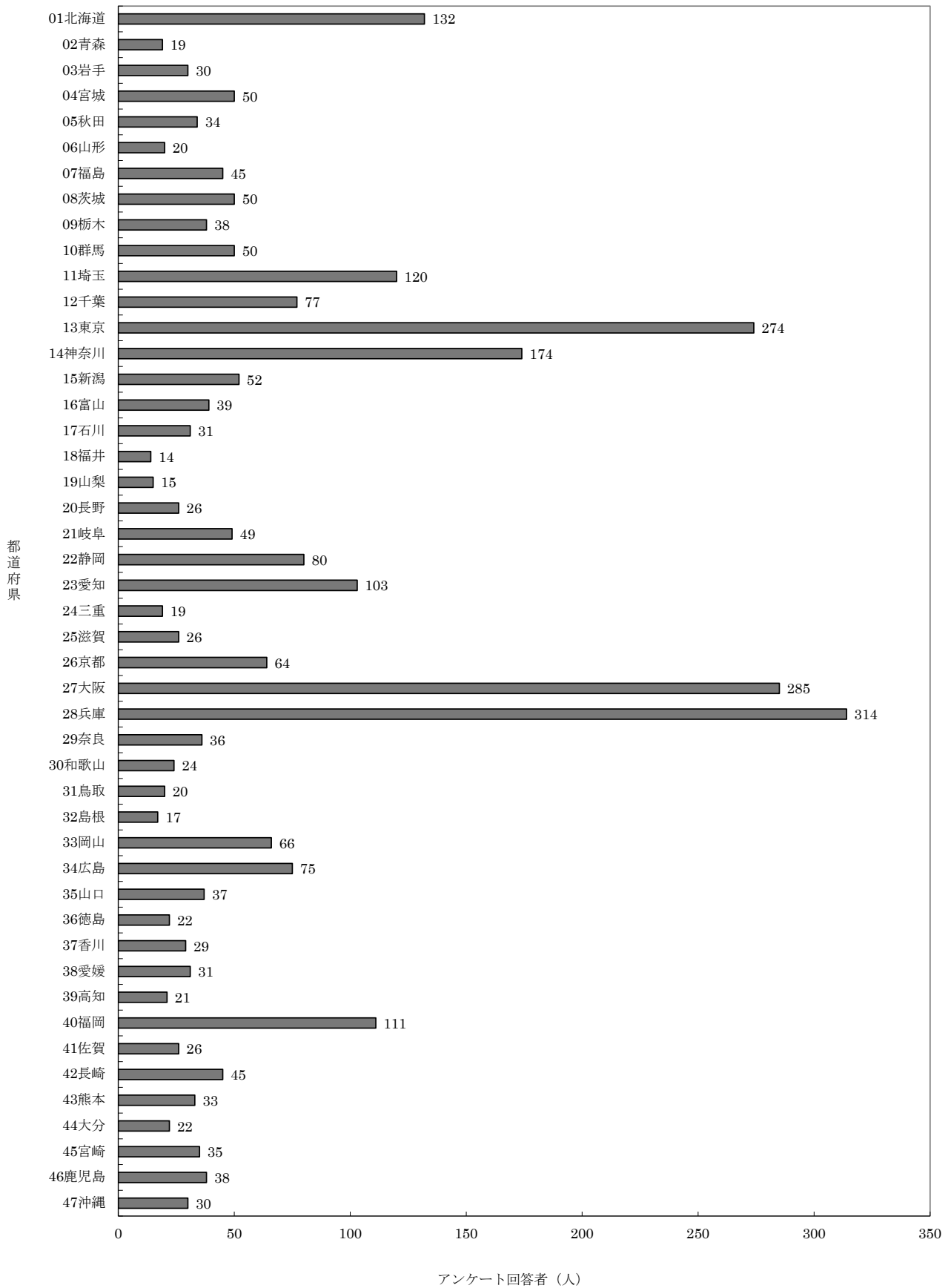
都道府県別でみると、最も多かったのは兵庫県 207 人、次いで東京都 146 人、大阪府 119 人、北海道 65 人、神奈川県 64 人であった（図Ⅱ－7－6）。

市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 121 人、次いで大阪市 57 人、神戸市 35 人であった。

尼崎市に最長居住歴のあった施行前弔慰金アンケート回答者の 83.4%が、（エ）分類に属することになる。

なお、政令指定都市の最長居住歴は表Ⅱ－7－8 のとおりである。

図Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（都道府県）分布（施行前弔慰金、アンケート回答者）



表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			右綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
01北海道	札幌市	16	5	21										21
	函館市	9	6	15										15
	小樽市	1	1	2										2
	旭川市	4	6	10	1		1							11
	室蘭市	2	2	4										4
	釧路市	2	1	3										3
	夕張市	3		3	1		1							4
	岩見沢市	3	1	4										4
	苫小牧市	1	1	2										2
	美唄市		2	2										2
	江別市	3	2	5										5
	赤平市		2	2										2
	千歳市	2	1	3										3
	滝川市	1	1	2										2
	富良野市	2		2										2
	北斗市	2	1	3										3
	岩内郡岩内町	2		2										2
	樺戸郡月形町	1	1	2										2
	上川郡下川町	2		2										2
	留萌郡小平町	1	1	2										2
	紋別郡興部町	1	1	2										2
	日高郡新ひだか町	2	1	3										3
	その他の市町村	25	8	33	1		1							34
	計	85	44	129	3	0	3	0	0	0	0	0	0	132
02青森	青森市	6	1	7										7
	弘前市	3		3										3
	その他の市町村	7	2	9										9
	計	16	3	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
03岩手	盛岡市	3	1	4										4
	花巻市	2		2										2
	北上市	3	1	4										4
	一関市	2	1	3										3
	奥州市	3		3										3
	気仙郡住田町	2		2										2
	その他の市町村	8	4	12										12
	計	23	7	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
04宮城	仙台市	7	4	11	1		1							12
	石巻市	3	3	6										6
	塩竈市	2		2										2
	白石市	1		1				1		1				2
	角田市	2		2										2
	岩沼市	2	2	4										4
	栗原市	4		4										4
	伊具郡丸森町	2		2										2
	亘理郡亘理町	1	1	2										2
	その他の市町村	13	1	14										14
	計	37	11	48	1	0	1	1	0	1	0	0	0	50
05秋田	秋田市	7	1	8										8
	能代市	1		1	1		1							2
	横手市	2	3	5										5
	大館市	2	1	3										3
	由利本荘市	1	1	2										2
	湯上市	4		4										4
	大仙市	3		3										3
	にかほ市	1	1	2										2
	山本郡三種町	2	1	3										3
	その他の市町村	2		2										2
	計	25	8	33	1	0	1	0	0	0	0	0	0	34
06山形	山形市	3		3										3
	鶴岡市	4		4										4
	最上郡最上町	3		3										3
	その他の市町村	7	1	8	1		1	1		1				10
	計	17	1	18	1	0	1	1	0	1	0	0	0	20
07福島	福島市	3	2	5										5
	会津若松市	2		2	1		1							3
	郡山市	4	3	7	1		1							8
	いわき市	7	4	11										11
	白河市	2		2										2
	喜多方市		2	2										2
	二本松市	3		3										3
	その他の市町村	6	5	11										11
	計	27	16	43	2	0	2	0	0	0	0	0	0	45
08茨城	日立市	4	4	8										8
	結城市		2	2										2
	笠間市	2	1	3										3
	取手市	1	1	2				1		1				3
	ひたちなか市	2		2										2
	鹿嶋市	2		2										2
	筑西市	2	1	3										3
	神栖市	3		3										3
	行方市	1	1	2										2
	鉾田市	1	3	4										4
	つくばみらい市	2	1	3										3
	その他の市町村	11	3	14	1		1							15
	計	31	17	48	1	0	1	1	0	1	0	0	0	50

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
09栃木	宇都宮市	6	3	9	1		1							10
	足利市	1	1	2										2
	栃木市	1		1				1		1				2
	日光市	1	2	3										3
	小山市	2	1	3										3
	大田原市	2	1	3										3
	那須塩原市	1	1	2	1		1							3
	下都賀郡大平町	2		2										2
	その他の市町村	9	1	10										10
	計	25	10	35	2	0	2	1	0	1	0	0	0	38
10群馬	前橋市	5	1	6										6
	高崎市	3		3										3
	桐生市	4		4										4
	伊勢崎市	4	1	5										5
	太田市	3	1	4										4
	渋川市	5	1	6	1		1							7
	藤岡市	3	1	4										4
	安中市	2	1	3										3
	北群馬郡榛東村	2		2										2
	多野郡上野村	2		2										2
	多野郡神流町		2	2										2
	その他の市町村	6	1	7	1		1							8
	計	39	9	48	2	0	2	0	0	0	0	0	0	50
11埼玉	さいたま市	13		13	2		2	1		1				16
	川越市	3	3	6	2		2							8
	熊谷市	2		2							1	1		3
	川口市	12	3	15										15
	秩父市	4		4	1		1							5
	東松山市	2	2	4										4
	春日部市	1	1	2										2
	狭山市	2		2										2
	深谷市	1	1	2										2
	上尾市	1	2	3	1		1							4
	草加市	3	1	4										4
	越谷市	4		4										4
	蕨市	2		2										2
	鳩ヶ谷市	2		2										2
	朝霞市	1	1	2										2
	和光市	3		3										3
	新座市	2	1	3										3
	北本市	2		2										2
	富士見市	1	1	2										2
	蓮田市	1	1	2										2
	入間郡毛呂山町	2		2										2
	比企郡小川町	2	1	3	1		1							4
	秩父郡皆野町	1	1	2										2
	南埼玉郡白岡町	2		2										2
	北葛飾郡杉戸町	3		3										3
	北葛飾郡松伏町	2		2										2
	その他の市町村	14	4	18										18
	計	88	23	111	7	0	7	1	0	1	0	1	1	120
12千葉	千葉市	9	5	14	1		1							15
	市川市	4	2	6										6
	船橋市	4	2	6	1		1							7
	松戸市	7	1	8										8
	成田市	1	1	2										2
	柏市	2	2	4										4
	勝浦市	1	1	2										2
	市原市	4	2	6	1		1				1		1	8
	八千代市	4		4										4
	我孫子市	1	1	2										2
	四街道市		2	2										2
	香取市	2		2										2
	いすみ市	1	1	2										2
	その他の市町村	9	4	13										13
	計	49	24	73	3	0	3	0	0	0	1	0	1	77

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	中皮腫			肺がん			右綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
市町村名													
13東京													
千代田区	4	2	6										6
中央区	2	1	3										3
港区	5	3	8										8
新宿区	5	2	7	1		1							8
文京区	4	1	5										5
台東区	4	4	8	1		1							9
墨田区	1	2	3	1		1							4
江東区	4	1	5										5
品川区	13	3	16										16
目黒区	3	3	6										6
大田区	14	13	27										27
世田谷区	12	4	16				1		1				17
渋谷区	4		4										4
中野区	9	2	11										11
杉並区	10	3	13										13
豊島区	5	2	7										7
北区	5	4	9				1		1				10
荒川区	7	2	9	1		1							10
板橋区	5	2	7	1		1				1		1	9
練馬区	10	1	11				1		1				12
足立区	10	5	15	1		1	1		1				17
葛飾区	5	4	9	2		2							11
江戸川区	9	1	10				1		1				11
八王子市	2	2	4										4
立川市	2	1	3										3
三鷹市	2	1	3										3
昭島市	1	1	2										2
調布市	2		2										2
町田市	6	3	9										9
小平市	2		2										2
日野市	2		2										2
東村山市		2	2										2
国分寺市	1	1	2										2
福生市	2		2										2
あきる野市	2		2										2
西東京市	2		2										2
その他の市町村	5	3	8										8
計	181	79	260	8	0	8	5	0	5	1	0	1	274
14神奈川													
横浜市	53	23	76	5		5	1		1				82
川崎市	20	4	24	2		2							26
相模原市	7	3	10										10
横須賀市	7	6	13	1		1	3		3				17
平塚市	1	1	2	1		1							3
鎌倉市	2		2										2
藤沢市	4	1	5	1		1							6
小田原市		2	2										2
茅ヶ崎市		4	4										4
三浦市		2	2										2
厚木市	3		3										3
大和市	2	1	3										3
伊勢原市	2	1	3										3
座間市	1	1	2										2
綾瀬市	1	1	2										2
その他の市町村	5	2	7										7
計	108	52	160	10	0	10	4	0	4	0	0	0	174
15新潟													
新潟市	5	4	9	2		2							11
三条市	1	1	2										2
柏崎市	3	1	4										4
新発田市	3	1	4										4
小千谷市	2		2										2
十日町市	2		2										2
村上市	2		2										2
燕市		1	1	1		1							2
糸魚川市	1	1	2										2
妙高市	2		2	1		1							3
上越市	3		3										3
阿賀野市	2		2										2
佐渡市	3	1	4										4
その他の市町村	8	1	9										9
計	37	11	48	4	0	4	0	0	0	0	0	0	52
16富山													
富山市	11	4	15	1		1							16
高岡市	4	2	6										6
魚津市	2	1	3										3
黒部市	2	1	3										3
砺波市	2		2										2
南砺市	3		3	1		1							4
その他の市町村	5		5										5
計	29	8	37	2	0	2	0	0	0	0	0	0	39
17石川													
金沢市	9	4	13										13
七尾市	3	1	4										4
輪島市	1	1	2										2
珠洲市	1	2	3										3
加賀市	1	1	2										2
その他の市町村	7		7										7
計	22	9	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
18福井	福井市	6	1	7										7
	小浜市	1	2	3										3
	その他の市町村	2	2	4										4
	計	9	5	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
19山梨	甲府市	5		5										5
	南アルプス市	1	1	2										2
	甲斐市	2		2										2
	笛吹市	1	1	2										2
	その他の市町村	3	1	4										4
	計	12	3	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
20長野	長野市	1	2	3										3
	上田市	3		3										3
	飯田市	1	1	2										2
	佐久市	3		3										3
	下伊那郡松川町	2		2										2
	その他の市町村	8	5	13										13
	計	18	8	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
21岐阜	岐阜市	8	4	12										12
	大垣市	1	3	4										4
	高山市	2	2	4										4
	中津川市	2	1	3										3
	瑞浪市	2		2										2
	羽島市	2	3	5										5
	郡上市	2		2										2
	養老郡養老町	2		2										2
	揖斐郡揖斐川町	1	1	2										2
	加茂郡七宗町	1	1	2										2
	その他の市町村	10	1	11										11
	計	33	16	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49
22静岡	静岡市	10	3	13										13
	浜松市	11	10	21	1		1							22
	沼津市	2		2										2
	熱海市	3		3										3
	三島市		1	1	1		1							2
	富士宮市	3		3										3
	富士市	5	5	10										10
	磐田市	4		4										4
	掛川市	3	1	4										4
	藤枝市	2	2	4										4
	御殿場市	2		2										2
	その他の市町村	9	2	11										11
	計	54	24	78	2	0	2	0	0	0	0	0	0	80
23愛知	名古屋市	23	12	35	2		2							37
	豊橋市	2	1	3										3
	岡崎市	2	2	4										4
	半田市	3		3										3
	春日井市	3		3	1		1							4
	豊川市	2	1	3										3
	津島市	1	1	2										2
	豊田市	4	1	5	1		1							6
	西尾市	2	1	3										3
	蒲郡市	2		2										2
	常滑市	2	1	3										3
	新城市	1	1	2										2
	高浜市	1	1	2										2
	豊明市	2		2										2
	田原市	1	1	2										2
	北名古屋		2	2										2
	丹羽郡扶桑町	2		2										2
	海部郡甚目寺町	1	1	2										2
	知多郡美浜町	2		2										2
	その他の市町村	15	2	17										17
	計	71	28	99	4	0	4	0	0	0	0	0	0	103
24三重	四日市市	3	1	4	1		1							5
	桑名市		2	2										2
	鈴鹿市	1	1	2										2
	亀山市	2		2										2
	いなべ市	2		2										2
	その他の市町村	4	2	6										6
	計	12	6	18	1	0	1	0	0	0	0	0	0	19
25滋賀	大津市	2	2	4										4
	彦根市	1	1	2										2
	近江八幡市	1	2	3										3
	草津市	1	1	2										2
	守山市	1	1	2										2
	甲賀市	2	2	4										4
	野洲市	1	1	2										2
	高島市	2	1	3										3
	その他の市町村	4		4										4
	計	15	11	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
市町村名													
26京都													
京都市	22	10	32				1		1	1		1	34
福知山市	3	3	6	1		1							7
舞鶴市	1	4	5										5
宇治市	1	1	2										2
亀岡市	2		2										2
京丹後市	2		2										2
南丹市	3		3										3
船井郡京丹波町	1	2	3										3
その他の市町村	5	1	6										6
計	40	21	61	1	0	1	1	0	1	1	0	1	64
27大阪													
大阪市	98	28	126	10		10	3		3	1		1	140
堺市	18	7	25	1		1							26
岸和田市	5	3	8										8
豊中市	6	4	10	2		2							12
池田市	4		4										4
吹田市	7	1	8	1		1							9
泉大津市	3		3										3
高槻市	5	1	6										6
守口市	4		4										4
枚方市	4	2	6										6
茨木市	3		3										3
八尾市	4	1	5	1		1	1		1	1		1	8
泉佐野市	2	2	4	4									4
寝屋川市	3		3	1		1							4
河内長野市	2		2										2
松原市	5		5										5
大東市	1	1	2										2
和泉市	3		3										3
柏原市	2	1	3				1		1				4
羽曳野市	3	1	4										4
東大阪市	10	1	11	1		1							12
泉南市	4	3	7	1		1							8
阪南市		2	2	1		1							3
その他の市町村	3	1	4				1		1				5
計	199	59	258	19	0	19	6	0	6	2	0	2	285
28兵庫													
神戸市	46	23	69										69
姫路市	8	7	15	1		1							16
尼崎市	68	71	139	4	1	5		1	1				145
明石市	7	2	9	1		1							10
西宮市	13	2	15										15
芦屋市	3	1	4										4
伊丹市	4	4	8										8
相生市	2	1	3										3
豊岡市	1	1	2										2
加古川市	2	3	5										5
赤穂市	2		2										2
西脇市	1	2	3	1		1							4
宝塚市	5		5	1		1							6
川西市	3		3										3
三田市	2		2										2
篠山市	1	2	3										3
丹波市	1	1	2										2
宍粟市	1	2	3										3
たつの市	1		1	1		1							2
その他の市町村	7	3	10										10
計	178	125	303	9	1	10	0	1	1	0	0	0	314
29奈良													
奈良市	6	1	7	1		1							8
大和郡山市	1	1	2										2
橿原市	2		2										2
桜井市	1	1	2										2
生駒市	1	1	2										2
生駒郡平群町	1	1	2										2
生駒郡三郷町		2	2										2
生駒郡斑鳩町	1	5	6										6
磯城郡田原本町	2		2										2
北葛城郡王寺町	1	1	2	1		1							3
その他の市町村	4	1	5										5
計	20	14	34	2	0	2	0	0	0	0	0	0	36
30和歌山													
和歌山市	6		6										6
御坊市	2		2										2
田辺市	4		4										4
岩出市	3		3										3
その他の市町村	8	1	9										9
計	23	1	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
31鳥取													
鳥取市	3	2	5	1		1							6
米子市	3	2	5										5
倉吉市		2	2										2
境港市		2	2										2
その他の市町村	3	2	5										5
計	9	10	19	1	0	1	0	0	0	0	0	0	20

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
32島根	安来市	2	1	3										3
	江津市	1	1	2										2
	雲南市	2	1	3	1		1							4
	その他の市町村	4	4	8										8
	計	9	7	16	1	0	1	0	0	0	0	0	0	17
33岡山	岡山市	13	3	16										16
	倉敷市	6	3	9	1		1	1		1				11
	玉野市	4	1	5										5
	笠岡市	2	2	4										4
	井原市	2		2										2
	高梁市	3		3										3
	赤磐市	1	2	3										3
	真庭市	3	1	4										4
	浅口市	2	2	4										4
	小田郡矢掛町	1	1	2										2
	勝田郡奈義町	2		2										2
	その他の市町村	5	5	10										10
	計	44	20	64	1	0	1	1	0	1	0	0	0	66
34広島	広島市	14		14	1		1							15
	呉市	10	3	13				1		1				14
	三原市	1	1	2										2
	尾道市	8	1	9										9
	福山市	5	4	9										9
	府中市		2	2										2
	三次市	4	3	7										7
	庄原市	1	1	2										2
	江田島市	4	1	5	1		1							6
	安芸郡熊野町	2		2										2
	世羅郡世羅町	1	1	2										2
	その他の市町村	4	1	5										5
	計	54	18	72	2	0	2	1	0	1	0	0	0	75
35山口	下関市	5	3	8										8
	宇部市	2	1	3										3
	防府市	3	3	6	1		1							7
	下松市	3	2	5										5
	岩国市		1	1	1		1				1		1	3
	光市	2		2										2
	周南市	2		2										2
	大島郡周防大島町	1	1	2										2
	その他の市町村	2	1	3	1		1				1		1	5
	計	20	12	32	3	0	3	0	0	0	2	0	2	37
36徳島	徳島市	2	1	3										3
	鳴門市	3		3										3
	小松島市	2	1	3										3
	阿南市		1	1	1		1							2
	吉野川市	2		2										2
	三好市	3	1	4										4
	その他の市町村	1	4	5										5
	計	13	8	21	1	0	1	0	0	0	0	0	0	22
37香川	高松市	8	3	11				1		1				12
	丸亀市	1	1	2				1		1				3
	観音寺市	1	1	2										2
	綾歌郡宇多津町	1	1	2										2
	その他の市町村	8	2	10										10
	計	19	8	27	0	0	0	2	0	2	0	0	0	29
38愛媛	松山市	8	4	12				2		2				14
	今治市	2		2										2
	新居浜市	2	1	3										3
	西条市	2		2	1		1							3
	大洲市		2	2										2
	伊予郡松前町	2		2										2
	その他の市町村	4	1	5										5
	計	20	8	28	1	0	1	2	0	2	0	0	0	31
39高知	高知市	1	3	4										4
	土佐市	2		2										2
	吾川郡いの町	2		2										2
	高岡郡梺原町	1	1	2										2
	その他の市町村	7	4	11										11
	計	13	8	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21

表Ⅱ－７－５．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
40福岡	北九州市	20	6	26	2	1	3							29
	福岡市	15	4	19	1		1							20
	大牟田市	6	3	9										9
	久留米市	4	2	6										6
	直方市	1	2	3										3
	筑後市	1	1	2										2
	行橋市	2	3	5										5
	豊前市	2		2										2
	春日市	2	1	3										3
	福津市	2	1	3										3
	朝倉市	1		1				1		1				2
	糟屋郡志免町	1	1	2										2
	嘉徳郡桂川町		2	2										2
	京都郡みやこ町	2		2										2
	その他の市町村	15	5	20	1		1							21
	計	74	31	105	4	1	5	1	0	1	0	0	0	111
41佐賀	佐賀市	5	1	6										6
	唐津市	2	2	4										4
	鳥栖市	1	2	3				1		1				4
	嬉野市	1	1	2										2
	藤津郡太良町	1	1	2										2
	その他の市町村	4	4	8										8
	計	14	11	25	0	0	0	1	0	1	0	0	0	26
42長崎	長崎市	9	2	11		1	1							12
	佐世保市	7	3	10				1		1				11
	諫早市	1	2	3										3
	大村市	2	1	3										3
	対馬市	1	1	2										2
	西海市	1	1	2										2
	東彼杵郡東彼杵町	1	1	2										2
	東彼杵郡波佐見町	1	1	2										2
	南松浦郡新上五島町	2		2										2
	その他の市町村	5	1	6										6
	計	30	13	43	0	1	1	1	0	1	0	0	0	45
43熊本	熊本市	6	4	10										10
	玉名市	3		3										3
	山鹿市	1	1	2										2
	宇土市	1	1	2										2
	天草市	2		2										2
	その他の市町村	11	2	13	1		1							14
	計	24	8	32	1	0	1	0	0	0	0	0	0	33
44大分	大分市	5	1	6										6
	別府市	2	2	4										4
	佐伯市	3	1	4							1		1	5
	宇佐市	1	1	2										2
	その他の市町村	3	2	5										5
	計	14	7	21	0	0	0	0	0	0	1	0	1	22
45宮崎	宮崎市	5	2	7										7
	都城市	5	1	6				1		1				7
	延岡市	2	3	5										5
	日南市	2	1	3										3
	小林市	1	1	2										2
	日向市	1		1	1		1							2
	西臼杵郡高千穂町	1	3	4										4
	その他の市町村	3	2	5										5
	計	20	13	33	1	0	1	1	0	1	0	0	0	35
46鹿児島	鹿児島市	3	5	8										8
	枕崎市	2		2										2
	指宿市		2	2										2
	霧島市	4	1	5										5
	南さつま市	4		4										4
	南九州市	1	1	2										2
	その他の市町村	10	4	14	1		1							15
	計	24	13	37	1	0	1	0	0	0	0	0	0	38
47沖縄	那覇市	3	2	5										5
	沖縄市		2	2										2
	うるま市	2		2	1		1	1		1				4
	南城市	3	1	4										4
	国頭郡今帰仁村	2		2										2
	国頭郡本部町	1	1	2										2
	中頭郡読谷村	2	1	3										3
	島尻郡八重瀬町	1	1	2										2
	その他の市町村	4	2	6										6
	計	18	10	28	1	0	1	1	0	1	0	0	0	30
99その他	その他の市町村	1		1										1
	計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		1,943	858	2,801	103	3	106	32	1	33	8	1	9	2,949

表Ⅱ－７－６．累計政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			右綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
札幌市	中央区	3	1	4										4
	北区	3		3										3
	東区	6	2	8										8
	南区	2	1	3										3
	その他・不明	2	1	3										3
	計	16	5	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
仙台市	青葉区	2		2										2
	太白区	3		3										3
	その他・不明	2	4	6	1		1							7
	計	7	4	11	1	0	1	0	0	0	0	0	0	12
さいたま市	大宮区	4		4				1		1				5
	見沼区	2		2										2
	浦和区	3		3										3
	岩槻区				2		2							2
	その他・不明	4		4										4
	計	13	0	13	2	0	2	1	0	1	0	0	0	16
千葉市	中央区	2	1	3										3
	花見川区	1	2	3	1		1							4
	稲毛区	3		3										3
	美浜区	1	1	2										2
	その他・不明	2	1	3										3
	計	9	5	14	1	0	1	0	0	0	0	0	0	15
横浜市	鶴見区	7	3	10	1		1	1		1				12
	神奈川区	2	4	6	1		1							7
	西区	2	2	4										4
	中区	5	4	9										9
	南区	3		3	1		1							4
	保土ヶ谷区	8	1	9										9
	磯子区	1	1	2										2
	金沢区	8	1	9										9
	港北区	1		1	1		1							2
	戸塚区	3	1	4										4
	港南区	2	1	3	1		1							4
	旭区	2	2	4										4
	緑区	4	1	5										5
	瀬谷区	3		3										3
	栄区	1	1	2										2
	その他・不明	1	1	2										2
	計	53	23	76	5	0	5	1	0	1	0	0	0	82
川崎市	川崎区	8	2	10	2		2							12
	幸区	4		4										4
	中原区	1	2	3										3
	高津区	2		2										2
	多摩区	3		3										3
	麻生区	2		2										2
	計	20	4	24	2	0	2	0	0	0	0	0	0	26
相模原市	緑区	1	2	3										3
	中央区	4		4										4
	南区	2	1	3										3
	計	7	3	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
新潟市	東区	1	1	2	1		1							3
	中央区	2	1	3	1		1							4
	西区	1	2	3										3
	その他・不明	1		1										1
	計	5	4	9	2	0	2	0	0	0	0	0	0	11
静岡市	葵区	4	1	5										5
	駿河区	2		2										2
	清水区	2	1	3										3
	その他・不明	2	1	3										3
	計	10	3	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
浜松市	中区	6	2	8	1		1							9
	東区	2	2	4										4
	西区		3	3										3
	北区	1	2	3										3
	その他・不明	2	1	3										3
	計	11	10	21	1	0	1	0	0	0	0	0	0	22

表Ⅱ－７－６．累計政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

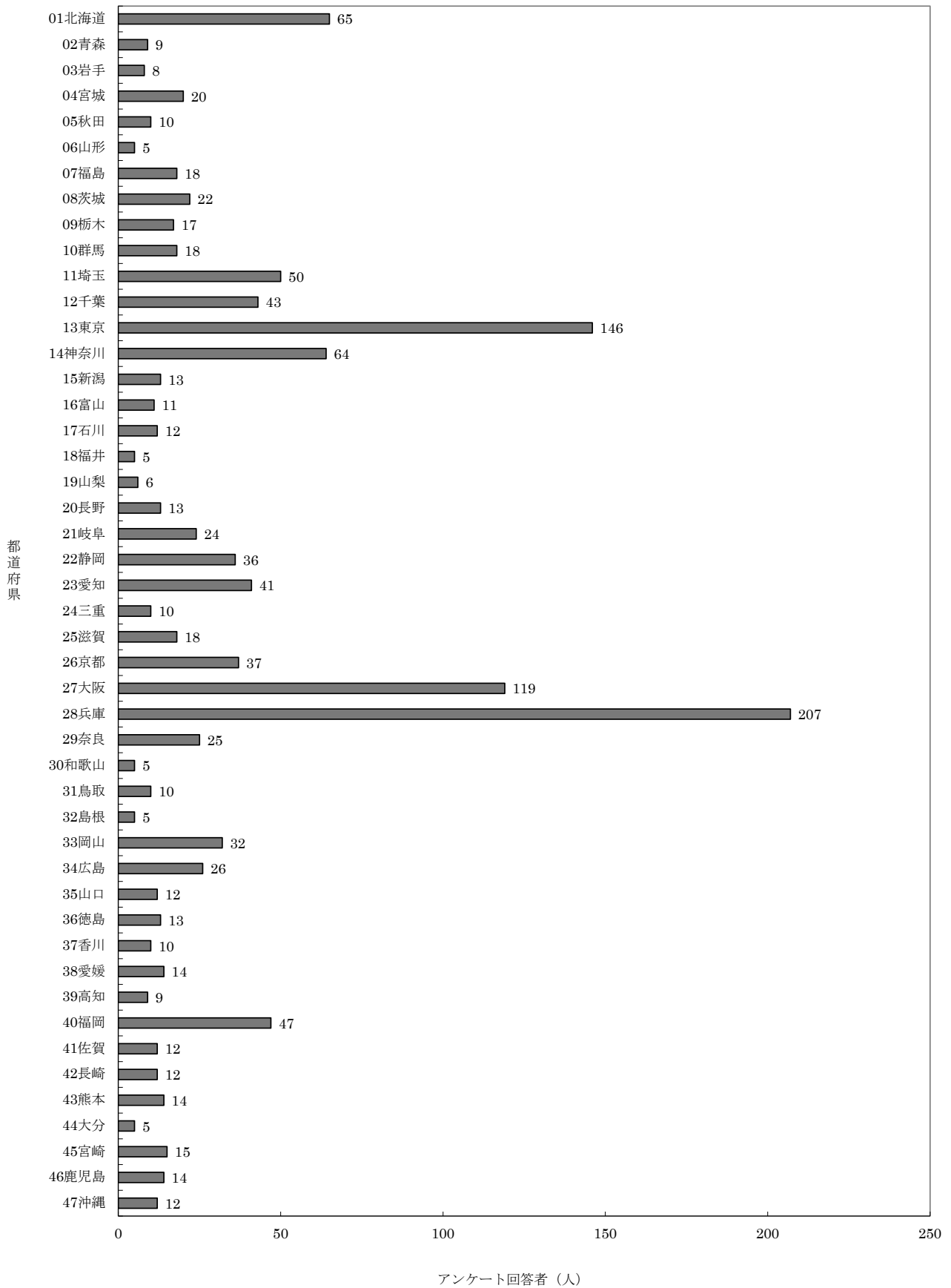
政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
名古屋市														
	東区	3	1	4	1		1							5
	北区	3	3	6										6
	西区		2	2										2
	中村区	1		1	1		1							2
	昭和区	2		2										2
	瑞穂区	2	1	3										3
	熱田区	2	1	3										3
	中川区	2		2										2
	港区	3		3										3
	守山区	1	2	3										3
	天白区	1	1	2										2
	その他・不明	3	1	4										4
	計	23	12	35	2	0	2	0	0	0	0	0	0	37
京都市														
	北区	1	1	2							1		1	3
	上京区	2	2	4										4
	左京区	4	1	5										5
	中京区	3	2	5										5
	下京区	3	1	4				1		1				5
	右京区	5	1	6										6
	伏見区	2		2										2
	西京区	1	1	2										2
	その他・不明	1	1	2										2
	計	22	10	32	0	0	0	1	0	1	1	0	1	34
大阪市														
	都島区	4		4										4
	福島区	1	1	2				1		1				3
	西区	5	1	6										6
	港区	5		5										5
	天王寺区	1	2	3										3
	浪速区	3	1	4										4
	西淀川区	9	2	11										11
	東淀川区	6	3	9	1		1							10
	東成区	1	2	3										3
	生野区	6	1	7										7
	旭区	2	1	3										3
	城東区	4		4										4
	阿倍野区	3	1	4	1		1				1		1	6
	住吉区	5	1	6	2		2							8
	東住吉区	7		7	1		1							8
	西成区	8	3	11	1		1							12
	淀川区	5	2	7				1		1				8
	鶴見区		1	1	1		1							2
	住之江区	2		2										2
	平野区	10	2	12	2		2	1		1				15
	北区	7	2	9	1		1							10
	中央区	1	2	3										3
	その他・不明	3		3										3
	計	98	28	126	10	0	10	3	0	3	1	0	1	140
堺市														
	堺区	6	3	9	1		1							10
	中区	2		2										2
	東区	1	1	2										2
	西区	3	1	4										4
	その他・不明	6	2	8										8
	計	18	7	25	1	0	1	0	0	0	0	0	0	26
神戸市														
	東灘区	5	3	8										8
	灘区	5	1	6										6
	兵庫区	9	3	12										12
	長田区	6	6	12										12
	須磨区	4	3	7										7
	垂水区	6	2	8										8
	北区	2	2	4										4
	中央区	5	1	6										6
	西区	2	2	4										4
	その他・不明	2		2										2
	計	46	23	69	0	0	0	0	0	0	0	0	0	69
岡山市														
	北区	4	1	5										5
	中区	1	1	2										2
	東区	2		2										2
	南区	4	1	5										5
	その他・不明	2		2										2
	計	13	3	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
広島市														
	中区	4		4	1		1							5
	東区	2		2										2
	西区	2		2										2
	安佐北区	2		2										2
	安芸区	2		2										2
	その他・不明	2		2										2
	計	14	0	14	1	0	1	0	0	0	0	0	0	15

表Ⅱ－７－６．累計政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者）

(人)

表 2 1 〇 県政令指定都市の最長居住歴（施行前）患癌（ア）（四宮君）														
政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
北九州市														
	門司区	1	4	5	1	1	2							7
	小倉北区	3		3	1		1							4
	小倉南区	2		2										2
	八幡東区	6		6										6
	八幡西区	7	1	8										8
	その他・不明	1	1	2										2
	計	20	6	26	2	1	3	0	0	0	0	0	0	29
福岡市														
	東区	2	1	3										3
	博多区	3	1	4										4
	中央区	4		4										4
	南区	3		3	1		1							4
	城南区	2	1	3										3
	その他・不明	1	1	2										2
	計	15	4	19	1	0	1	0	0	0	0	0	0	20
熊本市														
	中央区	1	4	5										5
	北区	2		2										2
	その他・不明	3		3										3
	計	6	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
合計		426	158	584	31	1	32	6	0	6	2	0	2	624

図Ⅱ－７－６．累計最長居住歴（都道府県）分布（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）



表Ⅱ－７－７．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			右綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
01北海道	札幌市	10	1	11										11
	函館市	6	4	10										10
	小樽市	1	1	2										2
	旭川市	3	4	7										7
	釧路市	2	1	3										3
	岩見沢市	2		2										2
	美唄市		2	2										2
	江別市	2		2										2
	赤平市		2	2										2
	岩内郡岩内町	2		2										2
	留萌郡小平町	1	1	2										2
	日高郡新ひだか町	1	1	2										2
	その他の市町村	12	6	18										18
	計	42	23	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
02青森	青森市	1	1	2										2
	その他の市町村	5	2	7										7
	計	6	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
03岩手	一関市	2	1	3										3
	その他の市町村	2	3	5										5
	計	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
04宮城	仙台市	4	4	8										8
	石巻市		3	3										3
	栗原市	2		2										2
	伊具郡丸森町	2		2										2
	その他の市町村	2	3	5										5
	計	10	10	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
05秋田	秋田市	1	1	2										2
	その他の市町村	4	4	8										8
	計	5	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
06山形	山形市	2		2										2
	その他の市町村	3		3										3
	計	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
07福島	福島市	1	2	3										3
	会津若松市	2		2										2
	郡山市		3	3										3
	いわき市	2	3	5										5
	その他の市町村		5	5										5
	計	5	13	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
08茨城	日立市	1	2	3										3
	結城市		2	2										2
	笠間市	1	1	2										2
	鹿嶋市	2		2										2
	筑西市	1	1	2										2
	鉾田市		3	3										3
	その他の市町村	3	5	8										8
	計	8	14	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
09栃木	宇都宮市	3	2	5										5
	日光市	1	2	3										3
	小山市	2		2										2
	大田原市	1	1	2										2
	その他の市町村	3	2	5										5
	計	10	7	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
10群馬	前橋市	1	1	2										2
	伊勢崎市	2		2										2
	太田市	1	1	2										2
	渋川市	1	1	2										2
	藤岡市	2	1	3										3
	その他の市町村	4	3	7										7
	計	11	7	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
11埼玉	さいたま市	4		4										4
	川越市	1	1	2										2
	熊谷市	1		1								1	1	2
	川口市	5	2	7										7
	秩父市	2		2										2
	深谷市	1	1	2										2
	上尾市		2	2										2
	草加市	2	1	3										3
	越谷市	3		3										3
	新座市	1	1	2										2
	その他の市町村	13	8	21								1	1	21
	計	33	16	49	0	0	0	0	0	0	0	1	1	50

表Ⅱ－７－７．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
12千葉	千葉市	5	5	10										10
	市川市	4	2	6										6
	船橋市	1	2	3										3
	松戸市	3	1	4										4
	成田市	1	1	2										2
	柏市	1	1	2										2
	勝浦市	1	1	2										2
	市原市	2	2	4										4
	八千代市	2		2										2
	香取市	2		2										2
	その他の市町村	3	3	6										6
	計	25	18	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43
13東京	千代田区	4	1	5										5
	港区	3	3	6										6
	新宿区	4	2	6										6
	文京区	3	1	4										4
	台東区	2	4	6										6
	品川区	1	3	4										4
	目黒区	1	3	4										4
	大田区	7	12	19										19
	世田谷区	3	4	7										7
	渋谷区	2		2										2
	中野区	4	2	6										6
	杉並区	5	3	8										8
	豊島区	1	2	3										3
	北区	2	2	4										4
	荒川区	3	2	5										5
	板橋区		2	2										2
	練馬区	7		7										7
	足立区	4	5	9										9
	葛飾区	2	3	5										5
	江戸川区	3	1	4										4
	立川市	2	1	3										3
	昭島市	1	1	2										2
	町田市	4	2	6										6
	小平市	2		2										2
	西東京市	2		2										2
	その他の市町村	7	8	15										15
	計	79	67	146	0	0	0	0	0	0	0	0	0	146
14神奈川	横浜市	16	11	27										27
	川崎市	6	4	10										10
	相模原市	3	1	4										4
	横須賀市	1	1	2										2
	藤沢市	2	1	3										3
	小田原市		2	2										2
	茅ヶ崎市		3	3										3
	三浦市		2	2										2
	伊勢原市	1	1	2										2
	座間市	1	1	2										2
	その他の市町村	3	4	7										7
	計	33	31	64	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64
15新潟	新潟市	2	2	4										4
	三条市	1	1	2										2
	柏崎市	1	1	2										2
	小千谷市	2		2										2
	その他の市町村	1	2	3										3
	計	7	6	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
16富山	富山市	2	2	4										4
	高岡市		2	2										2
	魚津市	1	1	2										2
	その他の市町村	2	1	3										3
	計	5	6	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
17石川	金沢市	3	2	5										5
	珠洲市		2	2										2
	加賀市	1	1	2										2
	その他の市町村	2	1	3										3
	計	6	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
18福井	福井市	2		2										2
	小浜市	1	1	2										2
	その他の市町村		1	1										1
	計	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
19山梨	笛吹市	1	1	2										2
	その他の市町村	2	2	4										4
	計	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
20長野	長野市	1	2	3										3
	上田市	2		2										2
	その他の市町村	4	4	8										8
	計	7	6	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13

表Ⅱ－７－７．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
21岐阜	岐阜市	3	4	7										7
	大垣市		2	2										2
	高山市	1	1	2										2
	中津川市	2	1	3										3
	羽島市	1	3	4										4
	加茂郡七宗町	1	1	2										2
	その他の市町村	3	1	4										4
	計	11	13	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24
22静岡	静岡市	4	3	7										7
	浜松市	2	6	8										8
	富士市	2	3	5										5
	磐田市	3		3										3
	掛川市	3		3										3
	藤枝市	1	1	2										2
	御殿場市	2		2										2
	その他の市町村	5	1	6										6
	計	22	14	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
23愛知	名古屋市	7	8	15										15
	岡崎市	1	1	2										2
	豊川市	1	1	2										2
	津島市	1	1	2										2
	豊明市	2		2										2
	田原市	1	1	2										2
	海部郡甚目寺町	1	1	2										2
	その他の市町村	7	7	14										14
	計	21	20	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
24三重	亀山市	2		2										2
	その他の市町村	3	5	8										8
	計	5	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
25滋賀	大津市	1	2	3										3
	近江八幡市		2	2										2
	草津市	1	1	2										2
	守山市	1	1	2										2
	甲賀市	1	2	3										3
	野洲市	1	1	2										2
	高島市	2		2										2
	その他の市町村	1	1	2										2
	計	8	10	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18
26京都	京都市	12	8	20										20
	福知山市	1	2	3										3
	舞鶴市		3	3										3
	宇治市	1	1	2										2
	船井郡京丹波町	1	2	3										3
	その他の市町村	5	1	6										6
	計	20	17	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
27大阪	大阪市	36	21	57										57
	堺市	6	6	12										12
	岸和田市	2	2	4										4
	豊中市	2	2	4										4
	池田市	3		3										3
	吹田市	5	1	6										6
	高槻市	1	1	2										2
	枚方市	1	1	2										2
	茨木市	3		3										3
	八尾市	2	1	3										3
	泉佐野市	1	2	3										3
	松原市	3		3										3
	大東市	1	1	2										2
	羽曳野市	1	1	2										2
	東大阪市	4		4	1		1							5
	泉南市	2	2	4										4
	その他の市町村	3	1	4										4
	計	76	42	118	1	0	1	0	0	0	0	0	0	119
28兵庫	神戸市	20	15	35										35
	姫路市	2	5	7										7
	尼崎市	51	68	119	2		2							121
	明石市	2	2	4										4
	西宮市	6	2	8										8
	芦屋市	1	1	2										2
	伊丹市	3	3	6										6
	相生市	1	1	2										2
	豊岡市	1	1	2										2
	加古川市		3	3										3
	西脇市	1	2	3										3
	宝塚市	4		4										4
	その他の市町村	6	4	10										10
	計	98	107	205	2	0	2	0	0	0	0	0	0	207

表Ⅱ－７－７．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

都道府県名	市町村名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
29奈良	奈良市	4	1	5										5
	大和郡山市	1	1	2										2
	橿原市	2		2										2
	生駒郡三郷町		2	2										2
	生駒郡斑鳩町	1	4	5										5
	北葛城郡王寺町	1	1	2										2
	その他の市町村	3	4	7										7
	計	12	13	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
30和歌山	和歌山市	2		2										2
	その他の市町村	2	1	3										3
	計	4	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
31鳥取	鳥取市	1	2	3										3
	米子市	2		2										2
	倉吉市		2	2										2
	その他の市町村	1	2	3										3
	計	4	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
32島根	その他の市町村	1	4	5										5
	計	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
33岡山	岡山市	6	2	8										8
	倉敷市	1	2	3	1		1							4
	笠岡市		2	2										2
	井原市	2		2										2
	真庭市	1	1	2										2
	浅口市	1	2	3										3
	その他の市町村	7	4	11										11
	計	18	13	31	1	0	1	0	0	0	0	0	0	32
34広島	広島市	5		5										5
	呉市	1	3	4										4
	三原市	1	1	2										2
	尾道市	2		2										2
	福山市	1	4	5										5
	三次市	1	3	4										4
	江田島市	1	1	2										2
	その他の市町村		2	2										2
	計	12	14	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
35山口	下関市	3	3	6										6
	防府市		1	1	1		1							2
	その他の市町村	1	2	3							1		1	4
	計	4	6	10	1	0	1	0	0	0	1	0	1	12
36徳島	徳島市	1	1	2										2
	吉野川市	2		2										2
	三好市	1	1	2										2
	その他の市町村	2	5	7										7
	計	6	7	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
37香川	高松市	2	3	5										5
	その他の市町村	2	3	5										5
	計	4	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
38愛媛	松山市	5	4	9										9
	新居浜市	1	1	2										2
	大洲市		2	2										2
	その他の市町村		1	1										1
	計	6	8	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
39高知	高知市	1	2	3										3
	高岡郡桝原町	1	1	2										2
	その他の市町村	1	3	4										4
	計	3	6	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
40福岡	北九州市	4	4	8		1	1							9
	福岡市	5	1	6										6
	大牟田市	3	2	5										5
	久留米市	2	1	3										3
	直方市		2	2										2
	行橋市	1	3	4										4
	福津市	1	1	2										2
	京都郡みやこ町	2		2										2
	その他の市町村	8	6	14										14
	計	26	20	46	0	1	1	0	0	0	0	0	0	47
41佐賀	佐賀市	2	1	3										3
	唐津市		2	2										2
	その他の市町村	4	3	7										7
	計	6	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12

表Ⅱ－７－７．累計最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

		中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			(大)
都道府県名	市町村名	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	合計
42長崎	長崎市	3	1	4										4
	諫早市		2	2										2
	大村市	1	1	2										2
	その他の市町村	2	2	4										4
	計	6	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
43熊本	熊本市	1	4	5										5
	山鹿市	1	1	2										2
	天草市	2		2										2
	その他の市町村	2	3	5										5
	計	6	8	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
44大分	別府市	1	1	2										2
	その他の市町村	1	2	3										3
	計	2	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
45宮崎	都城市	1	1	2										2
	延岡市		3	3										3
	西臼杵郡高千穂町		3	3										3
	その他の市町村	2	5	7										7
	計	3	12	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
46鹿児島	鹿児島市	1	3	4										4
	指宿市		2	2										2
	霧島市	1	1	2										2
	その他の市町村	1	5	6										6
	計	3	11	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
47沖縄	南城市	2		2										2
	その他の市町村	2	7	9				1		1				10
	計	4	7	11	0	0	0	1	0	1	0	0	0	12
99その他	その他の市町村	1		1										1
	計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		699	632	1,331	5	1	6	1	0	1	1	1	2	1,340

表Ⅱ－７－８．累計政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
札幌市	中央区	2		2										2
	北区	3		3										3
	東区	3	1	4										4
	その他・不明	2		2										2
	計	10	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
仙台市	青葉区	2		2										2
	太白区	2		2										2
	その他・不明		4	4										4
	計	4	4	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
さいたま市	その他・不明	4		4										4
	計	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
千葉市	中央区	1	1	2										2
	花見川区		2	2										2
	稲毛区	2		2										2
	美浜区	1	1	2										2
	その他・不明	1	1	2										2
	計	5	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
横浜市	鶴見区	1	3	4										4
	神奈川区		2	2										2
	中区	1	3	4										4
	保土ヶ谷区	3	1	4										4
	金沢区	3		3										3
	戸塚区	3		3										3
	その他・不明	5	2	7										7
	計	16	11	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27
川崎市	川崎区		2	2										2
	中原区	1	2	3										3
	多摩区	2		2										2
	麻生区	2		2										2
	その他・不明	1		1										1
	計	6	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
相模原市	中央区	3		3										3
	その他・不明		1	1										1
	計	3	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
新潟市	中央区	1	1	2										2
	その他・不明	1	1	2										2
	計	2	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
静岡市	葵区	3	1	4										4
	その他・不明	1	2	3										3
	計	4	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
浜松市	中区	1	1	2										2
	東区		2	2										2
	北区		2	2										2
	その他・不明	1	1	2										2
	計	2	6	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
名古屋市	北区	1	2	3										3
	瑞穂区	1	1	2										2
	熱田区	1	1	2										2
	その他・不明	4	4	8										8
	計	7	8	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
京都市	上京区	1	2	3										3
	左京区	3	1	4										4
	中京区	3	1	4										4
	下京区	2	1	3										3
	右京区	2		2										2
	西京区	1	1	2										2
	その他・不明		2	2										2
	計	12	8	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20

表Ⅱ－７－８．累計政令指定都市の最長居住歴（施行前弔慰金、アンケート回答者、エ分類）

(人)

政令指定都市	区名	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
大阪市	西区	3	1	4										4
	港区	3		3										3
	天王寺区	1	1	2										2
	浪速区	2		2										2
	西淀川区	3	2	5										5
	東淀川区	2	3	5										5
	東成区		2	2										2
	生野区	2	1	3										3
	旭区	1	1	2										2
	阿倍野区	2	1	3										3
	住吉区	4		4										4
	東住吉区	3		3										3
	西成区	2	2	4										4
	淀川区	1	2	3										3
	平野区	3	2	5										5
	北区	4	1	5										5
	中央区		2	2										2
	計	36	21	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	57
堺市	堺区	2	3	5										5
	西区	1	1	2										2
	その他・不明	3	2	5										5
	計	6	6	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
神戸市	東灘区	4	2	6										6
	兵庫区	3		3										3
	長田区	2	5	7										7
	須磨区	2	3	5										5
	垂水区	6	2	8										8
	北区		2	2										2
	西区	1	1	2										2
	その他・不明	2		2										2
	計	20	15	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35
岡山市	北区	4	1	5										5
	南区	2		2										2
	その他・不明		1	1										1
	計	6	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
広島市	中区	3		3										3
	その他・不明	2		2										2
	計	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
北九州市	門司区		2	2		1	1							3
	八幡西区	1	1	2										2
	その他・不明	3	1	4										4
	計	4	4	8	0	1	1	0	0	0	0	0	0	9
福岡市	東区	2		2										2
	博多区	1	1	2										2
	その他・不明	2		2										2
	計	5	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
熊本市	中央区		4	4										4
	その他・不明	1		1										1
	計	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合計		158	106	264	0	1	1	0	0	0	0	0	0	265

（８）尼崎市の詳細集計（ばく露（エ）分類）

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者のうち、２－２．（３）ばく露分類別集計が（エ）分類であり、対象期間である昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）間に尼崎市に居住歴がある者の累計において、行政地区、時点（昭和 30 年、40 年、50 年、60 年）によるクロス集計を行った。

行政地区は中央地区、小田地区、大庄地区、立花地区、武庫地区、園田地区の 6 地区とし、記述不十分等により分類できない場合は地区不明とした。

地区の分類に当たっては、尼崎市史第 10 巻付図「尼崎市小字図」等を参考とした。

また、集計は下記の 2 通りの居住歴により行った。

１）最長居住歴による集計

「（７）住所別集計」において尼崎市に最長居住歴のある者（医療費・未申請弔慰金 327 人、施行前弔慰金 121 人）について、対象期間内に尼崎市内で最も長く居住した行政地区（以下「最長居住地区」という。）により集計した。

対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合には、年単位で計算して最長居住地区を各人 1 つ選択した。対象期間中に最長居住区が複数あった場合は、その中で最も古い住所を 1 つ選択した。

２）対象期間居住歴による集計

対象期間中に尼崎市に一度でも居住歴がある者について、対象期間中に一度でも居住した行政地区により集計した。対象期間中に複数の行政地区に居住歴がある場合は、重複して集計した。なお、同じ行政地区内の異なる居住歴については 1 つの居住歴として扱い重複集計しなかった。

さらに、尼崎市に最長居住歴のある者を、地区不明の者を除き、医療費・未申請弔慰金 311 人、施行前弔慰金 111 人の「最長居住地」を地図上にプロットした（図Ⅱ－８－１・図Ⅱ－８－２）。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

１）最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は、中央地区 41 人（男 28、女 13）、小田地区 223 人（男 110、女 113）、大庄地区 4 人（男 2、女 2）、立花地区 12 人（男 5、女 7）、武庫地区 1 人（男 0 人、女 1 人）、園田地区 30 人（男 17、女 13）、地区不明 16 人（男 5、女 11）で、合計で延べ 327 人であった（表Ⅱ－８－１）。

最も多い最長居住地区は小田地区であり、小田地区の者 223 人のうち、昭和 30 年時点で最長居住歴のある者は 130 人、昭和 40 年時点は 186 人、昭和 50 年時点は 135 人、昭和 60 年時点は 76 人であった（表Ⅱ－８－２）。

２）対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 76 人（男 43、女 33）、

小田地区 312 人（男 155、女 157）、大庄地区 21 人（男 13、女 8）、立花地区 49 人（男 25、女 24）、武庫地区 20 人（男 8、女 12）、園田地区 60 人（男 31、女 29）、地区不明 53 人（男 24、女 29）であり、合計で 591 人であった（表Ⅱ－8－1）。

最も多い居住地区は小田地区であり、小田地区の者 312 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 187 人、昭和 40 年時点は 253 人、昭和 50 年時点は 163 人、昭和 60 年時点は 119 人であった（表Ⅱ－8－3）。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は中央地区 14 人（男 5、女 9）、小田地区 68 人（男 32、女 36）、大庄地区 5 人（男 2、女 3）、立花地区 8 人（男 4、女 4）、武庫地区 4 人（男 3、女 1）、園田地区 12 人（男 4、女 8）、地区不明 10 人（男 3、女 7）で、合計で延べ 121 人であった（表Ⅱ－8－1）。

最も多い最長居住地区は小田地区であり、小田地区の者 68 人のうち、昭和 30 年時点に最長居住歴のある者は 41 人、昭和 40 年時点は 59 人、昭和 50 年時点は 42 人、昭和 60 年時点は 32 人であった（表Ⅱ－8－2）。

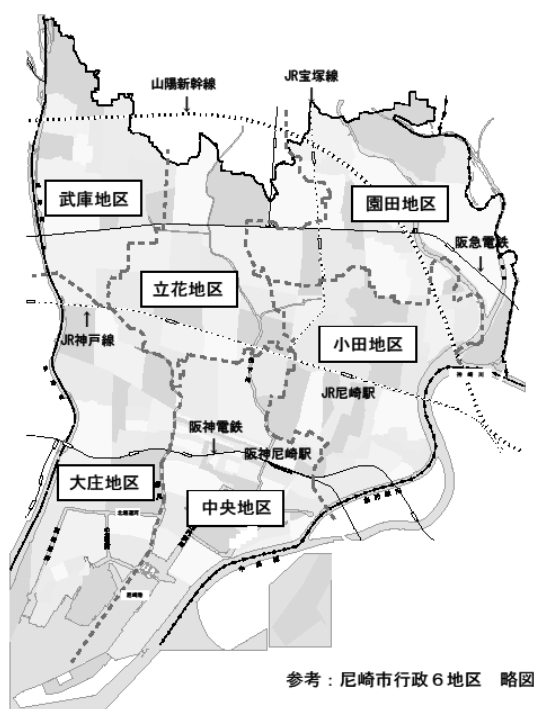
2) 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 21 人（男 9、女 12）、小田地区 107 人（男 51、女 56）、大庄地区 9 人（男 4、女 5）、立花地区 25 人（男 14、女 11）、武庫地区 9 人（男 7、女 2）、園田地区 23 人（男 10、女 13）地区不明 24 人（男 9、女 15）であり、合計で延べ 218 人であった（表Ⅱ－8－1）。

多い居住地区は小田地区であり、小田地区の者 107 人のうち、昭和 30 年時点に居住歴のある者は 62 人、昭和 40 年時点は 78 人、昭和 50 年時点は 54 人、昭和 60 年時点は 40 人であった（表Ⅱ－8－3）。

表Ⅱ－８－１． 尼崎市における地区別居住歴累計（アンケート回答者、エ分類） (人)

給付	行政区	最長居住歴			対象期間に 居住歴がある者		
		男	女	計	男	女	計
医療費・ 未申請弔慰金	中央地区	28	13	41	43	33	76
	小田地区	110	113	223	155	157	312
	大庄地区	2	2	4	13	8	21
	立花地区	5	7	12	25	24	49
	武庫地区		1	1	8	12	20
	園田地区	17	13	30	31	29	60
	地区不明	5	11	16	24	29	53
	合計	167	160	327	299	292	591
施行前弔慰金	中央地区	5	9	14	9	12	21
	小田地区	32	36	68	51	56	107
	大庄地区	2	3	5	4	5	9
	立花地区	4	4	8	14	11	25
	武庫地区	3	1	4	7	2	9
	園田地区	4	8	12	10	13	23
	地区不明	3	7	10	9	15	24
	合計	53	68	121	104	114	218



表Ⅱ－８－２． 尼崎市における最長居住地区別累計（アンケート回答者、エ分類） (人)

給付	行政区	最長居住歴	うち、昭和30年時点 に居住歴のある者	うち、昭和40年時点 に居住歴のある者	うち、昭和50年時点 に居住歴のある者	うち、昭和60年時点 に居住歴のある者
医療費・ 未申請弔慰金	中央地区	41	22	34	30	22
	小田地区	223	130	186	135	76
	大庄地区	4	2	3	3	3
	立花地区	12	5	6	9	5
	武庫地区	1	0	0	1	0
	園田地区	30	14	16	19	16
	地区不明	16	11	11	8	3
	合計	327	184	256	205	125
施行前弔慰金	中央地区	14	9	11	8	4
	小田地区	68	41	59	42	32
	大庄地区	5	2	3	4	4
	立花地区	8	2	2	6	6
	武庫地区	4	1	2	4	3
	園田地区	12	6	9	8	5
	地区不明	10	7	8	6	2
	合計	121	68	94	78	56

<参考>

尼崎市地区別人口（男女計）

(人) 各年10月1日時点

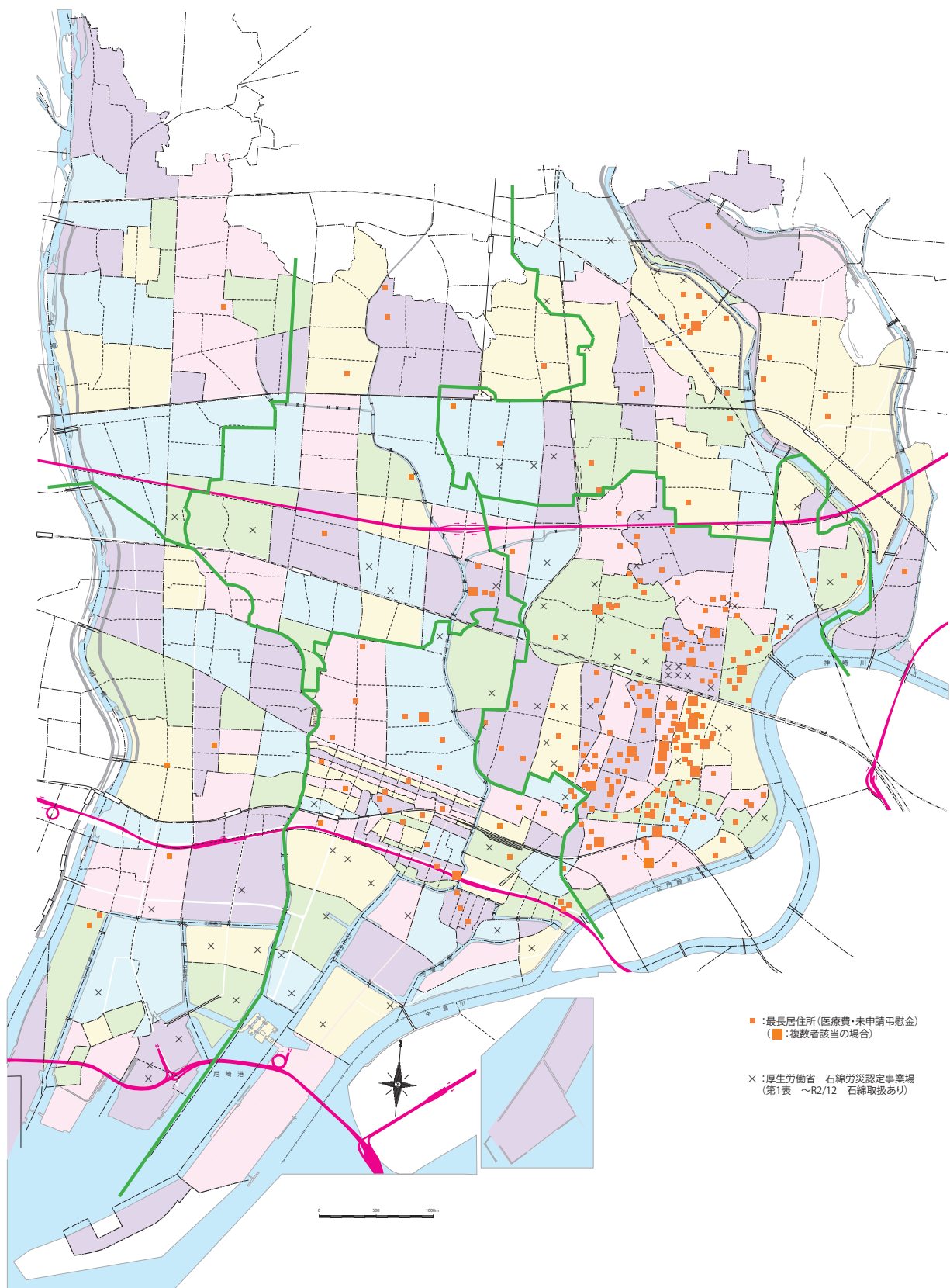
	行政区	昭和30年	昭和40年	昭和50年	昭和60年
人口	中央地区	90,984	99,331	77,010	63,499
	小田地区	84,986	110,732	100,005	86,524
	大庄地区	68,192	98,706	85,833	70,205
	立花地区	47,822	93,248	124,252	119,454
	武庫地区	13,340	34,604	66,141	76,159
	園田地区	30,183	64,369	92,542	93,274
	尼崎市合計	335,507	500,990	545,783	509,115

出典：尼崎市統計書（昭和44年、昭和56年、昭和60年）など

表Ⅱ－８－３． 尼崎市における居住歴別累計（アンケート回答者、エ分類） (人)

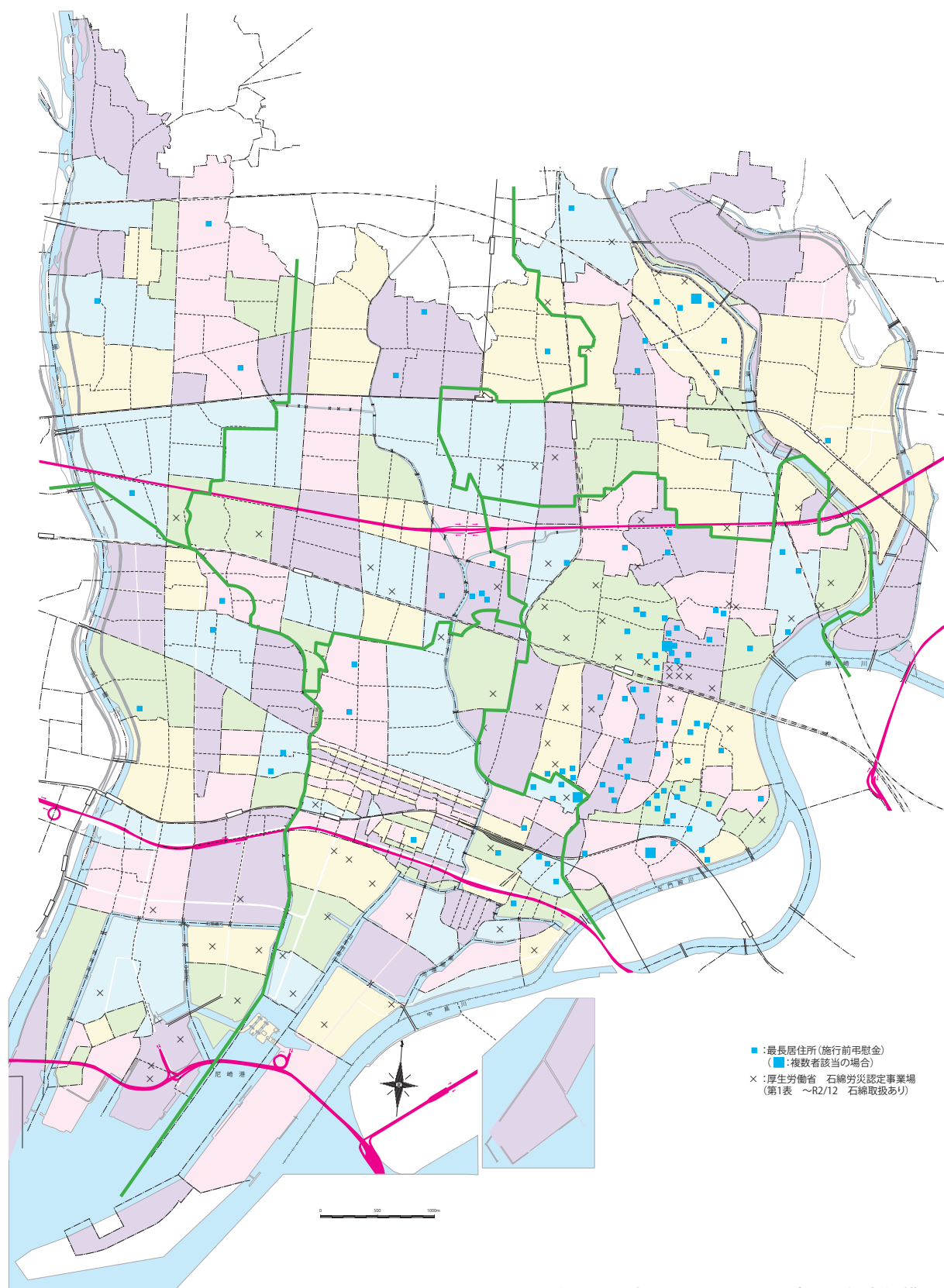
給付	行政区	対象期間に 居住歴がある者	うち、昭和30年時点 に居住歴のある者	うち、昭和40年時点 に居住歴のある者	うち、昭和50年時点 に居住歴のある者	うち、昭和60年時点 に居住歴のある者
医療費・ 未申請弔慰金	中央地区	76	38	46	32	27
	小田地区	312	187	253	163	119
	大庄地区	21	6	8	5	6
	立花地区	49	10	13	21	18
	武庫地区	20	0	1	5	8
	園田地区	60	18	26	27	28
	地区不明	53	25	21	14	7
	合計	591	284	368	267	213
施行前弔慰金	中央地区	21	15	13	9	5
	小田地区	107	62	78	54	40
	大庄地区	9	4	7	4	5
	立花地区	25	4	6	11	10
	武庫地区	9	1	3	4	5
	園田地区	23	9	12	12	10
	地区不明	24	7	13	7	3
	合計	218	102	132	101	78

図Ⅱ-8-1 尼崎市・最長居住歴（医療費・未申請弔慰金、全疾病）



令和2年度 独立行政法人環境再生保全機構作図

図Ⅱ-8-2 尼崎市・最長居住歴（施行前弔慰金、全疾病）



令和2年度 独立行政法人環境再生保全機構作図

（９）環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に、環境省「石綿の健康リスク調査」の第 1 期（平成 18～21 年度）関連地域に居住歴がある者について、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）及び 2－2.（3）で用いたばく露分類別に集計を行った。

関連地域とは、神奈川県横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、福岡県北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域とした。

大阪府泉南地域等とは、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、河内長野市、熊取町、田尻町、岬町の 9 市町を指す。

期間中に複数の地域に居住歴がある場合には、全ての地域を重複して集計した。

結果

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人、未申請弔慰金 1,084 人）のうち、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 1,134 人であった（表Ⅱ－9－1）。

地域ごとに見ると神奈川県横浜市鶴見区 79 人、岐阜県羽島市 31 人、大阪府泉南地域等 137 人、兵庫県尼崎市 697 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 45 人、福岡県北九州市門司区 134 人、佐賀県鳥栖市 11 人であった。

全地域のばく露分類 1,134 人の内訳は（ア）481 人（42.4%）、（イ）35 人（3.1%）、（ウ）14 人（1.2%）、（エ）604 人（53.3%）であった。

延べ居住者数が最も多かった兵庫県尼崎市 697 人のばく露分類の内訳は、（ア）224 人（32.1%）、（イ）22 人（3.2%）、（ウ）4 人（0.6%）、（エ）447 人（64.1%）であった。

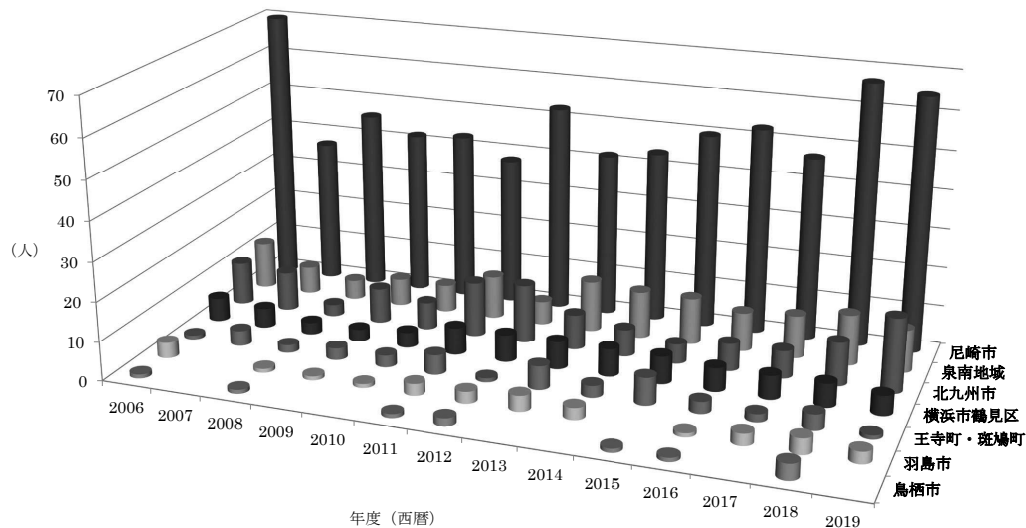
なお、医療費・未申請弔慰金アンケート回答者における年度別石綿の健康リスク調査関連地域別集計は、図Ⅱ－9－1 のとおり。

表Ⅱ－９－１．累計石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）

(人)

地域名	疾病	中皮腫							肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
	分類	男			女			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
		胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計													
横浜市 鶴見区	(ア)	34	3	37				37	12	2	14				3		3	52	2	54
	(イ)																			0
	(ウ)								1		1							1		1
	(エ)	7	2	9	11	4	15	24										9	15	24
	計	41	5	46	11	4	15	61	13	2	15	0	0	0	3	0	3	62	17	79
羽島市	(ア)	6		6		1	1	7	4	1	5				1		1	11	2	13
	(イ)				1		1	1											1	1
	(ウ)																			0
	(エ)	7		7	5		5	12	3	2	5							10	7	17
	計	13	0	13	6	1	7	20	7	3	10	0	0	0	1	0	1	21	10	31
大阪府 泉南地域 等	(ア)	38	2	40	10	1	11	51	15	5	20	4	1	5	2		2	61	17	78
	(イ)	1	1	2	4		4	6										2	4	6
	(ウ)	3		3	1		1	4	1		1							4	1	5
	(エ)	15	2	17	23	4	27	44	4		4							21	27	48
	計	57	5	62	38	5	43	105	20	5	25	4	1	5	2	0	2	88	49	137
尼崎市	(ア)	154	10	164	13	2	15	179	36	3	39	1		1	5		5	206	18	224
	(イ)	4	1	5	12	1	13	18	1	3	4							6	16	22
	(ウ)				4		4	4											4	4
	(エ)	204	11	215	195	13	208	423	13	10	23	1		1				229	218	447
	計	362	22	384	224	16	240	624	50	16	66	2	0	2	5	0	5	441	256	697
王寺町・ 斑鳩町	(ア)	7		7				7	5	1	6							12	1	13
	(イ)				2		2	2											2	2
	(ウ)																			0
	(エ)	11		11	10	2	12	23	3	3	6	1		1				15	15	30
	計	18	0	18	12	2	14	32	8	4	12	1	0	1	0	0	0	27	18	45
北九州市 門司区	(ア)	46	3	49	8		8	57	31	2	33				3	1	4	83	11	94
	(イ)				4		4	4											4	4
	(ウ)	1		1	2		2	3										1	2	3
	(エ)	14	3	17	13	1	14	31	2		2							19	14	33
	計	61	6	67	27	1	28	95	33	2	35	0	0	0	3	1	4	103	31	134
鳥栖市	(ア)	3		3	2		2	5										3	2	5
	(イ)																			0
	(ウ)	1		1				1										1		1
	(エ)	3		3	2		2	5										3	2	5
	計	7	0	7	4	0	4	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	4	11
合計	(ア)	288	18	306	33	4	37	343	103	14	117	5	1	6	14	1	15	428	53	481
	(イ)	5	2	7	23	1	24	31	1	3	4							8	27	35
	(ウ)	5		5	7		7	12	2		2							7	7	14
	(エ)	261	18	279	259	24	283	562	25	15	40	2		2				306	298	604
	計	559	38	597	322	29	351	948	131	32	163	7	1	8	14	1	15	749	385	1,134

図Ⅱ－９－１．年度別石綿の健康リスク調査関連地域別集計（医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者）



② 施行前弔慰金調査対象者

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 343 人であった（表Ⅱ－9－2）。

地域ごとでは、神奈川県横浜市鶴見区 32 人、岐阜県羽島市 6 人、大阪府泉南地域等 39 人、兵庫県尼崎市 209 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 13 人、福岡県北九州市門司区 40 人、佐賀県鳥栖市 4 人であった。

全地域のばく露分類 343 人の内訳は（ア）106 人（30.9%）、（イ）8 人（2.3%）、（ウ）2 人（0.6%）、（エ）227 人（66.2%）であった。

延べ居住者数が最も多かった兵庫県尼崎市 209 人のばく露分類の内訳は、（ア）39 人（18.7%）、（イ）3 人（1.4%）、（ウ）0 人、（エ）167 人（79.9%）であった。

表Ⅱ－9－2．累計石綿の健康リスク調査関連地域におけるばく露分類別集計（施行前弔慰金、アンケート回答者） (人)

地域名	疾病 分類	中皮腫			肺がん			石綿肺			びまん性胸膜肥厚			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
横浜市 鶴見区	（ア）	17		17	3		3	1		1				21		21
	（イ）															0
	（ウ）															0
	（エ）	4	7	11										4	7	11
	計	21	7	28	3	0	3	1	0	1	0	0	0	25	7	32
羽島市	（ア）	1		1										1		1
	（イ）															0
	（ウ）															0
	（エ）	2	3	5										2	3	5
	計	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	6
大阪府 泉南地域 等	（ア）	13	1	14	2		2	1	1	2				16	2	18
	（イ）		1	1							1		1	1	1	2
	（ウ）	1	1	2										1	1	2
	（エ）	7	9	16	1		1							8	9	17
	計	21	12	33	3	0	3	1	1	2	1	0	1	26	13	39
尼崎市	（ア）	33	2	35	3		3		1	1				36	3	39
	（イ）		2	2		1	1								3	3
	（ウ）															0
	（エ）	78	87	165	2		2							80	87	167
	計	111	91	202	5	1	6	0	1	1	0	0	0	116	93	209
王寺町・ 斑鳩町	（ア）				1		1							1		1
	（イ）		1	1											1	1
	（ウ）															0
	（エ）	3	8	11										3	8	11
	計	3	9	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0	4	9	13
北九州市 門司区	（ア）	18	4	22	2		2							20	4	24
	（イ）		1	1											1	1
	（ウ）															0
	（エ）	7	7	14		1	1							7	8	15
	計	25	12	37	2	1	3	0	0	0	0	0	0	27	13	40
鳥栖市	（ア）	1		1				1		1				2		2
	（イ）		1	1											1	1
	（ウ）															0
	（エ）		1	1											1	1
	計	1	2	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	2	4
合計	（ア）	83	7	90	11		11	3	2	5				97	9	106
	（イ）		6	6		1	1				1		1	1	7	8
	（ウ）	1	1	2										1	1	2
	（エ）	101	122	223	3	1	4							104	123	227
	計	185	136	321	14	2	16	3	2	5	1	0	1	203	140	343

(10) 生年別集計

集計方法

平成 18 年度から令和元年度までのアンケート回答者のうち、疾病が胸膜中皮腫の者について、医療費アンケート回答者は申請時年齢を、未申請弔慰金アンケート回答者は死亡時年齢を用いて生年別に集計した。また、2-2.(3)ばく露分類集計で(ア)及び(エ)に分類された者についても集計を行った。

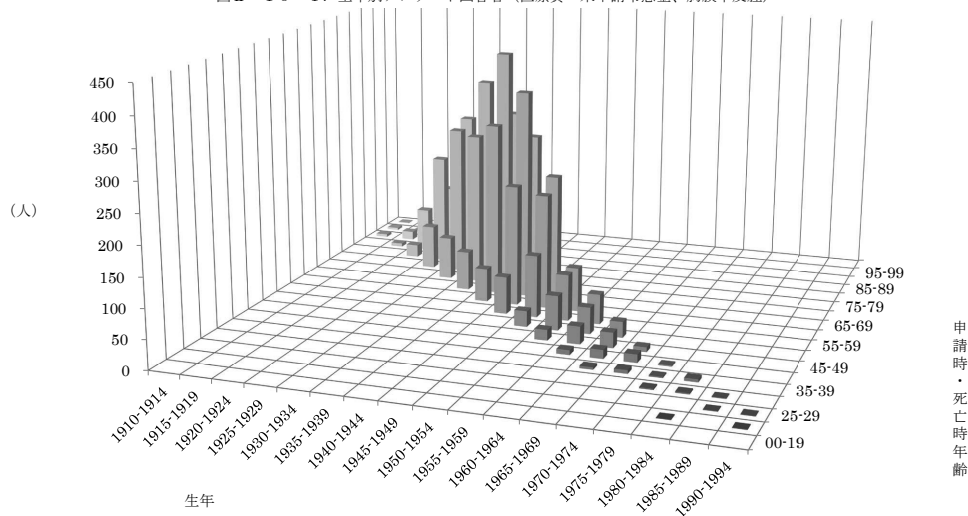
結果

① 胸膜中皮腫のアンケート回答者

疾病が胸膜中皮腫の者 5,240 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 415 人で、次いで生年 1945～1949 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 359 人、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 353 人であった(図・表Ⅱ-10-1)。

性別では、男 3,893 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 344 人で、次いで生年 1945～1949 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 273 人、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 272 人であり(図・表Ⅱ-10-2)、女 1,347 人のうち、最も多かったのは、生年 1945～1949 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 86 人で、次いで生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 81 人であった(図・表Ⅱ-10-3)。

図Ⅱ-10-1. 生年別アンケート回答者(医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫)

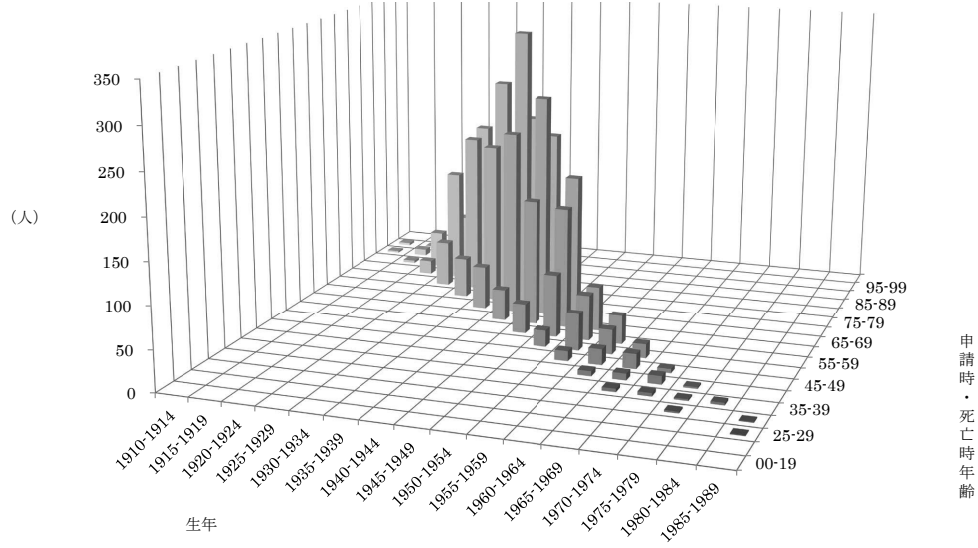


表Ⅱ-10-1. 累計アンケート回答者生年別集計(医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫)

(人)

	生年																		(人)	
申請時・ 死亡時年	1910- 1914	1915- 1919	1920- 1924	1925- 1929	1930- 1934	1935- 1939	1940- 1944	1945- 1949	1950- 1954	1955- 1959	1960- 1964	1965- 1969	1970- 1974	1975- 1979	1980- 1984	1985- 1989	1990- 1994	合計	割合	
-19																		2	0.0	
20-24															1		1	2	0.0	
25-29																1	1	2	0.0	
30-34															2	2		5	0.1	
35-39												4	6	2	5			17	0.3	
40-44											8	15	14	2				39	0.7	
45-49										18	30	26	8					82	1.6	
50-54									27	59	45	27						158	3.0	
55-59								64	107	79	51							301	5.7	
60-64							58	208	197	76								539	10.3	
65-69						68	298	359	218									943	18.0	
70-74					74	264	415	272										1,025	19.6	
75-79				76	260	353	298											987	18.8	
80-84			22	192	271	224	1											710	13.5	
85-89		6	76	122	134													338	6.5	
90-94	5	15	30	30														80	1.5	
95-99	4	3	4															11	0.2	
100-	1																	1	0.0	
合計(人)	10	24	132	420	739	909	1,070	903	549	232	134	72	28	6	8	2	2	5,240	100.0	
割合(%)	0.2	0.5	2.5	8.0	14.1	17.3	20.4	17.2	10.5	4.4	2.6	1.4	0.5	0.1	0.2	0.0	0.0	100.0		

図Ⅱ－１０－２．生年別アンケート回答者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、男性）

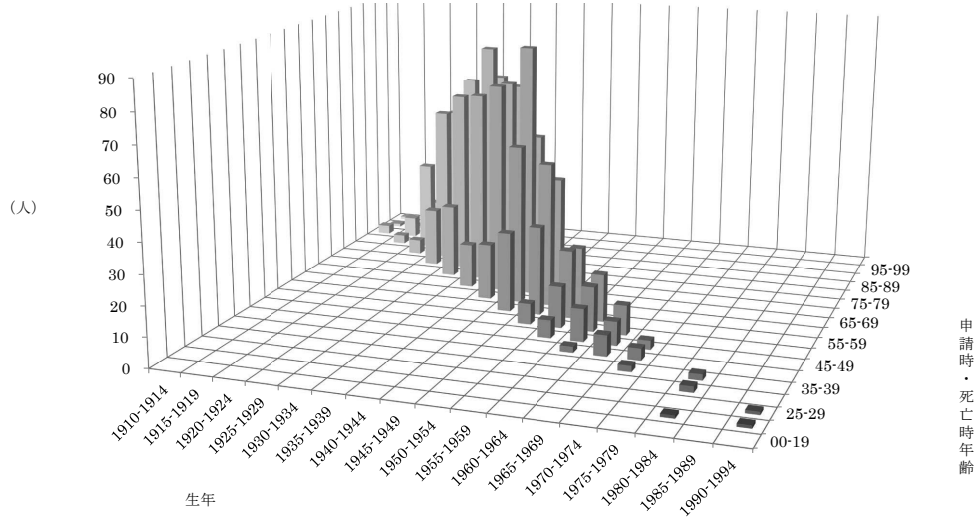


表Ⅱ－１０－２．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、男性）

(人)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	合計 (人)	割合 (%)
申請時・死亡時年																		
-19																		
20-24																		
25-29																1	1	0.0
30-34																1	3	0.1
35-39																		
40-44																		
45-49																		
50-54																		
55-59																		
60-64																		
65-69																		
70-74																		
75-79																		
80-84																		
85-89																		
90-94																		
95-99																		
100-																		
合計 (人)	5	13	80	286	551	678	840	683	422	168	90	47	19	6	3	2	3,893	100.0
割合 (%)	0.1	0.3	2.1	7.3	14.2	17.4	21.6	17.5	10.8	4.3	2.3	1.2	0.5	0.2	0.1	0.1	100.0	

図Ⅱ－１０－３．生年別アンケート回答者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、女性）



表Ⅱ－１０－３．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、女性）

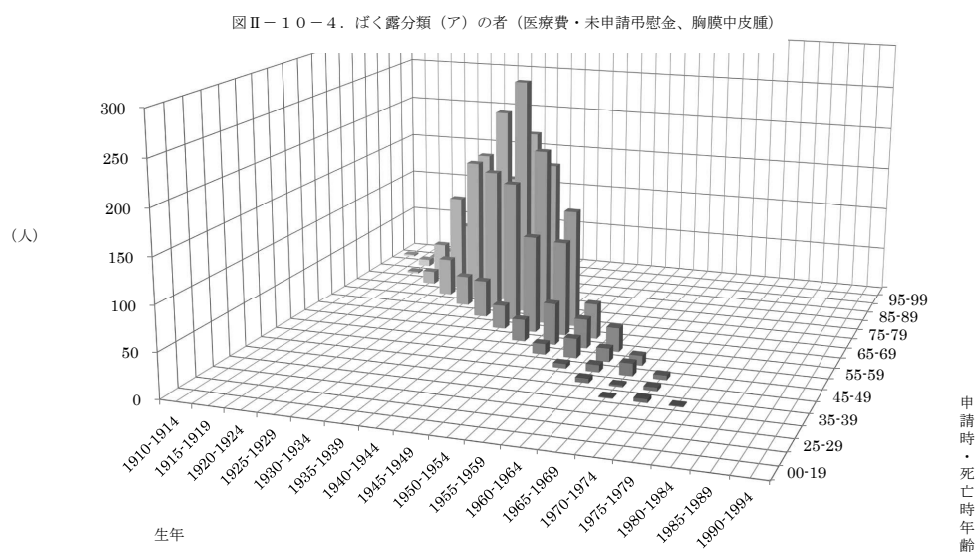
(人)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	合計 (人)	割合 (%)
申請時・死亡時年																			
-19																		2	0.1
20-24															1		1	1	0.1
25-29																	1	1	0.1
30-34															2			2	0.1
35-39													2		2			4	0.3
40-44											2	7	4					13	1.0
45-49									6	11	8	3						28	2.1
50-54									7	14	15	10						46	3.4
55-59								27	30	23	16							96	7.1
60-64							19	54	49	21								143	10.6
65-69						15	72	86	41									214	15.9
70-74					25	66	71	53										215	16.0
75-79				20	63	81	68											232	17.2
80-84			5	54	67	69												195	14.5
85-89		3	31	52	33													119	8.8
90-94	3	7	14	8														32	2.4
95-99	1	1	2															4	0.3
100-	1																	1	0.1
合計 (人)	5	11	52	134	188	231	230	220	127	64	44	25	9		5		2	1,347	100.0
割合 (%)	0.4	0.8	3.9	9.9	14.0	17.1	17.1	16.3	9.4	4.8	3.3	1.9	0.7		0.4		0.1	100.0	

② ばく露分類（ア）のアンケート回答者

疾病が胸膜中皮腫で、ばく露分類が（ア）の者 3,044 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 273 人で、次いで生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 229 人、生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 206 人であった（図・表Ⅱ－１０－４）。

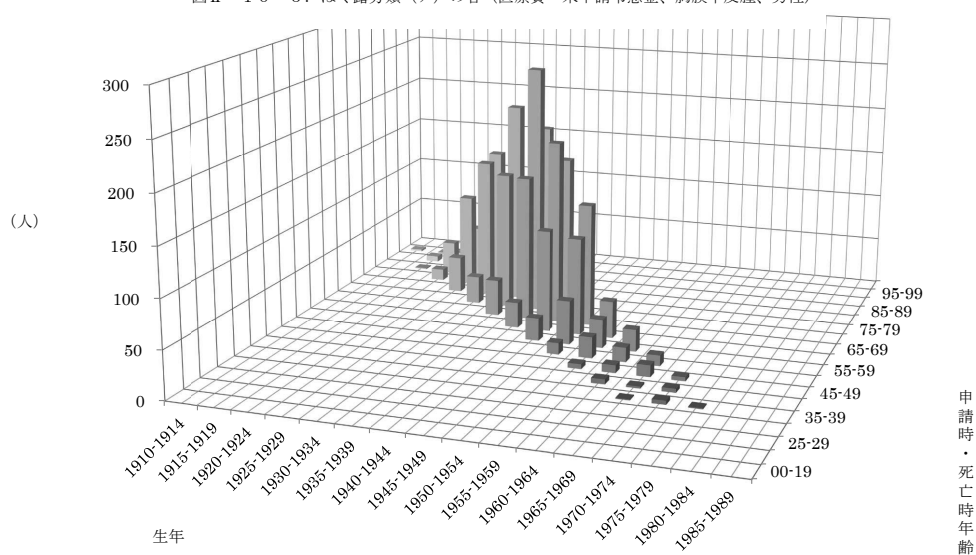
性別では、男 2,803 人のうち、最も多かったのは、生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 262 人であり（図・表Ⅱ－１０－５）、女 241 人のうち、最も多かったのは、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 19 人であった（図・表Ⅱ－１０－６）。



表Ⅱ－１０－４．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、ア分類）

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	合計 (人)	割合 (%)
申請時・死亡時年齢																			
-19																			
20-24																			
25-29																			
30-34																			
35-39												1	4	1				6	0.1
40-44											5	2	4					11	0.2
45-49										5	8	14	5					32	0.6
50-54									12	22	15	11						60	1.1
55-59								25	47	33	27							132	2.5
60-64							27	111	108	40								286	5.5
65-69						43	161	202	135									541	10.3
70-74					35	164	273	178										650	12.4
75-79				43	165	229	206											643	12.3
80-84			15	110	167	141	1											434	8.3
85-89		2	40	67	84													193	3.7
90-94		8	22	20														50	1.0
95-99	2	2	2															6	0.1
100-																			
合計(人)	2	12	79	240	451	577	668	516	302	100	55	28	13	1				3,044	58.1
割合(%)	0.1	0.4	2.6	7.9	14.8	19.0	21.9	17.0	9.9	3.3	1.8	0.9	0.4	0.0				100.0	

図Ⅱ－１０－５．ばく露分類（ア）の者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、男性）

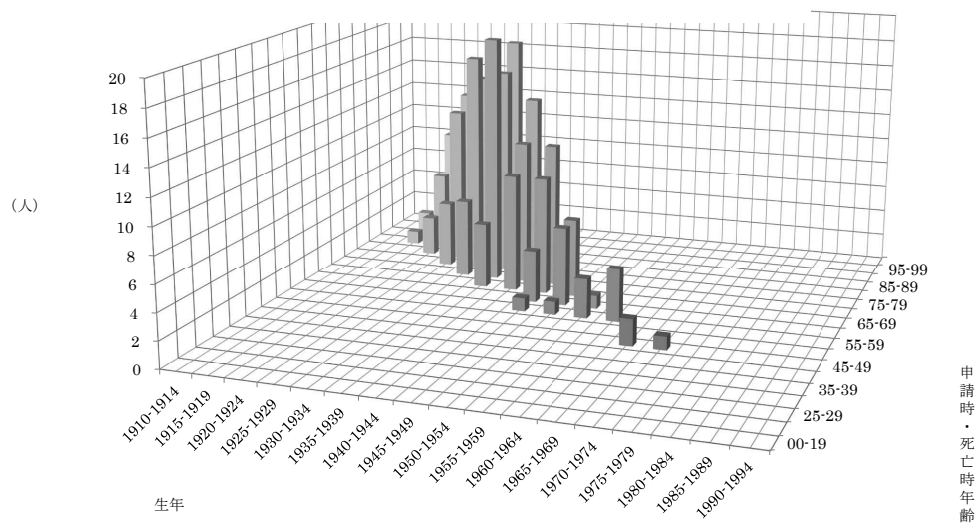


表Ⅱ－１０－５．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、ア分類、男性）

(人)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	合計 (人)	割合 (%)
申請時・死亡時年																		
-19																		
20-24																		
25-29																		
30-34																		
35-39												1	4	1			6	0.2
40-44											5	2	4				11	0.3
45-49										5	8	12	4				29	0.7
50-54									12	22	15	11					60	1.5
55-59								24	46	30	23						123	3.2
60-64							27	107	102	39							275	7.1
65-69						38	152	193	129								512	13.2
70-74					29	145	262	167									603	15.5
75-79				38	148	213	192										591	15.2
80-84			12	98	152	123	1										386	9.9
85-89		1	34	54	77												166	4.3
90-94		6	13	18													37	1.0
95-99	2	1	1														4	0.1
100~																		
合計 (人)	2	8	60	208	406	519	634	491	289	96	51	26	12	1			2,803	72.0
割合 (%)	0.1	0.3	2.1	7.4	14.5	18.5	22.6	17.5	10.3	3.4	1.8	0.9	0.4	0.0			100.0	

図Ⅱ－１０－６．ばく露分類（ア）の者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、女性）



表Ⅱ－１０－６．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、ア分類、女性）

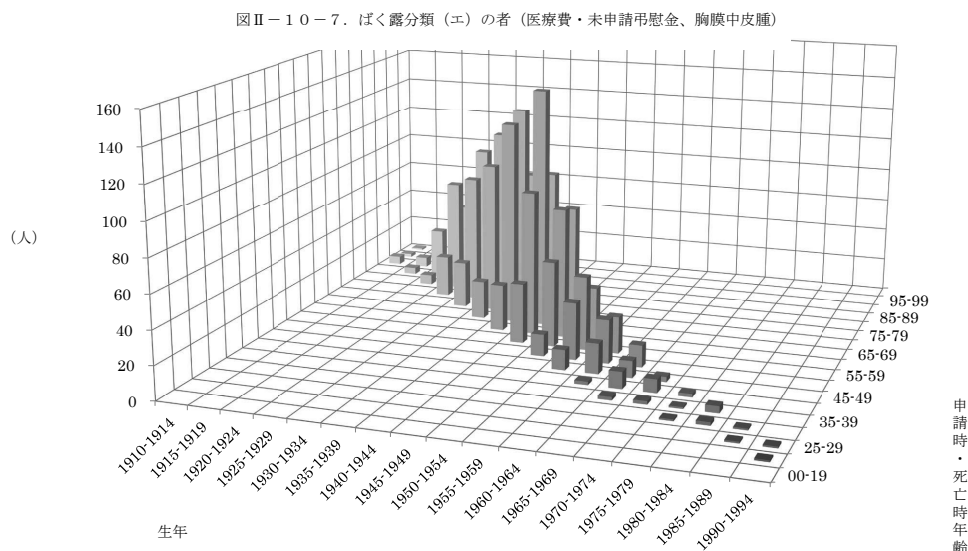
(人)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994	合計(人)	割合(%)
申請時・死亡時年																			
-19																			
20-24																			
25-29																			
30-34																			
35-39																			
40-44																			
45-49												2	1					3	0.2
50-54																			
55-59								1	1	3	4							9	0.7
60-64								4	6	1								11	0.8
65-69						5	9	9	6									29	2.2
70-74					6	19	11	11										47	3.5
75-79				5	17	16	14											52	3.9
80-84			3	12	15	18												48	3.6
85-89		1	6	13	7													27	2.0
90-94		2	9	2														13	1.0
95-99		1	1															2	0.1
100-																			
合計(人)		4	19	32	45	58	34	25	13	4	4	2	1					241	17.9
割合(%)		1.7	7.9	13.3	18.7	24.1	14.1	10.4	5.4	1.7	1.7	0.8	0.4					100.0	

③ ばく露分類（エ）のアンケート回答者

疾病病が胸膜中皮腫で、ばく露分類が（エ）の者 1,938 人のうち、最も多かったのは生年 1945～1949 年で療養開始年齢 65～69 歳の 145 人で、次いで生年 1940～1944 年で療養開始年齢 70～74 歳の 128 人、生年 1940～1944 年で療養開始年齢 65～69 歳の 123 人であった（図・表Ⅱ－１０－７）。

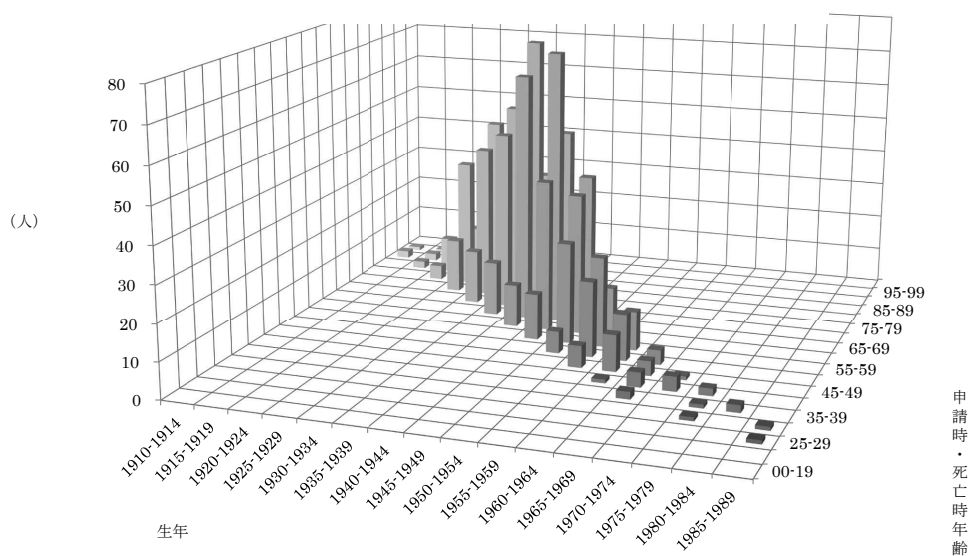
性別では、男 996 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で療養開始年齢 70～74 歳の 77 人であり（図・表Ⅱ－１０－８）、女 942 人のうち、最も多かったのは生年 1945～1949 年で療養開始年齢 65～69 歳の 69 人であった（図・表Ⅱ－１０－９）。



表Ⅱ－１０－７．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、エ分類）

申請時・死亡時年	生年																	合計 (人)	割合 (%)
	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990-1994		
-19																	1	1	0.0
20-24																	1	2	0.0
25-29																1	4	0.1	
30-34														1	2			9	0.2
35-39												2	2	1	4			22	0.4
40-44												10	8	2				43	0.8
45-49									13	34	26	13						86	1.6
50-54								36	51	44	22							153	2.9
55-59							28	87	78	32								225	4.3
60-64							23	123	145	74								365	7.0
65-69							28	92	128	90								338	6.5
70-74							25	78	108	84								295	5.6
75-79				6	69	92	71											238	4.5
80-84																		125	2.4
85-89			4	31	49	41												26	0.5
90-94	5	6	7	8														5	0.1
95-99	2	1	2															1	0.0
100-	1																		
合計 (人)	8	11	46	151	239	294	363	358	216	122	68	35	13	4	6	2	2	1,938	37.0
割合 (%)	0.4	0.6	2.4	7.8	12.3	15.2	18.7	18.5	11.1	6.3	3.5	1.8	0.7	0.2	0.3	0.1	0.1	100.0	

図Ⅱ－１０－８．ばく露分類（エ）の者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、男性）

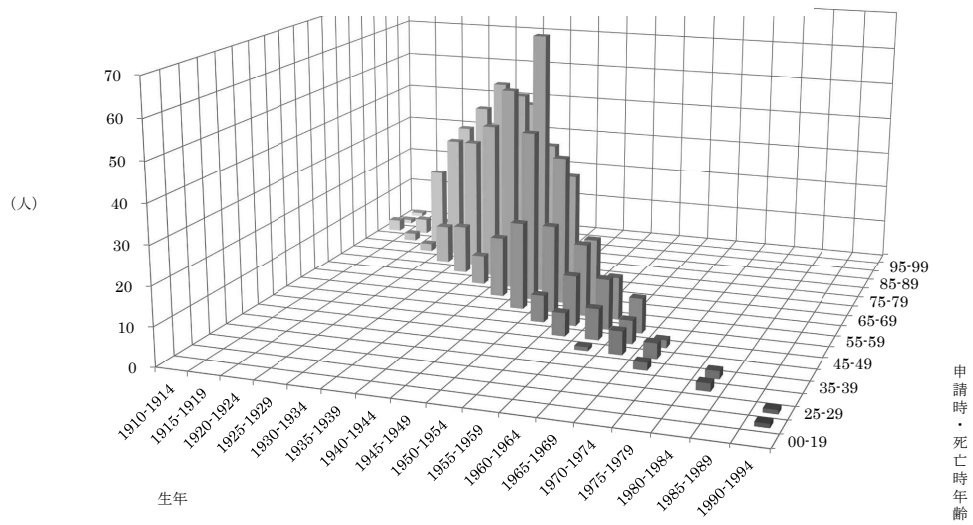


表Ⅱ－１０－８．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、エ分類、男性）

(人)

生年	1910-1914	1915-1919	1920-1924	1925-1929	1930-1934	1935-1939	1940-1944	1945-1949	1950-1954	1955-1959	1960-1964	1965-1969	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	合計 (人)	割合 (%)
申請時・死亡時年																		
-19																		
20-24																		
25-29																1	1	0.0
30-34														1		1	2	0.1
35-39												2		1	2		5	0.1
40-44											1	4	4	2			11	0.3
45-49										6	10	4	1				21	0.5
50-54									6	21	13	4					44	1.1
55-59								13	28	25	11						77	2.0
60-64							12	42	39	14							107	2.7
65-69						15	69	76	42								202	5.2
70-74					15	50	77	52									194	5.0
75-79				15	43	56	37										151	3.9
80-84			4	36	49	31											120	3.1
85-89		2	10	14	21												47	1.2
90-94	2	2	3	4													11	0.3
95-99	1	1	1														3	0.1
100~																		
合計 (人)	3	5	18	69	128	152	195	183	115	66	35	14	5	4	2	2	996	25.6
割合 (%)	0.3	0.5	1.8	6.9	12.9	15.3	19.6	18.4	11.5	6.6	3.5	1.4	0.5	0.4	0.2	0.2	100.0	

図Ⅱ－１０－９．ばく露分類（エ）の者（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、女性）



表Ⅱ－１０－９．累計アンケート回答者生年別集計（医療費・未申請弔慰金、胸膜中皮腫、エ分類、女性）

(人)

	生年																	合計 (人)	割合 (%)
申請時・ 死亡時年	1910- 1914	1915- 1919	1920- 1924	1925- 1929	1930- 1934	1935- 1939	1940- 1944	1945- 1949	1950- 1954	1955- 1959	1960- 1964	1965- 1969	1970- 1974	1975- 1979	1980- 1984	1985- 1989	1990- 1994		
-19																			
20-24																	1	1	0.1
25-29																	1	1	0.1
30-34																		2	0.1
35-39														2				4	0.3
40-44											1	6	4					11	0.8
45-49										6	8	6	2					22	1.6
50-54									7	13	13	9						42	3.1
55-59								23	23	19	11							76	5.6
60-64							16	45	39	18								118	8.8
65-69						8	54	69	32									163	12.1
70-74					13	42	51	38										144	10.7
75-79				10	35	52	47											144	10.7
80-84			2	33	43	40												118	8.8
85-89		2	21	35	20													78	5.8
90-94	3	4	4	4														15	1.1
95-99	1		1															2	0.1
100-	1																	1	0.1
合計 (人)	5	6	28	82	111	142	168	175	101	56	33	21	8		4		2	942	69.9
割合 (%)	0.5	0.6	3.0	8.7	11.8	15.1	17.8	18.6	10.7	5.9	3.5	2.2	0.8		0.4		0.2	100.0	

(11) 制度発足年度（平成 18 年度）を除く 13 年間で、前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度）、後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度）の年齢別集計及びばく露分類別集計

集計方法

医療費及び未申請弔慰金区分における中皮腫の調査対象者、アンケート回答者について、制度発足年度（平成 18 年度）を除き、前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度）と後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度）に分けて、「年齢別集計」及び「ばく露分類別集計」を行った。

結果

① 「年齢別集計」について

医療費調査対象者の申請時年齢及び未申請弔慰金対象者の死亡時年齢について、平成 19 年度～平成 26 年度の前半 8 年間と平成 27 年度～令和元年度の後半 5 年間について集計した。

中皮腫（胸膜のみ）における申請時・死亡時年齢の平均値（歳）は、前半 8 年間 3,061 人において男 70.5 歳、女 70.8 歳であった（表Ⅱ－11－1①）。後半 5 年間 2,793 人においては、男 73.2 歳、女 73.6 歳であり（表Ⅱ－11－1②）、後半 5 年間における平均値（歳）の方が高かった。

表Ⅱ－11－1. 累計調査対象者の申請時または死亡時年齢別集計（医療費・未申請弔慰金）

① 前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度） (人)

疾病分類 年齢	中皮腫						計
	男			女			
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	
～14							0
15～19							0
20～24		1	1	1	1	2	3
25～29		1	1				1
30～34	3	4	7	1	8	9	16
35～39	6	11	17	3	6	9	26
40～49	22	10	32	13	6	19	51
45～49	28	14	42	19	12	31	73
50～54	82	11	93	24	16	40	133
55～59	135	21	156	56	17	73	229
60～64	270	42	312	99	29	128	440
65～69	439	54	493	133	22	155	648
70～74	453	39	492	130	23	153	645
75～79	428	41	469	137	21	158	627
80～84	272	18	290	103	11	114	404
85～89	94	10	104	63	6	69	173
90～94	22	1	23	18	1	19	42
95～99	5		5	1		1	6
100～				1		1	1
合計	2,259	278	2,537	802	179	981	3,518
最小値（歳）	32	22	22	20	24	20	20
最大値（歳）	98	91	98	102	92	102	102
中央値（歳）	71.0	67.0	71.0	72.0	64.0	70.0	71.0
平均値（歳）	70.5	64.9	69.9	70.8	62.2	69.2	69.7

② 後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度）

（人）

疾病分類 年齢	中皮腫						
	男			女			計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	
～14							0
15～19	1		1		1	1	2
20～24		1	1	1		1	2
25～29	1		1	1	1	2	3
30～34	1	2	3	1	3	4	7
35～39	5	2	7	2	3	5	12
40～49	7	6	13	5	10	15	28
45～49	19	6	25	13	8	21	46
50～54	36	13	49	21	16	37	86
55～59	76	14	90	28	12	40	130
60～64	168	21	189	53	17	70	259
65～69	379	57	436	87	22	109	545
70～74	457	52	509	94	23	117	626
75～79	444	43	487	134	26	160	647
80～84	316	23	339	128	14	142	481
85～89	179	5	184	72	5	77	261
90～94	36	3	39	21	1	22	61
95～99	4	1	5	3		3	8
100～							0
合計	2,129	249	2,378	664	162	826	3,204
最小値（歳）	16	22	16	20	18	18	16
最大値（歳）	98	95	98	99	93	99	99
中央値（歳）	74.0	70.0	73.0	76.0	66.0	74.0	73.0
平均値（歳）	73.2	68.5	72.7	73.6	64.2	71.8	72.4

② 「ばく露分類別集計」について

医療費・未申請弔慰金におけるアンケート回答者について、平成 19 年度～平成 26 年度の前半 8 年と平成 27 年度～令和元年度の後半 5 年間について集計した。

中皮腫（胸膜のみ）のアンケート回答者は、前半 8 年間に於いて男 1,880 人、女 675 人の計 2,555 人であった（表Ⅱ－１１－２①）。後半 5 年間に於いては、男 1,773 人、女 552 人の計 2,325 人であった（表Ⅱ－１１－２②）。

また、中皮腫（胸膜のみ）のアンケート回答者（男女別）について「ばく露分類別」にみると、前半 8 年間に於ける男の回答者 1,880 人の内、（ア）1,302 人（69.3%）、（エ）535 人（28.5%）であり、女の回答者 675 人の内、（ア）116 人（17.2%）、（エ）479 人（71.0%）であった（表Ⅱ－１１－２①）。後半 5 年間に於ける男の回答者 1,773 人の内、（ア）1,352 人（76.3%）、（エ）384 人（21.7%）であり、女の回答者 552 人の内、（ア）108 人（19.6%）、（エ）385 人（69.7%）であった（表Ⅱ－１１－２②）。

なお、中皮腫（胸膜のみ）のアンケート回答者（男女の合計）について「ばく露分類別」にみると、前半 8 年間に於ける回答者 2,555 人の内、（ア）1,418 人（55.5%）、（イ）72 人（2.8%）、（ウ）51 人（2.0%）、（エ）1,014 人（39.7%）であった（表Ⅱ－１１－２①）。後半 5 年間に於ける回答者 2,325 人の内、（ア）1,460 人（62.8%）、（イ）57 人（2.5%）、（ウ）39 人（1.7%）、（エ）769 人（33.1%）であった（表Ⅱ－１１－２②）。

表Ⅱ－１１－２．医療費・未申請弔慰金、アンケート回答者

① 前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度） (人)

認定疾病 分類	中皮腫						
	男			女			計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	
（ア）	1,302	130	1,432	116	18	134	1,566
（イ）	9	2	11	63	10	73	84
（ウ）	34	8	42	17	4	21	63
（エ）	535	93	628	479	111	590	1,218
合計	1,880	233	2,113	675	143	818	2,931

② 後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度） (人)

認定疾病 分類	中皮腫						
	男			女			計
	胸膜	その他	小計	胸膜	その他	小計	
（ア）	1,352	138	1,490	108	13	121	1,611
（イ）	8		8	49	9	58	66
（ウ）	29	6	35	10		10	45
（エ）	384	69	453	385	111	496	949
合計	1,773	213	1,986	552	133	685	2,671

3. まとめ

3-1. 令和元年度

(1) 被認定者、調査対象者及びアンケート回答者

令和元年度に認定を受けた被認定者は、医療費被認定者 785 人、未申請弔慰金被認定者 172 人、施行前弔慰金被認定者 12 人で合計 969 人であった。

被認定者のうち、調査対象者の総数は 842 人であり、本調査ではこの調査対象者を集計対象とした。支給種別にみると、医療費調査対象者 670 人、未申請弔慰金調査対象者 160 人、施行前弔慰金調査対象者 12 人であった。

調査対象者 842 人のうち、アンケート回答者は 694 人であり、回答率は 82.4%であった。

支給別に見ると、医療費調査対象者は 670 人のうち 551 人（回答率 82.2%）、未申請弔慰金調査対象者は 160 人のうち 132 人（回答率 82.5%）、施行前弔慰金調査対象者は 12 人のうち 11 人（回答率 91.7%）から回答があった。

(2) 年齢別集計

令和元年度調査対象者についての年齢別集計を支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）に集計を行った。

① 医療費調査対象者の申請時年齢

医療費調査対象者の平均申請時年齢は 72.9 歳（中央値 74.0 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 72.2 歳（中央値 73.0 歳）、肺がん平均は 75.5 歳（中央値 75.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 76.5 歳（中央値 77.0 歳）であった。なお、石綿肺の調査対象者は 0 人であった。

② 未申請弔慰金調査対象者の死亡時年齢

未申請弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 76.7 歳（中央値 78.0 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 76.7 歳（中央値 78.0 歳）、肺がん平均は 77.0 歳（中央値 78.0 歳）、石綿肺平均は 72.0 歳（中央値 72.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 74.7 歳（中央値 75.0 歳）であった。

③ 施行前弔慰金調査対象者の死亡時年齢

施行前弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 62.6 歳（中央値 64.5 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 59.6 歳（中央値 57.0 歳）、肺がん平均は 67.5 歳（中央値 67.5 歳）、石綿肺平均は 80.0 歳（中央値 80.0 歳）であった。なお、びまん性胸膜肥厚の調査対象者は 0 人であった。

(3) ばく露分類別集計

令和元年度アンケート回答者について、(ア)～(エ)のばく露分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者 830 人（医療費 670 人、未申請弔慰金 160 人）のうち、アンケート回答者は 683 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 478 人（70.0%）、(イ) 14 人（2.0%）、(ウ) 8 人（1.2%）、(エ) 183 人（26.8%）であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者 12 人のうち、アンケート回答者は 11 人であった。ばく露分類の内訳は、(ア) 8 人（72.7%）、(イ)・(ウ) 0 人、(エ) 3 人（27.3%）であった。

（４）職業分類別集計

令和元年度調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）中、職業分類についての回答を得られたのは 645 人であった。職業従事者は延べ 1,243 人であり、1 人あたり平均 1.9 回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」354 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」287 人、「C 事務従事者」149 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者 11 人のうち、職業分類についての回答を得られたのは 9 人であった。職業従事者は延べ 15 人であり、1 人あたり平均 1.7 回の職歴があった。大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」5 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」4 人であった。

（５）産業分類別集計

令和元年度調査対象者について、アンケート票の所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

産業分類は平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうちアンケート回答者 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）中、産業分類について回答を得られたのは 644 人であった。産業分類別従事者は延べ 1,272 人であり、1 人あたり平均 2.0 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」424 人であり、次いで「E 建設業」331 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者 11 人のうち、産業分類について回答を得られたのは 9 人であった。産業分類別従事者は延べ 14 人であり、1 人あたり平均 1.6 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」5 人であった。

（６）住所別集計

令和元年度調査対象者のうち、アンケートに記入のある昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）間の居住歴中、最も長く居住した住所を 1 つ選んで集計した。また、（エ）分類についても同様の集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 全体

医療費・未申請弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者は 683 人（医療費 551 人、未申請弔慰金 132 人）のうち居住歴に関する回答を得られたのは 661 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは東京都 74 人、次いで兵庫県 70 人、大阪府 59 人、北海道 29 人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 44 人、次いで大阪市 25 人であった。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の医療費・未申請弔慰金アンケート回答者は 183 人（医療費 156 人・未申請弔慰金 27 人）で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 177 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 34 人、次いで大阪府 20 人、東京都 19 人であった。
市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 24 人、次いで大阪市 7 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 全体

施行前弔慰金調査対象者のうち、アンケート回答者は 11 人で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 11 人であった。

都道府県別では、東京都、神奈川県及び広島県が 2 人であった。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の施行前弔慰金アンケート回答者は 3 人で、うち居住歴に関する回答を得られたのは 3 人であった。

都道府県別では、福島県、神奈川県及び新潟県が 1 人であった。

(7) 環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計

令和元年度アンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）の期間に、環境省「石綿の健康リスク調査」の第 1 期（平成 18～21 年度）関連地域に居住歴がある者について、支給種別及びばく露分類別に集計を行った。関連地域とは、神奈川県横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、福岡県北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域である。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 683 人（医療費 551 人・未申請弔慰金 132 人）のうち環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 104 人であった。

地域ごとに見ると神奈川県横浜市鶴見区 5 人、岐阜県羽島市 3 人、大阪府泉南地域等 11 人、兵庫県尼崎市 65 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 1 人、福岡県北九州市門司区 19 人、佐賀県鳥栖市 0 人であった。

全地域のばく露分類 104 人の内訳は（ア）57 人、（イ）2 人、（ウ）0 人、（エ）45 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者は 11 人であったが、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は 0 人であった。

3-2. 累計（平成 18 年度～令和元年度）

（１）被認定者と調査対象者

平成 18 年度から令和元年度に認定を受けた被認定者は、医療費被認定者 9,895 人、未申請弔慰金被認定者 1,455 人、施行前弔慰金被認定者 3,631 人で合計 14,981 人であった。

被認定者のうち、調査対象者の総数は 12,216 人であり、本調査ではこの調査対象者を集計対象とした。支給種別にみると、医療費調査対象者 7,556 人、未申請弔慰金調査対象者 1,307 人、施行前弔慰金調査対象者 3,353 人であった。

調査対象者 12,216 人のうち、アンケート回答者は 10,486 人であり、回答率は 85.8%であった。

支給別に見ると、医療費アンケート回答者は 7,556 人のうち 6,301 人（回答率 83.4%）、未申請弔慰金アンケート回答者は 1,307 人のうち 1,084 人（回答率 82.9%）、施行前弔慰金アンケート回答者は 3,353 人のうち 3,101 人（回答率 92.5%）であった。

（２）年齢別集計

累計調査対象者について、対象者の年齢別集計を支給種別（医療費・未申請弔慰金・施行前弔慰金）に行った。

① 医療費調査対象者の申請時年齢

医療費調査対象者の平均申請時年齢は 70.5 歳（中央値 72.0 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 69.9 歳（中央値 71.0 歳）、肺がん平均は 73.2 歳（中央値 74.0 歳）、石綿肺平均は 75.4 歳（中央値 76.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 74.7 歳（中央値 75.0 歳）であった。

② 未申請弔慰金調査対象者の死亡時年齢

未申請弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 75.5 歳（中央値 77.0 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 75.2 歳（中央値 77.0 歳）、肺がん平均は 76.8 歳（中央値 77.0 歳）、石綿肺平均は 78.6 歳（中央値 80.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 76.9 歳（中央値 77.0 歳）であった。

③ 施行前弔慰金調査対象者の死亡時年齢

施行前弔慰金調査対象者の平均死亡時年齢は 68.4 歳（中央値 70.0 歳）であった。疾病別では、中皮腫平均は 68.2 歳（中央値 70.0 歳）、肺がん平均は 70.1 歳（中央値 71.0 歳）、石綿肺平均は 75.3 歳（中央値 74.0 歳）、びまん性胸膜肥厚平均は 79.5 歳（中央値 80.5 歳）であった。

（３）ばく露分類別集計

累計アンケート回答者について、（ア）～（エ）にばく露分類を行い、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金調査対象者 8,863 人（医療費 7,556 人・未申請弔慰金 1,307 人）のうち、アンケート回答者は 7,385 人であった。ばく露分類の内訳は、（ア）4,621 人（62.6%）、（イ）188 人（2.5%）、（ウ）138 人（1.9%）、（エ）2,438 人（33.0%）であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金調査対象者 3,353 人のうち、アンケート回答者は 3,101 人であった。ばく露分類の内訳は、（ア）1,575 人（50.8%）、（イ）51 人（1.6%）、（ウ）58 人（1.9%）、（エ）1,417 人（45.7%）であった。

（４）職業分類別集計

累計調査対象者について、アンケート票の職種に関する回答内容から従事した職業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

職業分類は平成 9 年度 12 月改訂版の日本標準職業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）のうち、職業分類について回答を得られたのは 6,602 人であった。職業従事者は延べ 12,459 人であり、1 人あたり平均 1.9 回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」3,756 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」2,916 人、「C 事務従事者」1,605 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、職業分類について回答を得られたのは 2,405 人であった。職業従事者は延べ 4,008 人であり、1 人あたり平均 1.7 回の職歴があった。

大分類で最も従事者の多い職業は「I-1 製造・制作作業者」1,077 人であり、次いで「I-3 採掘・建設・労務作業者」762 人、「C 事務従事者」579 人であった。

（５）産業分類別集計

累計調査対象者について、アンケート票の所属した事業所（企業）名を産業別に分類し、支給種別（医療費・未申請弔慰金、施行前弔慰金）に集計を行った。

産業分類は平成 14 年度 3 月改訂版の日本標準産業分類に基づき分類を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）のうち、産業分類について回答を得られたのは 6,592 人であった。産業分類別従事者は延べ 12,879 人であり、1 人あたり平均 2.0 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」4,585 人であり、次いで「E 建設業」2,993 人、「J 卸売・小売業」1,191 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、産業分類について回答を得られたのは 2,443 人であった。産業分類別従事者は延べ 4,222 人であり、1 人あたり平均 1.7 個の産業に分類された。

大分類で最も従事者の多い産業は「F 製造業」1,496 人であり、次いで「E 建設業」694 人、「J 卸売・小売業」384 人であった。

（６）建設業における特定の職歴がある者についての集計

アンケート回答者で、産業分類別集計において「E 建設業」に従事歴のある者 3,687 人（医療費・未申請弔慰金 2,993 人、施行前弔慰金 694 人）のうち、より詳細に、特定の職種に従事歴のある者を抽出し集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者では、はつり工・解体工 159 人、左官 173 人、築炉工 11 人、電気工 220 人、塗装工 115 人、内装工 160 人、保温工・断熱工 76 人、大工 459 人、吹付工 49 人、事務 86 人、配管工 206 人、型枠工 25 人の計 1,739 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者では、はつり工・解体工 44 人、左官 37 人、築炉工 1 人、電気工 22 人、塗装工 17 人、内装工 25 人、保温工・断熱工 22 人、大工 93 人、吹付工 5 人、事務 27 人、配

管工 43 人、型枠工 3 人の計 339 人であった。

(7) 住所別集計

調査対象者のうち、アンケートに記入のある昭和 20 年～平成元年（1945～1989 年）間の居住歴で最も長く居住した住所を 1 つ選んで集計した。また、ばく露分類（エ）についても同様の集計を行った。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 全体

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人（医療費 6,301 人・未申請弔慰金 1,084 人）のうち、居住歴に関する回答を得られたのは 7,020 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 809 人、次いで大阪府 802 人、東京都 737 人、神奈川県 346 人、愛知県 336 人、福岡県 310 人であった。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 2,438 人（医療費 2,132 人・未申請弔慰金 306 人）のうち、最長居住歴に関する回答を得られたのは 2,339 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 444 人、次いで大阪府 333 人、東京都 263 人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 327 人、次いで大阪市 135 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答

1) 全体

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、居住歴に関する回答を得られたのは 2,949 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 314 人、次いで大阪府 285 人、東京都 274 人、神奈川県 174 人、北海道 132 人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 145 人、次いで大阪市 140 人、横浜市 82 人、神戸市 69 人であった。

2) (エ) 分類

(エ) 分類の施行前弔慰金アンケート回答者 1,417 人のうち、最長居住歴に関する回答を得られたのは 1,340 人であった。

都道府県別では、最も多かったのは兵庫県 207 人、次いで東京都 146 人、大阪府 119 人、北海道 65 人、神奈川県 64 人であった。市区町村別では、最も多かったのは尼崎市 121 人、次いで大阪市 57 人、神戸市 35 人であった。

(8) 尼崎市の詳細集計（ばく露（エ）分類）

アンケート回答者のうち、ばく露分類が（エ）であり、対象期間である昭和 20 年～平成元年（1945 年～1989 年）間に尼崎市に居住歴がある者について、行政地区、時点（昭和 30 年、40 年、50 年、60 年）によるクロス集計を行った。

行政地区は中央地区、小田地区、大庄地区、立花地区、武庫地区、園田地区の 6 地区とし、記述不十分等により分類できない場合は地区不明とした。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

1) 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は、中央地区 41 人、小田地区 223 人、大庄地区 4 人、立花地区 12 人、武庫地区 1 人、園田地区 30 人、地区不明 16 人であり、合計で延べ 327 人であった。

2) 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 76 人、小田地区 312

人、大庄地区 21 人、立花地区 49 人、武庫地区 20 人、園田地区 60 人、地区不明 53 人であり、合計で延べ 591 人であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

1) 最長居住歴による集計

最長居住歴による集計において、それぞれの地区に最も長く居住していた者は中央地区 14 人、小田地区 68 人、大庄地区 5 人、立花地区 8 人、武庫地区 4 人、園田地区 12 人、地区不明 10 人であり、合計で延べ 121 人であった。

2) 対象期間居住歴による集計

対象期間居住歴による集計において、各地区に居住歴のある者は、中央地区 21 人、小田地区 107 人、大庄地区 9 人、立花地区 25 人、武庫地区 9 人、園田地区 23 人、地区不明 24 人であり、合計で延べ 218 人であった。

(9) 環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域におけるばく露分類別集計

アンケート回答者のうち、昭和 20 年～平成元年(1945 年～1989 年)の期間に環境省「石綿健康リスク調査」の第 1 期(平成 18～21 年度)関連地域に居住歴がある者について、支給種別及びばく露分類別に集計を行った。関連地域とは、神奈川県横浜市鶴見区、岐阜県羽島市、大阪府泉南地域等、兵庫県尼崎市、奈良県王寺町及び斑鳩町、福岡県北九州市門司区、佐賀県鳥栖市の 7 地域である。

① 医療費・未申請弔慰金アンケート回答者

医療費・未申請弔慰金アンケート回答者 7,385 人(医療費 6,301 人、未申請弔慰金 1,084 人)のうち、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 1,134 人であった。

地域ごとに見ると神奈川県横浜市鶴見区 79 人、岐阜県羽島市 31 人、大阪府泉南地域等 137 人、兵庫県尼崎市 697 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 45 人、福岡県北九州市門司区 134 人、佐賀県鳥栖市 11 人であった。

ばく露分類の内訳は(ア) 481 人(42.4%)、(イ) 35 人(3.1%)、(ウ) 14 人(1.2%)、(エ) 604 人(53.3%)であった。

② 施行前弔慰金アンケート回答者

施行前弔慰金アンケート回答者 3,101 人のうち、環境省「石綿の健康リスク調査」関連地域に居住歴がある者は延べ 343 人であった。

地域ごとに見ると神奈川県横浜市鶴見区 32 人、岐阜県羽島市 6 人、大阪府泉南地域等 39 人、兵庫県尼崎市 209 人、奈良県王寺町及び斑鳩町 13 人、福岡県北九州市門司区 40 人、佐賀県鳥栖市 4 人であった。

ばく露分類の内訳は(ア) 106 人(30.9%)、(イ) 8 人(2.3%)、(ウ) 2 人(0.6%)、(エ) 227 人(66.2%)であった。

(10) 生年別集計

アンケート回答者のうち、疾病が胸膜中皮腫の者について、医療費アンケート回答者は申請時年齢を、未申請弔慰金アンケート回答者は死亡時年齢を用いて生年別に集計した。

① 胸膜中皮腫のアンケート回答者

疾病が胸膜中皮腫のアンケート回答者 5,240 人のうち、最も多かったのは生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 415 人で、次いで生年 1945～1949 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 359 人、生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 353 人であった。

② ばく露分類(ア)のアンケート回答者

ばく露分類(ア)で疾病が胸膜中皮腫のアンケート回答者 3,044 人のうち、最も多かったのは生年

1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳が 273 人で、次いで生年 1935～1939 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 229 人、生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 75～79 歳の 206 人であった。

③ ばく露分類（エ）のアンケート回答者

ばく露分類（エ）で疾病が胸膜中皮腫のアンケート回答者 1,938 人のうち、最も多かったのは生年 1945～1949 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 145 人で、次いで生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 70～74 歳の 128 人、生年 1940～1944 年で申請時・死亡時年齢 65～69 歳の 123 人であった。

（１１）制度発足年度（平成 18 年度）を除く 13 年間で、前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度）、後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度）の年齢別集計及びばく露分類別集計

医療費・未申請弔慰金区分における中皮腫の調査対象者、アンケート回答者について、制度発足年度（平成 18 年度）を除き前半 8 年間（平成 19 年度～平成 26 年度）と後半 5 年間（平成 27 年度～令和元年度）とに分けて、「年齢別集計」と「ばく露分類別集計」を行った。

① 年齢別集計

中皮腫（胸膜のみ）の調査対象者について医療費における申請時年齢及び未申請弔慰金における死亡時年齢の平均値（歳）は、前半 8 年間 3,061 人では男 70.5 歳、女 70.8 歳であった。後半 5 年間 2,793 人では男 73.2 歳、女 73.6 歳であった。

② ばく露分類別集計

中皮腫（胸膜のみ）のアンケート回答者（男女別）について「ばく露分類別」にみると、前半 8 年間における男の回答者 1,880 人の内、（ア）1,302 人（69.3%）、（エ）535 人（28.5%）であり、女の回答者 675 人の内、（ア）116 人（17.2%）、（エ）479 人（71.0%）であった。後半 5 年間における男の回答者 1,773 人の内、（ア）1,352 人（76.3%）、（エ）384 人（21.7%）であり、女の回答者 552 人の内、（ア）108 人（19.6%）、（エ）385 人（69.7%）であった。

以下の事項について、今後の参考とするためアンケートにご協力ください。

なお、本アンケートの結果は、個人を特定できないように統計的処理をした上で、環境省及び環境再生保全機構が実施する調査事業等に使用し、公表することがあります。

居住歴、職歴等がこのアンケート用紙で書ききれない場合は、別の用紙に記入して添付してください。

(※ご記入いただいた個人情報は、ご記入いただいた方の同意がある場合若しくは法令等の規定により必要となる場合を除き、第三者に提供又は開示いたしません。)

申請者とのご関係

申請者のお名前

記入した方のお名前

配偶者・子・父母・兄弟姉妹

その他()

① 申請者の出生から現在までの居住歴を記入してください。

居 住 期 間	住 所	近くに石綿 取扱施設
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無

② 申請者の現在までの職歴を記入してください。(学生時代のアルバイトなど短期間の仕事も含めて記入してください。)

在 籍 期 間	職 種	所属した事業所 / 企業名 (産 業) 所 在 地	事業所での 石綿の取扱	近くに石綿 取扱施設
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無

③ 申請された方は、今まで下記の作業に従事したことがありますか。

アルバイトなどの短期間の仕事も含めて、当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------------|
| (1)□石綿製品製造業 | (8)□解体作業 | (15)□化学工場内の作業 |
| (2)□石綿(石綿含有岩綿等)吹きつけ作業 | (9)□港湾での作業 | (16)□清掃工場・廃棄物回収の作業 |
| (3)□配管・断熱・保温・ボイラー関連作業 | (10)□鉄鋼所及び鉄製品製造作業 | (17)□車両(電車等)製造維持補修作業 |
| (4)□石綿のある倉庫内の作業 | (11)□自動車製造業・自動車整備工 | (18)□その他石綿に関連する作業 |
| (5)□石綿原綿・石綿製品運搬業 | (12)□ガラス製品製造に関わる作業 | () |
| (6)□造船所内の作業 | (13)□セメント製品製造に関わる作業 | (19)□(1)～(18)に該当する作業はしなかった。 |
| (7)□建築・建設関連作業 | (14)□レンガ、陶磁器製造に関わる作業 | (20)□わからない |

④ 申請された方は、ご家庭で下記のような経験をしたことがありますか。当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- (1)□申請された方のご家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。
 (2)□石綿に関する作業が、自宅で行われた。
 (3)□(1)～(2)に該当することはなかった。 (4)□わからない

⑤ 申請された方は、その住居、職場に関連して下記のような経験をしたことがありますか。

当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| (1)□自宅の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (4)□職場以外の石綿取扱施設に出入りをしていた。 |
| (2)□職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (5)□(1)～(4)に該当することはなかった。 |
| (3)□(1)、(2)以外の石綿が吹き付けられていた建物に出入りしていた。 | (6)□わからない。 |

以下の事項について、今後の参考とするためアンケートにご協力ください。
 なお、本アンケートの結果は、個人を特定できないように統計的処理をした上で、環境省及び環境再生保全機構が実施する調査事業等に使用し、公表することがあります。

居住歴、職歴等がこのアンケート用紙で書ききれない場合は、別の用紙に記入して添付してください。

(※ご記入いただいた個人情報、ご記入いただいた方の同意がある場合若しくは法令等の規定により必要となる場合を除き、第三者に提供又は開示いたしません。)

亡くなった方のお名前 _____ 記入した方のお名前 _____ 亡くなった方との関係
 配偶者・子・父母・兄弟姉妹
 その他()

① 亡くなった方の出生から死亡時までの居住歴を記入してください。

居 住 期 間	住 所	近くに石綿 取扱施設
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和		有 ・ 無

② 亡くなった方の死亡時までの職歴を記入してください。(学生時代のアルバイトなど短期間の仕事も含めて記入してください。)

在 籍 期 間	職 種	所属した事業所 / 企業名 (産 業) 所 在 地	事業所での 石綿の取扱	近くに石綿 取扱施設
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無
明治・大正・昭和 年 月～ 年 月 平成・令和 平成・令和			有 ・ 無	有 ・ 無

③ 亡くなった方は、今まで下記の作業に従事したことがありますか。
 アルバイトなどの短期間の仕事も含めて、当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------------------------|
| (1)□石綿製品製造業 | (8)□解体作業 | (15)□化学工場内の作業 |
| (2)□石綿(石綿含有岩綿等)吹きつけ作業 | (9)□港湾での作業 | (16)□清掃工場・廃棄物回収の作業 |
| (3)□配管・断熱・保温・ボイラー関連作業 | (10)□鉄鋼所及び鉄製品製造作業 | (17)□車両(電車等)製造維持補修作業 |
| (4)□石綿のある倉庫内の作業 | (11)□自動車製造業・自動車整備工 | (18)□その他石綿に関連する作業 |
| (5)□石綿原綿・石綿製品運搬業 | (12)□ガラス製品製造に関わる作業 | () |
| (6)□造船所内の作業 | (13)□セメント製品製造に関わる作業 | (19)□(1)～(18)に該当する作業はしなかった。 |
| (7)□建築・建設関連作業 | (14)□レンガ、陶磁器製造に関わる作業 | (20)□わからない |

④ 亡くなった方は、ご家庭で下記のような経験をされたことがありますか。当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- (1)□亡くなった方のご家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。
 (2)□石綿に関する作業が、自宅で行われた。
 (3)□(1)～(2)に該当することはなかった。 (4)□わからない

⑤ 亡くなった方は、その住居、職場に関連して、下記のような経験をされていましたか。
 当てはまるものすべての□にレ印をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| (1)□自宅の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (4)□職場以外の石綿取扱施設に出入りをしていた。 |
| (2)□職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 | (5)□(1)～(4)に該当することはなかった。 |
| (3)□(1)、(2)以外の石綿が吹き付けられていた建物に出入りしていた。 | (6)□わからない。 |

石綿による健康被害の救済に関する法律
認定申請用／未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金・特別葬祭料請求用
石綿のばく露に関する申告書

患者 氏名		男・女	生年 月 日	明治 大正 年 月 日 昭和 平成 令和 (才)
申請疾病または請求疾病	☐ 著しい呼吸機能障害を伴う 石綿肺 ☐ 著しい呼吸機能障害を伴う びまん性胸膜肥厚			

【職歴】 現在までの職歴を記入してください。(1／__枚目)

※石綿のばく露の有無に関わらず、これまで従事してきた作業を、アルバイト等短期間の仕事も含めて記入してください(欄は従事した期間が古い仕事の順に使用し、足りない場合は、追加記入用紙を使用してください)。

従事した 期間	昭和 平成 年 月 令和	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 年 月 令和					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

従事した 期間	昭和 平成 年 月 令和	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 年 月 令和					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

従事した 期間	昭和 平成 年 月 令和	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 年 月 令和					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

*(注) どのような作業に従事していたか、番号を選んだ上で仕事の内容を記入してください。

(1) 石綿製品製造業	(7) 建築・建設関連作業	(13) セメント製品製造に関わる作業
(2) 石綿(石綿含有岩綿等)吹きつけ作業	(8) 石綿のある倉庫内の作業	(14) レンガ、陶磁器製造に関わる作業
(3) 配管・断熱・保温・ボイラー関連作業	(9) 港湾での作業	(15) 化学工場内の作業
(4) 解体作業	(10) 鉄鋼所及び鉄製品製造作業	(16) 清掃工場・廃棄物回収の作業
(5) 石綿原綿・石綿製品運搬業	(11) 自動車製造業・自動車整備工	(17) 車両(電車等)製造維持補修作業
(6) 造船所内の作業	(12) ガラス製品製造に関わる作業	(18) その他の作業

【その他の情報】

①現在までの居住歴を記入してください。（1／__枚目）

居 住 期 間	住 所	居住地付近の状況
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		

②その他の石綿のばく露の機会について、心当たりがあれば記入してください。

※該当する□にレ点を付し具体的な状況を記入してください。

☐ 家族が石綿を扱う仕事をしており、作業着・マスクや道具を自宅に持ち帰っていた。 ☐ 石綿に関する作業が、自宅で行われた。 ☐ 自宅や職場の天井や壁に石綿が吹き付けられていた。 ☐ 職場以外の石綿取扱施設に出入りをしていた。 ☐ その他（ ）
(具体的な状況)

上記のとおり、申告します。

令和 年 月 日

記入者連絡先
(電話番号)

本人との関係

記入者氏名

印 (自筆署名の場合は押印省略可)

※本様式に記載の内容は、個人を特定できないように統計的处理を施した上で、環境省及び環境再生保全機構が実施する「被認定者に関する医学的所見等の解析及びばく露状況調査」等の調査事業に使用することがあります。

判定様式第9号

(職歴の追加記入用紙： ____/____枚目)

患者氏名 _____

従事した 期間	昭和 平成 令和 年 月	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 令和 年 月					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

従事した 期間	昭和 平成 令和 年 月	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 令和 年 月					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

従事した 期間	昭和 平成 令和 年 月	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 令和 年 月					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

従事した 期間	昭和 平成 令和 年 月	作業内容 *(注)	番号	(具体的に)		
	～ 昭和 平成 令和 年 月					
会社名		事業場の 事業内容		事業場での 石綿取扱い	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明	
事業場の 所在地						

*(注) どのような作業に従事していたか、番号を選んだ上で仕事の内容を記入してください。

(1) 石綿製品製造業	(7) 建築・建設関連作業	(13) セメント製品製造に関わる作業
(2) 石綿（石綿含有岩綿等）吹きつけ作業	(8) 石綿のある倉庫内の作業	(14) レンガ、陶磁器製造に関わる作業
(3) 配管・断熱・保温・ボイラー関連作業	(9) 港湾での作業	(15) 化学工場内の作業
(4) 解体作業	(10) 鉄鋼所及び鉄製品製造作業	(16) 清掃工場・廃棄物回収の作業
(5) 石綿原綿・石綿製品運搬業	(11) 自動車製造業・自動車整備工	(17) 車両（電車等）製造維持補修作業
(6) 造船所内の作業	(12) ガラス製品製造に関わる作業	(18) その他の作業

判定様式第9号

(居住歴の追加記入用紙：____/____枚目)

患者氏名 _____

居 住 期 間	住 所	居住地付近の状況
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		
～ 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月		



独立行政法人環境再生保全機構 石綿健康被害救済部

〒212-8554

神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番 ミューザ川崎セントラルタワー9 階

お問合せ先：情報業務課 TEL:044-520-9615 FAX:044-520-2193

Web <https://www.erca.go.jp/asbestos/>

令和3年3月発行



リサイクル適性[®]
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。